

豊田市美術館年報

平成11年度

No.4

## 目次

### 常設展

- 4 ―― 平成11年度第1期常設展示
- 8 ―― 平成11年度第2期常設展示
- 11 ―― テーマ展 川俣正  
ワーク・イン・プログレス:プロジェクト・イン・トヨタ・シティ
- 12 ―― 平成11年度第3期常設展示
- 15 ―― テーマ展 ベーター・ペーレンス
- 19 ―― テーマ展 岡 絵画 北山善夫
- 21 ―― 平成11年度第4期常設展示
- 24 ―― テーマ展 イケムラレイコ “地平線を越えて”
- 26 ―― 高橋節郎館 (常設展示)

### 特別展

- 34 ―― 東郷青児展
- 37 ―― ランゲン夫妻の眼

### 企画展

- 41 ―― 宮脇綾子 アプリケ展
- 46 ―― 7人の作家
- 49 ―― 村上華岳
- 54 ―― 空き地

### 作品管理

- 59 ―― 所蔵作品一覧
- 60 ―― 平成11年度購入作品・寄贈作品
- 71 ―― 平成11年度作品貸出実績

### 教育普及

- 72 ―― 講座、カタログ、ミュージアムグッズ
- 73 ―― 視聴覚資料一覧・蔵書数一覧
- 74 ―― 広報用印刷物・美術館学習・博物館学習

### 利用実績

- 75 ―― 観覧者数
- 76 ―― ギャラリー・図書閲覧室

### 組織

- 77 ―― 組織図
- 78 ―― 美術品選定委員会、ボランティア

### 関係法規

- 79 ―― 豊田市美術館条例
- 80 ―― 豊田市美術館管理規則

- 82 ―― 沿革

### 凡例

- ・常設展示、企画展示の出品作品および購入作品・寄贈作品のデータは、原則として以下の通りに記した。
- 作家名(デザイン作品においては設計者名)
- 作品名
- 制作年
- 技法/素材
- 寸法(縦×横×奥行、高さはH、直径はφで表示、単位cm)
- 所蔵者
- 不明な項目は記載していない。また、常設展示と購入作品・寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も省略した。

# 平成11年度第1期常設展示

平成11年3月30日(火)―6月20日(日) 《73日間》

## 出品作品

### 展示室1

1  
高松 次郎  
点(No.1)  
1961年  
ラッカー/針金、金属板  
17.0×13.0×10.0

2  
高松 次郎  
点  
1961年  
ラッカー/針金  
43.0×37.0×28.0

3  
高松 次郎  
紐(黒No.1)  
1962年  
ミクストメディア  
6.0×287.0×6.0

4  
高松 次郎  
紐(黒)  
1962年  
ミクストメディア  
10.5×296.5×14.0

5  
高松 次郎  
赤ん坊の影 No.122  
1965年  
ラッカー/カンヴァス  
182.0×227.0

6  
高松 次郎  
布の弛み  
1969年  
布  
360.0×360.0

7  
高松 次郎  
板の単体(赤)  
1970  
ラッカー/木  
177.0×177.0

8  
高松 次郎  
板の単体(青)  
1970  
ラッカー/木  
288.0×60.0

9  
高松 次郎  
板の単体(黒)  
1970  
ラッカー/木  
228.0×108.0

10  
高松 次郎  
四つの杉の単体  
1970年  
スギ  
各101.0×34.0×34.0(4点組)

11  
高松 次郎  
コンクリートの単体  
1971年  
コンクリート  
40.0×60.0×60.0

### 展示室2

12  
ローマン・オパルカ  
OPALKA 1965/1-∞ Détail 2601104-2626001  
1977年  
アクリル/カンヴァス  
192.0×135.0

13  
ローマン・オパルカ  
OPALKA 1965/1-∞ Détail 3395602-3411010  
1981年  
アクリル/カンヴァス  
192.0×135.0

14  
ローマン・オパルカ  
OPALKA 1965/1-∞ Détail 4968512-4988005  
1994年  
アクリル/カンヴァス  
192.0×135.0

### 展示室3

15  
河原 温  
MAY 16, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

16  
河原 温  
MAY 17, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

17  
河原 温  
MAY 18, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

18  
河原 温  
MAY 19, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

19  
河原 温  
MAY 20, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

20  
河原 温  
MAY 21, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

21  
河原 温  
MAY 22, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

22  
河原 温  
MAY 23, 1971  
1971  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

23  
河原 温  
MAY 24, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

24  
河原 温  
MAY 25, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

25  
河原 温  
MAY 26, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

26  
河原 温  
MAY 27, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

27  
河原 温  
MAY 28, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

28  
河原 温  
MAY 29, 1971  
1971年  
アクリル/カンヴァス  
25.5×33.0

29  
河原 温  
OCT. 30, 1981  
1981年  
アクリル/カンヴァス、新聞紙、厚紙  
45.5×61.5

30  
野村 仁  
宇宙はきのこのように発生したか  
1987年  
ガラス、大理石  
26.0×22.0×22.0

31  
野村 仁  
赤道上の太陽  
1989年  
ゼラチン・シルバー・プリント/プラスチック  
140.0×352.0×60.0

32  
野村 仁  
宇宙は収縮に転ずるか？  
1989年  
ガラス、大理石  
38.0×23.5×28.5

33  
スタンリー・ブラウン  
1×1フット上の1/10×1/10メートル  
1991年  
レリーフ/アルミニウム・パネル  
26.0×26.0×0.1

34  
スタンリー・ブラウン  
1×1フット上の1/10×1/10ステップ  
1991年  
レリーフ/アルミニウム・シート  
26.0×26.0×0.1

35  
スタンリー・ブラウン  
1×1フット上の1/10×ho1/10エル  
1991年  
レリーフ/アルミニウム・シート  
26.0×26.0×0.1

### 展示室4

36  
エゴン・シーレ  
レオポルト・ツイハチェックの肖像  
1907年  
油彩/カンヴァス  
149.8×49.7

37  
コンスタンティン・ブランクーシ  
眠る幼児  
1907年(1960/62年鑄造)  
ブロンズ  
10.6×16.3×14.2

38  
オスカー・ココシュカ  
絵筆を持つ自画像  
1914年  
油彩/カンヴァス  
82.3×66.0

39  
エゴン・シーレ  
カール・グリュンヴァルトの肖像  
1917年  
油彩/カンヴァス  
140.7×110.2

40  
マックス・エルンスト  
子供、馬そして蛇  
1927  
油彩/カンヴァス  
71.5×82.0

41  
ルネ・マグリット  
無謀な企て  
1928年  
油彩/カンヴァス  
116.0×81.1

42  
イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩/カンヴァス  
64.2×53.2

43  
ジョアン・ミロ  
絵画  
1933年  
油彩/カンヴァス  
128.0×162.0

44  
ジャン・デュビュッフェ  
存在の漏出  
1950年  
油彩  
55.0×46.0

45  
フランシス・ベーコン  
スフィンクス  
1954年  
油彩/カンヴァス  
151.0×116.0

46  
ピエロ・マンゾーニ  
無色  
1960年  
カオリン/髹のあるカンヴァス  
80.0×60.0

47  
イヴ・クライン  
モノクローム・ブルー  
1960年  
顔料、合成樹脂/カンヴァス  
199.0×152.5

48  
ゲオルク・ハゼリッツ  
羊  
1964年  
油彩/カンヴァス  
159.0×129.0

49  
ウィレム・デ・クーニング  
2人の人物  
1967年  
油彩/紙  
90.8×60.3

50  
グスタフ・クリムト  
オイゲニア・プリマフェージの肖像  
1913/14年  
油彩/カンヴァス  
140.0×85.0

51  
コンスタンティン・ブランクーシ  
雄鶏  
1924年(1972年鑄造)  
ブロンズ  
92.4×10.5×45.0

52  
コンスタンティン・ブランクーシ  
若い男のトルソⅡ  
1924年(1973年鑄造)  
ブロンズ  
41.7×27.6×13.9

53  
ルーチョ・フォンターナ  
空間概念 N3  
1959-60年  
ブロンズ  
φ 60.0

展示室5

- 54  
菱田 春草  
春色  
1905年  
膠彩/絹布  
70.9×49.4
- 55  
小林 古径  
羅浮仙  
1920年  
膠彩/紙  
150.0×48.0
- 56  
岸田 劉生  
麗子洋装之図(青果持テル)  
1921年  
水彩/紙  
50.6×34.6
- 57  
前田 寛治  
I子像  
1928年  
油彩/カンヴァス  
90.6×72.8
- 58  
小杉 放庵  
老君出関  
1929年  
墨、膠彩/絹布  
127.7×36.0
- 59  
国吉 康雄  
花飾りをつけた女  
1932年  
油彩/カンヴァス  
66.0×81.3
- 60  
安田 靱彦  
波上戯光  
1942年  
膠彩/紙  
151.0×56.0
- 61  
藤田 嗣治  
自画像  
1943年  
油彩/カンヴァス  
23.0×15.0
- 62  
藤田 嗣治  
美しいスペイン女  
1949年  
油彩/カンヴァス  
76.0×63.5

- 63  
熊谷 守一  
シヂミ蝶  
1958年  
油彩/板  
23.6×32.8
- 64  
熊谷 守一  
裸婦  
1961年  
油彩/カンヴァス  
40.2×52.2
- 65  
中村 彝  
少女の像  
1912年  
油彩/カンヴァス  
32.5×23.0
- 66  
中村 彝  
髑髏のある静物  
1923年  
油彩/ボードカンヴァス  
32.5×23.7
- 67  
岸田 劉生  
自画像  
1913年  
油彩/カンヴァス  
45.6×38.0
- 68  
岸田 劉生  
鯉坊主  
1922年  
油彩/板  
40.0×31.8
- 69  
小茂田 青樹  
芍薬  
1925年  
膠彩/絹布  
127.0×43.0
- 70  
富田 溪仙  
吉野彩雨  
1927年  
墨、膠彩/絹布  
128.3×42.0
- 71  
川合 玉堂  
桃咲く山里  
1949年  
膠彩/絹布  
72.5×54.4

- 72  
香月 泰男  
里芋  
1959年  
油彩/カンヴァス  
41.0×24.3  
寄託作品
- 73  
香月 泰男  
鯛  
1960年  
油彩/カンヴァス  
19.5×14.5  
寄託作品
- 74  
香月 泰男  
脱衣  
1960年  
油彩/カンヴァス  
33.5×21.3  
寄託作品
- 75  
香月 泰男  
山茶花  
1960年  
油彩/カンヴァス  
29.3×21.5  
寄託作品
- 展示室6
- 76  
小堀 四郎  
待漁  
1934年  
油彩/カンヴァス  
200.0×402.0
- 77  
小堀 四郎  
高原の星夜  
1961年  
油彩/カンヴァス  
91.0×117.0
- 78  
小堀 四郎  
風雨波濤  
1968年  
油彩/カンヴァス  
162.5×97.3
- 79  
小堀 四郎  
赫光  
1969年  
油彩/カンヴァス  
149.0×162.0

- 80  
小堀 四郎  
十三湖の月  
1978年  
油彩/カンヴァス  
112.0×162.0
- 81  
小堀 四郎  
人生とは  
1982年  
油彩/カンヴァス  
162.0×112.0
- 82  
小堀 四郎  
滝・動中静(命の振源)  
1991年  
油彩/カンヴァス  
193.5×113.0
- 展示室7
- 83  
宮脇 晴  
自画像  
1919年  
油彩/カンヴァス  
45.5×33.3
- 84  
宮脇 晴  
襟巻の少女  
1920年  
油彩/カンヴァス  
45.6×33.2
- 85  
宮脇 晴  
藪の道  
1921年  
油彩/カンヴァス  
45.5×37.9
- 86  
宮脇 晴  
ボタン  
1921年  
油彩/カンヴァス  
45.5×37.9
- 87  
宮脇 晴  
人形を持って立つ少女  
1921  
油彩/カンヴァス  
72.5×116.5
- 88  
宮脇 晴  
風景 大野川  
1922年  
油彩/カンヴァス  
38.3×45.5

- 89  
宮脇 晴  
少女の像  
1923年  
油彩/カンヴァス  
45.5×37.9
- 90  
宮脇 晴  
子供たちと母  
1942年  
油彩/カンヴァス  
97.0×130.3
- 91  
宮脇 晴  
鳥羽川の橋  
1946年  
油彩/カンヴァス  
116.7×72.7
- 92  
宮脇 晴  
戯れる  
1954年  
油彩/カンヴァス  
100.0×80.3
- 93  
宮脇 晴  
竹林に立つ像(綾子古稀)  
1975年  
油彩/カンヴァス  
100.0×72.7
- ギャラリー
- 94  
イアン・ハミルトン・フィンレイ  
森の小径  
1990年  
石  
各29.0×38.0×60.0(3点組)

# 平成11年度第2期常設展示

平成11年6月29日(火)ー9月26日(日) 《78日間》

## 出品作品

### 展示室1

1  
トニー・クラッグ  
無題(棚に置いた5本のボトル)  
1982年  
プラスチック・ボトル  
26.0×60.5×11.0

2  
トニー・クラッグ  
アフリカの文化神話  
1984年  
拾集されたプラスチックの破片  
320.0×125.0×13.0

3  
トニー・クラッグ  
スパイロジャイラ  
1992年  
鉄、ガラス  
220.0×220.0×220.0

4  
ジュゼッペ・ベノーネ  
息吹 7  
1978年  
テラコッタ  
168.0×72.0×65.0

5  
ジュゼッペ・ベノーネ  
12メートルの木  
1982年  
マツ  
600.0×50.0×50.0、2本

6  
ジュゼッペ・ベノーネ  
爪の掻き傷  
1997年  
石膏、紙  
インスタレーション・サイズ

7  
イミ・クネーベル  
戦闘 No.1  
1991年  
ラッカー/硬質繊維板  
260.0×200.0

8  
イミ・クネーベル  
規格 I B1-B4  
1994年  
アクリル、アルミニウム板、合板  
各34.0×25.3×8.0(4点組)

### 展示室2

9  
ダニエル・ビュレン  
フレームの中のフレームの中のフレーム #42  
1988年  
ガラス、カッティング・シート、木  
壁の大きさに応じて拡大される

10  
ダニエル・ビュレン  
無題  
1970年  
アクリル/縦縞の入った麻布  
206.0×201.0

### 展示室4

11  
エドヴァルト・ムンク  
接吻  
1895年  
エッチング、ドライポイント/紙  
32.8×26.3

12  
エドヴァルト・ムンク  
魅惑  
1896年  
リトグラフ/紙  
47.2×35.8

13  
エゴン・シーレ  
レオポルト・ツィハチェックの肖像  
1907年  
油彩/カンヴァス  
149.8×49.7

14  
オスカー・ココシュカ  
絵筆を持つ自画像  
1914年  
油彩/カンヴァス  
82.3×66.0

15  
エゴン・シーレ  
カール・グリユヴァルトの肖像  
1917年  
油彩/カンヴァス  
140.7×110.2

16  
マックス・エルンスト  
子供、馬そして蛇  
1927年  
油彩/カンヴァス  
71.5×82.0

17  
アルトゥーロ・マルティーニ  
少年の胸像  
1928年  
ブロンズ  
77.2×36.7×21.8

18  
イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩/カンヴァス  
64.2×53.2

19  
ジョアン・ミロ  
絵画  
1933年  
油彩/カンヴァス  
128.0×162.0

20  
ルネ・マグリット  
無謀な企て  
1935年  
油彩/カンヴァス  
24.0×19.0

21  
ジャン・デュビュッフェ  
存在の漏出  
1950年  
油彩/イソレル  
55.0×46.0

22  
フランシス・ベーコン  
スフィンクス  
1954年  
油彩/カンヴァス  
151.0×116.0

23  
アルベルト・ジャコメッティ  
ディエゴの胸像  
1954年  
ブロンズ  
39.5×33.0×19.0

24  
イヴ・クライン  
モノクローム・ブルー  
1960年  
顔料、合成樹脂/カンヴァス  
199.0×152.5

25  
ピエロ・マンゾーニ  
無色  
1960年  
カオリン/髹のあるカンヴァス  
80.0×60.0

26  
ルーチョ・フォンターナ  
空間概念  
1962年  
油彩/カンヴァス  
129.0×97.0

27  
ゲオルク・ハゼリッツ  
羊  
1964年  
油彩/カンヴァス  
159.0×129.0

28  
アルベルト・ブッリ  
赤 プラスティック  
1964年  
画布にプラスチック、燃焼  
60.0×50.0

29  
A.R.ベンク  
密林の理性あるもの  
1966年  
油彩/カンヴァス  
147.0×197.0

30  
ウィレム・デ・クーニング  
二人の人物  
1967年  
油彩/紙  
90.8×60.3

31  
メダルド・ロッソ  
門番女  
1883-84年  
ブロンズ  
38.0×35.0×16.0

32  
グスタフ・クリムト  
オイゲニア・プリマフェージの肖像  
1913/14年  
油彩/カンヴァス  
140.0×85.0

### 展示室5

33  
黒田 辰秋  
赤漆彫華紋飾手篋  
1941年  
塗物/ヒノキ、麻、漆  
18.8×34.2×24.9

34  
黒田 辰秋  
螺鈿牡丹紋手篋  
1941-45年  
螺鈿/鮑貝、漆  
13.8×36.3×20.6

35  
黒田 辰秋  
拭漆文欄木飾棚  
1960年  
拭漆/ケヤキ  
102.0×176.8×45.3

36  
黒田 辰秋  
竹張小棚  
1962年  
竹張/竹  
47.0×60.0×33.7

37  
黒田 辰秋  
拭漆柵紙刀  
1963年頃  
拭漆/トチ  
37.5×4.5×2.0

38  
黒田 辰秋  
乾漆耀貝螺鈿捻十稜木指  
1965年  
乾漆、螺鈿/鮑貝、麻、漆  
H18.0、φ22.4

39  
黒田 辰秋  
朱漆振紐文火鉢  
1962年頃  
塗物/木、漆  
H30.0、φ68.0

40  
黒田 辰秋  
楠空拭漆器局  
1970年  
拭漆/クス  
50.8×48.8×37.2

41  
黒田 辰秋  
櫻拭漆飾棚  
1970年  
拭漆/ケヤキ  
98.1×182.0×44.8

42  
黒田 辰秋  
萬金輪寺茶器  
1965-74年  
拭漆/ツタ  
8.4×7.8

43  
黒田 辰秋  
黒柿紙刀  
1965-74年  
拭漆/カキ、漆  
36.4×3.5×2.8

44  
黒田 辰秋  
拭漆柵葡萄空飾篋  
1974年  
拭漆/トチ  
17.8×27.6×12.0

45  
黒田 辰秋  
螺鈿耀貝總張飾手篋  
1974年頃  
螺鈿/鮑貝  
18.4×30.5×15.5

46  
黒田 辰秋  
香合のためのスケッチ  
1945-64年  
鉛筆/紙  
25.6×33.6

47  
黒田 辰秋  
接合のためのプラン  
1955年  
鉛筆/紙  
27.1×35.5

48  
黒田 辰秋  
飾棚のためのデザイン  
1955年  
鉛筆/紙  
25.7×35.5

49  
黒田 辰秋  
欄金具のためのデザイン  
1955年  
鉛筆/紙  
25.0×35.8

50  
黒田 辰秋  
木取りのためのプラン  
1955-64年  
鉛筆/紙  
38.7×48.6

51  
黒田 辰秋  
2つの飾棚のためのスケッチ  
1955-64年  
鉛筆/紙  
27.0×37.5

52  
黒田 辰秋  
飾棚のためのスケッチ  
1965-74年  
鉛筆/紙  
25.7×35.8

# 川俣 正 ワーク・イン・プロGRESS:プロジェクト・イントヨタ・シティ

平成11年6月29(火) - 9月26日(日) 《78日間》 展示室3

- |   |   |  |
|---|---|--|
| <p>53<br/>黒田 辰秋<br/>螺鈿大名織中次<br/>1970年頃<br/>螺鈿、塗物/鮑貝<br/>6.6、φ 6.0<br/>寄託作品</p> <p>54<br/>黒田 辰秋<br/>乾漆梅花盆<br/>1965-74年<br/>乾漆/麻<br/>H3.0、φ 26.6<br/>寄託作品</p> <p>55<br/>黒田 辰秋<br/>拭漆花梨葡萄盃手篋<br/>1974年<br/>拭漆/カリン<br/>22.7×42.4×21.0<br/>寄託作品</p> <p>56<br/>小堀 四郎<br/>待漁<br/>1934年<br/>油彩/カンヴァス<br/>200.0×402.0</p> <p>57<br/>小堀 四郎<br/>高原の星夜<br/>1961年<br/>油彩/カンヴァス<br/>91.0×117.0</p> <p>58<br/>小堀 四郎<br/>風雨波濤<br/>1968年<br/>油彩/カンヴァス<br/>162.5×W97.3</p> <p>59<br/>小堀 四郎<br/>赫光<br/>1969年<br/>油彩/カンヴァス<br/>149.0×162.0</p> <p>60<br/>小堀 四郎<br/>十三湖の月<br/>1978年<br/>油彩/カンヴァス<br/>112.0×162.0</p> | <p>61<br/>小堀 四郎<br/>人生とは<br/>1982年<br/>油彩/カンヴァス<br/>162.0×112.0</p> <p>62<br/>小堀 四郎<br/>滝・動中静(命の振源)<br/>1991年<br/>油彩/カンヴァス<br/>193.5×113.0</p> <p>63<br/>宮脇 晴<br/>藪の道<br/>1921年油彩/カンヴァス<br/>45.5×37.9</p> <p>64<br/>宮脇 晴<br/>ボタン<br/>1921年<br/>油彩/カンヴァス<br/>45.5×37.9</p> <p>65<br/>宮脇 晴<br/>風景 大野川<br/>1922年<br/>油彩/カンヴァス<br/>38.3×45.5</p> <p>66<br/>宮脇 晴<br/>少女の像<br/>1923年<br/>油彩/カンヴァス<br/>45.5×37.9</p> <p>67<br/>宮脇 晴<br/>風景 海辺の農村<br/>1933年<br/>油彩/カンヴァス<br/>50.0×100.0</p> <p>68<br/>宮脇 綾子<br/>やもり<br/>1961年<br/>アプリケ<br/>28.5×38.2</p> <p>69<br/>宮脇 綾子<br/>たち魚とやがら<br/>1961年<br/>アプリケ<br/>24.6×96.3</p> | <p>70<br/>宮脇 綾子<br/>神戸の夜景<br/>1962年<br/>アプリケ<br/>23.2×25.7</p> <p>71<br/>宮脇 綾子<br/>かやつり草<br/>1964年<br/>アプリケ<br/>60.0×30.0</p> <p>72<br/>宮脇 綾子<br/>ざくろの実と花<br/>1978年<br/>アプリケ<br/>25.5×38.0</p> <p>73<br/>宮脇 綾子<br/>甘夏みかんと柚子<br/>1978年<br/>アプリケ<br/>34.0×34.5</p> <p>74<br/>宮脇 綾子<br/>枝豆<br/>1979年<br/>アプリケ<br/>39.0×29.0</p> <p>75<br/>宮脇 綾子<br/>れんこん<br/>1982年<br/>アプリケ<br/>103.0×44.0</p> <p>76<br/>宮脇 綾子<br/>芽の伸びたこんにやく芋<br/>1985年<br/>アプリケ<br/>94.0×34.0</p> <p>77<br/>宮脇 綾子<br/>はりえ日記<br/>水彩、アプリケ/布、紙</p> <p>ギャラリー</p> <p>78<br/>若林 奮<br/>熱変へ II<br/>1965,92年<br/>鉄<br/>101.0×30.0×42.0</p> |
|---|---|--|

川俣正は、世界中で木材によるインスタレーションを展開しているアーティストである。川俣の制作は、地域住民やボランティアを巻き込み、広く町中で展開されていく。本テーマ展では、川俣正が豊田市全域をフィールドとして考案した遊歩道、あずまや、物見台などの構築物のプランを、マケット、写真パネル、レリーフ、ビデオにより紹介した。「ワーク・イン・プロGRESS」とは、「進行中の作品」あるいは「発展段階にある作品」を意味する。川俣のこのプランは、豊田市の中で実現されていく予定である。

[主催] 豊田市美術館

[出品作品] 1点

[関連事業]

講演会 「川俣正 artist talk」

講師: 川俣正

日時: 平成11年7月3日(土) 午後2時-4時

会場: 豊田市美術館 講堂

[印刷物] ポスター: B2判

カタログ: A4判変形 (25.8×18.2/87ページ)

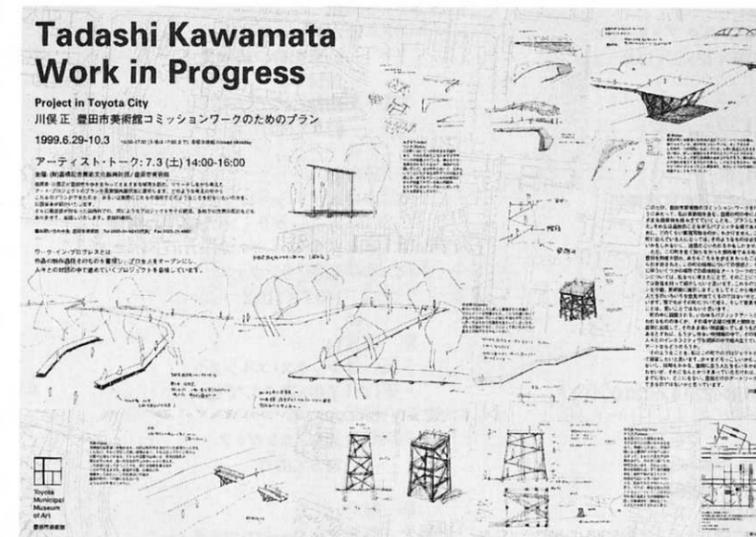
[担当学芸員] 能勢陽子

出品作品

- 1  
川俣 正  
ワーク・イン・プロGRESS:プロジェクト・イントヨタ・シティ  
1999年  
マケット4台、レリーフ4点、パネルプラン10枚/  
合板、木材、アクリル、ビデオ



カタログ



ポスター

# 平成11年度第3期常設展示

平成11年9月28日(火)～12月26日(日) 《79日間》

## 出品作品

### 展示室1

- 1  
ジュゼッペ・ペノーネ  
息吹 7  
1978年  
テラコッタ  
168.0×72.0×65.0
- 2  
ジュゼッペ・ペノーネ  
12メートルの木  
1982年  
マツ  
600.0×50.0×50.0, 2本
- 3  
トニー・クラッグ  
無題(棚に置いた5本のボトル)  
1982年  
プラスチック・ボトル  
26.0×60.5×11.0
- 4  
トニー・クラッグ  
アフリカの文化神話  
1984年  
拾集されたプラスチック  
320.0×125.0×13.0
- 5  
イミ・クネーベル  
戦闘 No.1  
1991年  
ラッカー/硬質繊維板  
260.0×200.0
- 6  
トニー・クラッグ  
スパイロジャイラ  
1992年  
鉄、ガラス  
220.0×220.0×220.0
- 7  
イミ・クネーベル  
規格 I B1-B4  
1994年  
アクリル、アルミニウム板、合板  
各34.0×25.3×8.0(4点組)
- 8  
ジュゼッペ・ペノーネ  
爪の掻き傷  
1997年  
石膏、紙  
480.0×3500.0

### 展示室2

- 9  
ダニエル・ビュレン  
フレームの中のフレームの中のフレーム #42  
1988年  
ガラス、カッティング・シート、木  
壁の大きさに応じて拡大される
- 10  
ダニエル・ビュレン  
無題  
1970年  
アクリル/縦縞の入った麻布  
206.0×201.0

### 展示室4

- 11  
エゴン・シーレ  
レオポルト・ツィハチェックの肖像  
1907年  
油彩/カンヴァス  
149.8×49.7
- 12  
オスカー・ココシュカ  
絵筆を持つ自画像  
1914年  
油彩/カンヴァス  
82.3×66.0
- 13  
エゴン・シーレ  
カール・グリユヴァルトの肖像  
1917年  
油彩/カンヴァス  
140.7×110.2

- 14  
マックス・エルンスト  
子供、馬そして蛇  
1927年  
油彩/カンヴァス  
71.5×82.0

- 15  
アルトゥーロ・マルティネーニ  
少年の胸像  
1928年  
ブロンズ  
77.2×36.7×21.8

- 16  
イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩/カンヴァス  
64.2×53.2

17

- サルバトーレ・ダリ  
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルトガ  
ルパンのかけらを獣姦しようとしている平凡なフ  
ランスパン  
1932年  
油彩/板  
15.0×21.0

18

- ディエゴの胸像  
アルベルト・ジャコメッティ  
1954年  
ブロンズ  
39.5×33.0×19.0

19

- メダルド・ロッシ  
門番女  
1883-84年  
ブロンズ  
38.0×35.0×16.0

20

- グスタフ・クリムト  
オイゲニア・ブリマフェージの肖像  
1913/14年  
油彩/カンヴァス  
140.0×85.0

21

- マックス・エルンスト  
王妃とチェスをする王  
1944年(1954年鑄造)  
ブロンズ  
96.0×82.5×53.5

### 展示室5

- 22  
横山 大観  
焚火  
1914年  
膠彩、墨/絹布  
162.7×183.8  
二曲一双屏風

23

- 速水 御舟  
果物  
1920年  
膠彩/絹布  
26.4×23.9

24

- 前田 寛治  
I 子像  
1928年  
油彩/カンヴァス  
90.6×72.8

25

- 小杉 放庵  
老君出関  
1929年  
墨、膠彩/絹布

26

- 国吉 康雄  
花飾りをつけた女  
1932年  
油彩/カンヴァス  
66.0×81.3

27

- 藤田 嗣治  
自画像  
1943年  
油彩/カンヴァス  
23.0×15.0

28

- 藤田 嗣治  
美しいスペイン女  
1949年  
油彩/カンヴァス  
76.0×63.5

29

- 山口 長男  
三ツノ円 A  
1949年  
油彩/カンヴァス  
195.0×300.0

30

- 辻 晉堂  
坐像  
1952年  
石膏  
63.0×48.0×50.0

31

- 熊谷 守一  
シヂミ蝶  
1958年  
油彩/板  
23.6×32.8

32

- 菱田 春草  
鹿  
1909年  
膠彩/絹布  
128.0×51.0

33

- 岸田 劉生  
自画像  
1913年  
油彩/カンヴァス  
45.6×38.0

34

- 速水 御舟  
菊に猫  
1922年  
膠彩/絹布  
130.6×50.1

35

- 中村 彝  
髑髏のある静物  
1923年  
油彩/ボードカンヴァス  
32.5×23.7

### 展示室6

- 36  
小堀 四郎  
イタリアの少年  
1929年  
油彩/カンヴァス  
117.0×64.5

37

- 小堀 四郎  
赤衣の女 I  
1931年  
油彩/カンヴァス  
79.0×61.0

38

- 小堀 四郎  
黄衣の女  
1932年  
油彩/カンヴァス  
161.5×114.0

39

- 小堀 四郎  
待漁  
1934年  
油彩/カンヴァス  
200.0×402.0

40

- 小堀 四郎  
中勘助像  
1938年  
油彩/カンヴァス  
65.0×53.5

41

- 小堀 四郎  
老人像  
1939年  
油彩/カンヴァス  
62.0×51.0

42

- 小堀 四郎  
早春(柿生)  
1941年  
油彩/カンヴァス  
60.7×72.7

43

- 小堀 四郎  
冬の花束  
1946年  
油彩/カンヴァス  
63.0×50.0

44

- 小堀 四郎  
高原の夕陽  
1947年  
油彩/カンヴァス  
65.5×91.0

45

- 小堀 四郎  
パリ郊外  
小堀 四郎  
1928年  
油彩/カンヴァス  
46.0×53.0

46

- 小堀 四郎  
高原暮色(蓼科)  
1950年  
油彩/カンヴァス  
40.5×53.5

### 展示室7

- 47  
宮脇 晴  
自画像  
1919年  
油彩/カンヴァス  
45.5×33.3

48

- 宮脇 晴  
藪の道  
1921年  
油彩/カンヴァス  
45.5×37.9

49

- 宮脇 晴  
風景 大野川  
1922年  
油彩/カンヴァス  
38.3×45.5

50

- 宮脇 晴  
鳥羽川の橋  
1946年  
油彩/カンヴァス  
116.7×72.7

51

- 宮脇 晴  
樺紅葉  
1977年  
油彩/カンヴァス  
45.5×60.6

52  
宮脇 綾子  
柿  
1948年  
アブリケ  
24.2×29.2

53  
宮脇 綾子  
干柿  
1955年  
アブリケ  
59.3×89.5

54  
宮脇 綾子  
さんまと干柿  
1963年  
アブリケ  
30.5×48.0

55  
宮脇 綾子  
吊った唐辛子  
1963年  
アブリケ  
37.5×29.8

56  
宮脇 綾子  
切った玉ねぎ  
1965年  
アブリケ  
31.5×28.5

57  
宮脇 綾子  
きんめ鯛  
1979年  
アブリケ  
26.2×52.5

58  
宮脇 綾子  
彼岸花  
1982年  
アブリケ  
55.5×31.5

59  
宮脇 綾子  
まんじゅしゃげ  
1982年  
アブリケ  
44.7×29.6

60  
宮脇 綾子  
からす瓜  
1983年  
アブリケ  
40.5×29.5

61  
宮脇 綾子  
下仁田ねぎ  
1986年  
アブリケ  
49.2×30.2

62  
宮脇 綾子  
はりえ日記  
水彩、アブリケ/紙

## ペーター・ベーレンス

平成11年10月5日(火)～12月26日(日) 《73日間》 展示室3、4

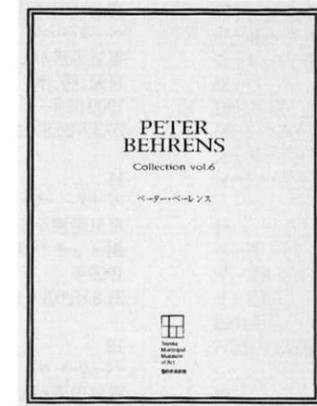
ペーター・ベーレンス(1868-1940年)は、19世紀から20世紀にかけてドイツで活躍した建築家であり、また優れたインダストリアル・デザイナーでもあった。本展は、豊田市美術館の所蔵品の中から、ダルムシュタットの自邸のために制作された食器類や、ドイツの大手電機会社AEGの製品、そして建築図面などを展示し、多彩な彼の活動を紹介した。

【主催】 豊田市美術館、(財)高橋記念美術文化振興財団

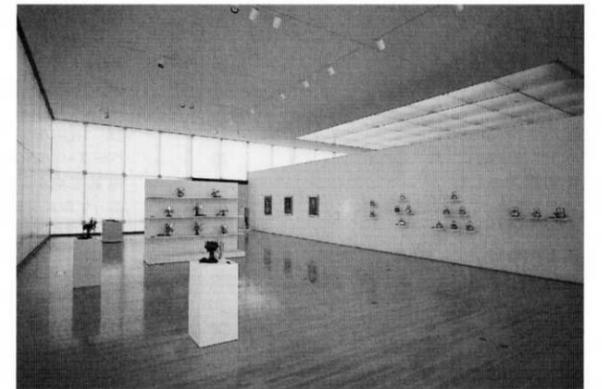
【出品点数】 60点

【印刷物】 カタログ:A4判変形(29.7×22.4cm/40ページ)

【担当学芸員】 田境志保



カタログ



展示風景

- 1  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
ニッケルメッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
22.8×21.2×15.4、1.75L
- 2  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-年  
21.6×22.4×12.7、1.25L
- 3  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
ニッケルメッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
21.5×20.2×16.2、1.25L
- 4  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-32年  
20.8×24.9×18.4、0.75L
- 5  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
ニッケルメッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
21.6×20.5×16.1、1.25L
- 6  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
ニッケルメッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
22.1×20.3×16.1、1.25L
- 7  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-32年  
23.5×21.4×17.4cm、1.25L
- 8  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-32年  
23.4×22.6×17.4、1.25L
- 9  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
ニッケルメッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
19.1×20.2×16.0、1.25L

- 10  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-32年  
20.3×20.8×16.2、1.75L
- 11  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
銅メッキの真鍮、藤、木  
1909年  
21.8×20.3×16.0、1.25L
- 12  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-32年  
23.4×21.5×17.4、1.75L
- 13  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-32年  
24.1×21.5×17.2、1.75L
- 14  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
ニッケルメッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
20.0×17.4×12.4、0.75L
- 15  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
ニッケルメッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
21.1×19.8×14.2、1.25L
- 16  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
ニッケルメッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
22.2×21.1×15.5、1.75L
- 17  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-32年  
19.4×18.7×12.6、0.75L
- 18  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
銅メッキの真鍮、藤、木  
1909-32年  
21.1×20.1×14.1、1.25L

- 19  
ペーター・ペーレンス  
電気湯沸かし器  
真鍮、藤、木  
1909-32年  
22.6×21.0×15.5、1.75L
- 20  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年以前  
H36.0、φ 34.5
- 21  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年以降  
H28.3、φ 30.5
- 22  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年以降  
H28.5、φ 26.5
- 23  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年以降  
H27.9、φ 27.0
- 24  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年以降  
H28.5、φ 26.5
- 25  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年以降  
H40.0、φ 33.0
- 26  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年  
H38.0、φ 32.0
- 27  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年以降  
H27.2、φ 24.8

- 28  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
1908年以降  
H37.2、φ 29.7

- 29  
ペーター・ペーレンス  
卓上扇風機  
金属  
H40.0、φ 34.0

- 30  
ペーター・ペーレンス  
同期式電気時計  
金属  
1910年頃  
31.0×11.0

- 31  
ペーター・ペーレンス  
電気柱時計  
金属、カン  
1910年頃  
78.1×26.5×17.9

- 32  
電気掃除機“ヴァンパイア(吸血鬼)”  
1929年以降  
金属、布  
121.0×32.5×38.0

- 33  
AEG白熱電球のポスター  
カラーリトグラフ/紙  
1910年以降  
81.5×63.9

- 34  
AEGニトラ=ランプのポスター  
カラーリトグラフ/紙  
1916年  
81.8×64.7

- 35  
ペーター・ペーレンス  
25周年記念出版物：“AEG 1883-1908”  
1908年  
37.7×32.8×5.2cm

- 36  
ペーター・ペーレンス  
ベルリン発電所報告書のバインダー  
24.0×16.5  
1906年

- 37  
ペーター・ペーレンス  
パンフレット：“家庭と産業における電気”  
1914年  
22.5×14.8

- 38  
ペーター・ペーレンス  
パンフレット：“石英ランプ”  
1908年  
15.3×12.0

- 39  
ペーター・ペーレンス  
パンフレット：“ドイツ造船展1908”  
1908年  
17.7×12.4

- 40  
セザール・ドメラ(推定)  
電気掃除機“ヴァンパイア”のポスター  
カラーリトグラフ/紙  
1927年以前  
99.9×70.5

- 41  
宣伝用リーフレット：“ヴァンパイア”  
1929年  
14.5×11.2(表紙)

- 42  
ペーター・ペーレンス  
ゴブレットグラス(10ヶ)  
1899年  
(高さのみ) 15.5、10.9、20.7、13.3、21.0、9.8、  
13.6、20.7、12.5、17.9

- 43  
ペーター・ペーレンス  
ペーレンス邸の皿  
陶器  
1901年  
φ 16.2

- 44  
ペーター・ペーレンス  
ペーレンス邸の花瓶  
陶器  
1900年  
H21.2、φ 15.9

- 45  
ペーター・ペーレンス  
花瓶  
陶器  
制作年不明  
8.5×18.8

- 46  
ペーター・ペーレンス  
スプーンとナイフ  
ホワイトメタル  
1902年  
(長さのみ)  
スプーン/21.5、20.0、ナイフ/25.5

- 47  
ペーター・ペーレンス  
コーヒーサーヴィスセット  
錫  
1904年頃  
(高さのみ)  
シュガーポット/10.8、シュガーポット/9.6、  
コーヒーポット/21.0、ミルクピッチャー/10.5

- 48  
ペーター・ペーレンス  
テーブルクロス  
リンネル  
1901年  
172.0×138.0

- 49  
ペーター・ペーレンス  
ドア金具(一枚のドアの表と裏の一组)  
真鍮  
1901年  
32.8×7.5×15.5

- 50  
ペーター・ペーレンス  
床用タイル  
1904年頃  
各16.9×16.9×2.1

- 51  
ペーター・ペーレンス  
椅子  
カシ、藤  
1902年  
99.6×44.5×45.8

- 52  
ペーター・ペーレンス  
「ドイツ産業展」のドームハウヒュッテの平面図  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
1922年  
34.5×52.0

- 53  
ペーター・ペーレンス  
「ドイツ産業展」のドームハウヒュッテの煉瓦壁  
立面図  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
1922年  
106.3×73.6

- 54  
ペーター・ペーレンス  
照明器具のデザイン  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
1926年  
37.5×43.0

- 55  
ペーター・ペーレンス  
K.レヴィン邸の立面図  
1929年  
42.0×84.8

56  
ベーター・ペーレンス  
K.レヴィン邸の前庭の設計図（建築申請図面の  
一部）  
1930年  
41.0×67.2

57  
ベーター・ペーレンス  
マンネスマンパイプ製造会社の管理棟の立面図  
1911年  
49.0×90.0

58  
ベーター・ペーレンス  
接吻  
木版/紙  
1898年  
19.7×15.2

59  
ベーター・ペーレンス  
ドイツ工作連盟展のポスター  
カラーリトグラフ/紙  
1914年  
90.5×64.0

60  
ベーター・ペーレンスのブック・デザイン

オットー・エリッヒ・ホルトレーベン詩集『蛙』  
1898年  
19.0×13.0

オットー・ユリウス・ピアノム著『藪の中の牧神』  
1899年  
18.5×12.2

ダルムシュタット芸術家村の展覧会カタログ  
『ドイツ芸術の記録』  
1901年  
31.5×24.2

カイザー・ヴィルヘルム美術館の展覧会カタログ  
『線と形態』  
1903/04年  
23.3×19.5

『ドイツ美術教育』  
1908年  
23.5×16.5

## 図 絵画 北山善夫

平成11年11月9日(火)－12月26日(日) 《42日間》 展示室9

北山善夫は、竹と和紙を使い、オリジナリティーに富んだ立体造形で一世を風靡したが、それと並行して北山の仕事で重要なのは、鳥の子和紙に描かれた絵画作品である。豊田市美術館では《〈図 絵画〉場所の時》(1997年)をはじめ、11点の《図 絵画》を所蔵している。本テーマ展ではこの作品を中心にし、初期から新作までを併せて展示した。他にも1982年のヴェネツィア・ビエンナーレに出品された《「どこかで」》(1982年)をはじめ、3点の立体作品も展示された。



リーフレット

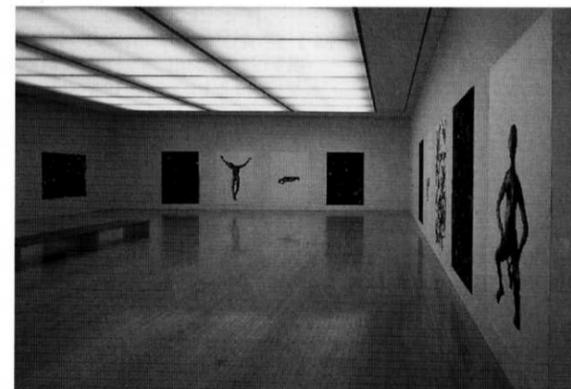
【主催】 豊田市美術館

【出品点数】 26点

【印刷物】 案内はがき：12.8×18.2cm

リーフレット：A5判5面折(10p)

【担当学芸員】 吉竹彩子



展示風景

1  
北山 善夫  
〈図 絵画〉第一人称複数形「われわれ」を用い始めた  
1996-97年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

2  
北山 善夫  
〈図 絵画〉一瞬の時の発見  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

3  
北山 善夫  
〈図 絵画〉「神は男か 男が神か」  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

4  
北山 善夫  
〈図 絵画〉場所の時  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

5  
北山 善夫  
〈図 絵画〉私の母は死んだ  
1996-97年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

6  
北山 善夫  
〈図 絵画〉女。  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

7  
北山 善夫  
〈図 絵画〉「あなたの声を聴かせてよ」  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

8  
北山 善夫  
〈図 絵画〉私の誕生  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

9  
北山 善夫  
〈図 絵画〉誰れもが一人で死に至る苦しみに耐えなければならぬ  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

10  
北山 善夫  
〈図 絵画〉一兆個の細胞が、私をしている。  
北山 善夫  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

11  
北山 善夫  
〈図 絵画〉この道をまっすぐ行くと国境を通過することができます  
1997年  
インク/鳥の子紙  
214.0×154.0

12  
北山 善夫  
「宙腰で眺める」が見たもの。  
1987-99年  
紙、竹、木、皮、鉛  
豊田市美術館のエントランスホールでのインスタレーション

13  
北山 善夫  
生まれた時から目の前にあった  
1989-90年  
インク、アクリル絵具、墨汁、美濃和紙、火、熱、鳥の子紙  
152.0×213.0

14  
北山 善夫  
歌人たちの歌  
1986年  
インク、アクリル絵具/鳥の子紙  
213.0×153.0

15  
北山 善夫  
毎日毎日をしるした  
1986年  
インク、鉛筆、アクリル絵具/鳥の子紙  
213.5×153.0

16  
北山 善夫  
限りなく続くのである  
1986年  
インク、アクリル絵具/鳥の子紙  
191.0×97.0

17  
北山 善夫  
少年詩人の覚悟  
1986年  
インク、アクリル絵具/鳥の子紙  
191.0×97.0

18  
北山 善夫  
行くところまで行ってみよう  
1986年  
インク、アクリル絵具/鳥の子紙  
188.0×97.0

19  
北山 善夫  
どこかで  
1982年  
紙、木、竹、鉛  
136.0×116.0×116.0

20  
北山 善夫  
なにかのなかに  
1981年  
紙、竹、木、鉛  
30.0×60.0×25.0

21  
北山 善夫  
それ相応のおどろき  
1981年  
紙、竹、木、皮、鉛  
65.0×50.0×39.5

22  
北山 善夫  
出所  
1979年  
紙、鉛筆、ペン、竹、木、銅、鉄、布  
132.0×132.0×18.0

23  
北山 善夫  
「連係」と名付けたが発表後タイトルを放棄  
1979年  
紙、鉛筆、ペン、竹、木、針金、銅  
132.0×91.0×32.0

24  
北山 善夫  
「連係」と名付けたが発表後タイトルを放棄  
1979年  
紙、鉛筆、ペン、竹、木、針金、銅、鉄、真鍮、鹿の角  
132.0×91.0×33.0

25  
北山 善夫  
落ちる石  
1971年  
油彩/紙、銅パネル  
96.0×70.0×21.0

26  
北山 善夫  
大声で笑い歌い、時には泣き  
1983-99年  
紙、アクリル絵具、竹、木、銅、靴墨  
251.0×415.0×180.0

# 平成11年度第4期常設展示

平成12年1月3日(月)ー3月31日(金) 〈79日間〉

## 出品作品

### 展示室1

1  
ヨーゼフ・ボイス  
ヴィトリウス:耕地の素描  
1963-83年  
黒鉛のるつぽに毒麦、鉄、ショベル、手鎌  
205.7×209.5×49.5

2  
ヨーゼフ・ボイス  
ヴィトリウス:ジンギス・カンの玉座  
1965-83年  
布、フェルト、ビニール製の管  
205.7×209.5×49.5

3  
ヨーゼフ・ボイス  
ヴィトリウス:マルチプル  
1969-85年  
鉄、フェルト、瓶、缶、ドライバー、スタンプ、箱  
205.7×209.5×49.5

4  
ヨーゼフ・ボイス  
ブライト エLEMENT  
1985年  
フェルトロール・フェルト原料  
147.0×330.0×41.0

5  
ヨーゼフ・ボイス  
ジョッキー帽  
1985年  
フェルト帽子、脂肪、油絵具、新聞紙  
14.5×25.5×17.5

6  
プリンキー・パレルモ  
無題(セロニアス・モンクに捧げる)  
1973年  
鏡、合板、塗料  
22.2×89.6×3.2

7  
イミ・クネーベル  
戦闘 No.1  
1991年  
ラッカー/硬質繊維板  
260.0×200.0

8  
ジェームス・リー・バイアース  
球形の本(Q Is Point)  
1990年  
大理石  
φ 68.0

9  
ローズマリー・トロッケル  
生物の習性2(鹿)  
1990年  
彫像/ブロンズ  
90.0×120.0×16.0  
寄託作品

10  
プリンキー・パレルモ  
無題  
1970年  
綿布、漂白した木綿、絹、木  
200.0×200.0

11  
イミ・クネーベル  
規格 I B1-B4  
1994年  
アクリル、アルミニウム板、合板  
各34.0×25.3×8.0(4点組)

12  
イミ・クネーベル  
善良な子供  
1987年  
亜鉛板、銅線  
374.0×128.0×64.0

### 展示室4

13  
ジャン・アルブ  
灰色の上の黒い形態の星座  
1937年  
木に着色  
82.6×60.0

14  
ルネ・マグリット  
無謀な企て  
1928年  
油彩/カンヴァス  
116.0×81.0

15  
グスタフ・クリムト  
オイゲニア・プロマフェージの肖像  
1913/14年  
油彩/カンヴァス  
140.0×85.0

16  
エゴン・シーレ  
カール・グリュンヴァルトの肖像  
1917年  
油彩/カンヴァス  
140.7×110.2

17  
ウィレム・デ・クーニング  
二人の人物  
1967年  
油彩/紙  
90.8×60.3

18  
ルネ・マグリット  
人間の条件  
1935年  
油彩/カンヴァス  
24.0×19.0  
寄託作品

19  
ゲオルク・ハゼリッツ  
羊  
1964年  
油彩/カンヴァス  
159.0×129.0

20  
フランシス・ベーコン  
スフィンクス  
1954年  
油彩/カンヴァス  
151.0×116.0

21  
エゴン・シーレ  
しゃがむ女  
1914年(1922年刷)  
ドライポイント/紙  
48.3×32.2

22  
ジャン・アルブ  
ひと、ひげ、へそ  
1928-29年  
木に着色  
80.0×78.8×9.0

23  
エゴン・シーレ  
男性裸像(自画像)  
1912年  
リトグラフ/和紙  
44.8×40.0

24  
マックス・エルンスト  
子供、馬そして蛇  
1927年  
油彩/カンヴァス  
71.5×82.0

25  
エドヴァルト・ムンク  
魅惑  
1896年  
リトグラフ/紙  
47.2×15.8

26  
ゲオルク・ハゼリッツ  
バラノイアマーシュ  
1967年(1968年刷)  
エッチング、ドライポイント/手漉き紙  
31.6×23.8

27  
ゲオルク・ハゼリッツ  
狩人  
1967年  
エッチング、ドライポイント/手漉き紙  
31.6×23.8

28  
ゲオルク・パゼリッツ  
無題  
1966年(1983年刷)  
エッチング、ドライポイント/手漉き紙  
31.6×23.8

29  
ゲオルク・パゼリッツ  
狩人  
1966年(1967年刷)  
エッチング、ドライポイント/手漉き紙  
31.6×23.8

30  
ゲオルク・パゼリッツ  
羊飼いの  
1964年  
エッチング、ドライポイント/手漉き紙  
31.6×23.8

31  
A.R.ベンク  
密林の理性あるもの  
1966年  
油彩/カンヴァス  
147.0×197.0

32  
イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩/カンヴァス  
64.2×53.2

33  
ジョアン・ミロ  
絵画  
1933年  
油彩/カンヴァス  
128.0×162.0

34  
サルバトーレ・ダリ  
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルトガ  
ルパンのかけらを獣姦しようとしている平凡なフ  
ランスパン  
1932年  
油彩/板  
15.0×21.0

35  
エドヴァルト・ムンク  
接吻  
1895年  
エッチング、ドライポイント/紙  
32.8×26.3

#### 展示室5

36  
梅原 龍三郎  
カンヌ  
1956年  
油彩/カンヴァス  
49.4×99.4

37  
山口 長男  
三ツノ円 A  
1949年  
油彩/カンヴァス  
195.0×300.0

38  
岸田 劉生  
麗子洋装之図(青果持テル)  
1921年  
水彩/紙  
50.6×34.6

39  
堀内 正和  
D氏の骨ぬきサイコロ  
1964年(1994年鑄造)  
ブロンズ  
53.5×18.0×18.0

40  
横山 大観  
達磨  
1907年  
膠彩/絹布  
148.2×57.2

41  
今村 紫紅  
秋風五丈原  
1907年  
膠彩/絹布  
165.0×112.4

42  
菱田 春草  
春色  
1905年  
膠彩/絹布  
70.9×49.4

43  
岸田 劉生  
自画像  
1913年  
油彩/カンヴァス  
45.6×30.8

44  
中村 彝  
欄腰のある静物  
1923年  
油彩/ボードカンヴァス  
32.5×23.7

45  
川合 玉堂  
桃咲く山里  
1949年頃  
膠彩/絹布  
72.5×54.4

46  
岸田 劉生  
鯉坊主  
1922年  
油彩/板  
40.0×31.8

47  
安田 鞞彦  
赤衣の女II  
1963年  
膠彩/紙  
53.0×45.5

48  
小林 古径  
羅浮仙  
1920年  
膠彩/紙  
150.0×48.0

49  
竹内 栖鳳  
獅子巖壁  
1904年  
墨、膠彩/紙  
17.0×720.0  
六曲一双屏風

50  
熊谷 守一  
高原の秋  
1935年頃  
油彩/板  
37.9×45.5

51  
中村 彝  
少女の像  
1912年  
油彩/カンヴァス  
32.5×23.0

#### 展示室6

52  
小堀 四郎  
ツウールの朝  
1928年頃  
油彩/カンヴァス  
54.5×65.0

53  
小堀 四郎  
想ひ  
1931年  
油彩/カルトン

55.0×46.3

54  
小堀 四郎  
修道士の顔  
1930年  
油彩/カルトン  
41.0×33.0

55  
小堀 四郎  
フェスの門(モロッコ)  
1932年  
油彩/カンヴァス  
46.3×38.3

56  
小堀 四郎  
赤衣の女II  
1932年  
油彩/カルトン  
46.0×38.0

57  
小堀 四郎  
黄衣の女  
1932年  
油彩/カンヴァス  
161.5×114.0

58  
小堀 四郎  
パロー街の夕暮れ  
1932年  
油彩/カンヴァス  
116.0×164.5

59  
小堀 四郎  
赤衣の女I  
1931年  
油彩/カンヴァス  
79.0×61.0

60  
小堀 四郎  
厨房(アトリエの一隅)  
1931年  
油彩/カンヴァス  
55.0×46.0

61  
小堀 四郎  
パリ郊外  
1928年頃  
油彩/カンヴァス  
46.0×53.0

62  
小堀 四郎  
ブルターニュの男  
1930年  
油彩/カンヴァス  
162.0×96.5

63  
小堀 四郎  
イタリアの少年  
1929年  
油彩/カンヴァス  
117.0×64.5

#### 展示室7

64  
宮脇 綾子  
吊った干しえび  
1983年  
アブリケ  
76.8×59.0

65  
宮脇 綾子  
鴨(背)  
1953年  
アブリケ  
51.5×41.0

66  
宮脇 綾子  
鴨(腹)  
1953年  
アブリケ  
51.5×41.0

67  
宮脇 綾子  
たこ  
1965年  
アブリケ  
94.5×71.6

68  
宮脇 綾子  
たち魚とやがら  
1961年  
アブリケ  
24.6×96.3

69  
宮脇 綾子  
赤い蟹  
1981年  
アブリケ  
29.5×57.5

70  
宮脇 綾子  
下仁田ねぎ  
1986年  
アブリケ  
49.2×30.2

71  
宮脇 綾子  
フィルターのするめ  
1985年  
アブリケ  
152.5×108.0

72  
宮脇 綾子  
はりえ日記  
水彩、アブリケ/布、紙

73  
宮脇 綾子  
小鯛のひもの  
1978年  
アブリケ  
81.0×31.0

74  
宮脇 綾子  
かれない  
1955年  
アブリケ  
32.0×40.5

75  
宮脇 綾子  
芽の出たさつまいも  
1987年  
アブリケ  
32.5×46.0

76  
宮脇 綾子  
あんこう  
1975年  
アブリケ  
44.6×29.8

77  
宮脇 綾子  
干柿  
1955年  
アブリケ  
59.3×89.5

78  
宮脇 綾子  
れんこん  
1982年  
アブリケ  
103.0×44.0

# イケムラレイコ “地平線を越えて”

平成12年1月3日(月)ー3月26日(日) 《74日間》 展示室2、3

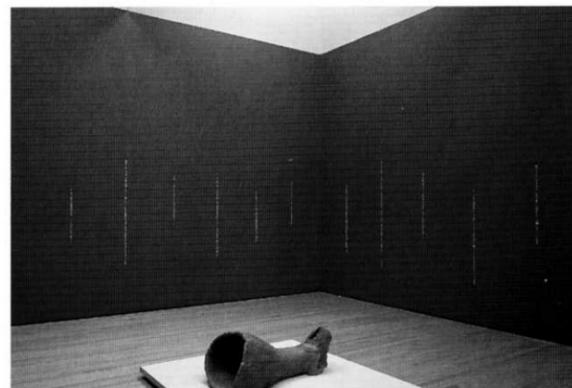
1972年以降、ヨーロッパに居を定めて絵画を中心に制作活動を続けてきたイケムラレイコ(1951-)は、人物や動植物の姿をモチーフに独自の内省的な世界観を表現する作品によって知られてきた。本テーマ展示では、一人の少女が地平線を背におぼろげな姿で浮かび上がる油絵を中心に、ブロンズの彫刻、陶の立体と自作の詩から構成されるインスタレーションなど、少女をモチーフに制作されたイケムラの近作を紹介した。

[主催] 豊田市美術館

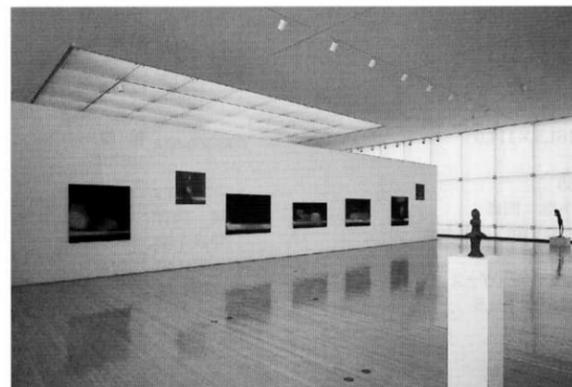
[出品点数] 11点

[印刷物] 案内はがき:12.0×18.6cm

[担当学芸員] 北川智昭



展示風景



展示風景

1  
イケムラレイコ  
地平線を越えて  
1999年  
レタリング、塗料  
400.0×683.0×683.0(インスタレーション・サイズ)  
作家蔵

2  
イケムラレイコ  
ミコに支えられて横たわる  
1998年  
陶  
45.0×109.0×52.0  
作家蔵

3  
イケムラレイコ  
しっぽを隠して立っている少女  
1997、99年  
各36.0×12.0×18.0(6点)  
ブロンズ  
作家蔵

4  
イケムラレイコ  
ドローレス  
1998-99年  
115.0×35.0×25.0  
ブロンズ  
作家蔵

5  
イケムラレイコ  
青の中に立って  
1999年  
70.6×70.4  
油彩/カンヴァス  
作家蔵

6  
イケムラレイコ  
黒に浮かぶ  
1998-99年  
油彩、カンヴァス  
120.5×120.5  
作家蔵

7  
イケムラレイコ  
黒の中に横臥して  
1999年  
油彩、カンヴァス  
100.0×140.0  
作家蔵

8  
イケムラレイコ  
黒の中に横臥して  
1998-99年  
油彩/カンヴァス  
80.0×150.0  
作家蔵

9  
イケムラレイコ  
黒の中  
1999年  
油彩/カンヴァス  
110.5×150.5  
作家蔵

10  
イケムラレイコ  
赤緑の中に立って  
1999年  
油彩/カンヴァス  
80.5×80.5  
作家蔵

11  
イケムラレイコ  
黒に舞う  
1998-99年  
油彩/カンヴァス  
120.0×120.0  
作家蔵

# 高橋節郎館

平成11年3月30日(火)ー平成12年3月31日(金)

平成11年3月30日(火)ー平成11年9月26日(日)

- 1 高橋 節郎  
酒場  
1972年  
漆絵  
φ 27.2
- 2 高橋 節郎  
婦人像(A)  
1972年  
漆絵  
φ 27.3
- 3 高橋 節郎  
街角  
漆絵  
φ 27.2
- 4 高橋 節郎  
型  
1966年  
漆版画/和紙  
82.7×55.7
- 5 高橋 節郎  
深海(A)  
漆版画/和紙  
63.4×95.3
- 6 高橋 節郎  
邑  
1959年  
漆版画/和紙  
63.3×75.8
- 7 高橋 節郎  
触  
1975年  
漆版画/和紙  
55.8×82.6
- 8 高橋 節郎  
武者(A)〜モノタイプ  
1961年  
漆版画/和紙  
44.3×63.2
- 9 高橋 節郎  
蟹気楼  
1960年  
鍍金  
197.5×182.0
- 10 高橋 節郎  
弧  
漆版画/和紙  
60.1×68.4
- 11 高橋 節郎  
花晨  
鍍金  
27.5×21.3
- 12 高橋 節郎  
鏡(B)  
漆絵  
φ 27.1
- 13 高橋 節郎  
花のセレナード  
鍍金  
27.5×22.3
- 14 高橋 節郎  
踊り(B)  
鍍金  
19.0×19.0
- 15 高橋 節郎  
踊り(A)  
鍍金  
19.0×19.0
- 16 高橋 節郎  
花の星座  
1949年  
彩研出蒔絵  
42.0×110.0
- 17 高橋 節郎  
標  
1977年  
鍍金  
121.3×85.0
- 18 高橋 節郎  
宙  
1977年  
鍍金  
121.3×85.0
- 19 高橋 節郎  
地久大恵 7  
1993年  
木芯乾漆  
40.0×10.0×25.5

- 20 高橋 節郎  
地久大恵 5  
1993年  
木芯乾漆  
50.5×10.5×21.0
- 21 高橋 節郎  
地久大恵 4  
1993年  
木芯乾漆  
71.0×14.5×14.5
- 22 高橋 節郎  
地久大恵 3  
1993年  
木芯乾漆  
54.0×12.5×23.0
- 23 高橋 節郎  
地久大恵 2  
1993年  
木芯乾漆  
30.5×13.0×47.5
- 24 高橋 節郎  
地久大恵 1  
1993年  
木芯乾漆  
50.0×9.0×24.0
- 25 高橋 節郎  
昆蟲記 IX  
1989年  
染付/陶  
1.1×32.3×28.1
- 26 高橋 節郎  
昆蟲記 VIII  
1989年  
染付/陶  
1.1×32.3×28.0
- 27 高橋 節郎  
街  
漆版画/和紙  
43.8×63.0
- 28 高橋 節郎  
崖(B)  
漆版画/和紙  
82.6×55.8
- 29 高橋 節郎  
深海(B)  
漆版画/和紙  
59.5×95.0

- 30 高橋 節郎  
洞 2  
1963年  
漆版画/和紙  
55.7×62.6
- 31 高橋 節郎  
生  
漆版画/和紙  
62.6×55.9
- 32 高橋 節郎  
踊(タンゴ)  
1966年  
漆版画/和紙  
56.1×82.6
- 33 高橋 節郎  
態  
版画/和紙  
82.8×55.5
- 34 高橋 節郎  
古墳借景  
1978年  
鍍金  
176.0×170.0
- 35 高橋 節郎  
星座回帰  
1986年  
鍍金
- 36 高橋 節郎  
古墳松韻  
1982年  
鍍金  
176.3×171.0
- 37 高橋 節郎  
古墳月彩  
1979年  
鍍金  
179.2×169.6
- 38 高橋 節郎  
坤(A)  
1963年  
漆版画/和紙  
82.5×W55.7
- 39 高橋 節郎  
坤(B)  
漆版画/和紙  
82.7×55.8

- 40 高橋 節郎  
武者(A)  
漆版画/和紙  
44.8×68.4
- 41 高橋 節郎  
武者(B)  
漆版画/和紙  
44.4×67.3
- 42 高橋 節郎  
地久大恵 15  
1993年  
木芯乾漆  
24.5×8.0×24.5
- 43 高橋 節郎  
地久大恵 14  
1993年  
木芯乾漆  
59.3×10.0×21.8
- 44 高橋 節郎  
地久大恵 13  
1993年  
木芯乾漆  
33.0×51.0×78.0
- 45 高橋 節郎  
地久大恵 12  
1993年  
木芯乾漆  
27.5×19.0×91.0
- 46 高橋 節郎  
地久大恵 11b  
1993年  
木芯乾漆  
11.5×17.0×87.0
- 47 高橋 節郎  
地久大恵 11a  
1993年  
木芯乾漆  
12.0×17.0×99.5
- 48 高橋 節郎  
地久大恵 10  
1993年  
木芯乾漆  
87.5×19.0×37.0

- 49 高橋 節郎  
地久大恵 8  
1993年  
木芯乾漆  
53.0×10.5×27.0
- 50 高橋 節郎  
昆蟲記 VI  
1989年  
染付/陶  
1.5×35.0×27.1
- 51 高橋 節郎  
昆蟲記 IV  
1989年  
染付/陶  
1.4×25.7×32.8
- 52 高橋 節郎  
昆蟲記 I  
1989年  
染付/陶  
1.5×27.0×34.8
- 53 高橋 節郎  
夜の猫  
1963年  
エッチング/和紙  
14.5×14.5
- 54 高橋 節郎  
風船  
エッチング/和紙  
18.0×12.0
- 55 高橋 節郎  
深海(B/エッチング)  
エッチング/和紙  
12.0×12.0
- 56 高橋 節郎  
獅子舞  
1964年  
エッチング/和紙  
15.3×15.0
- 57 高橋 節郎  
森の小径  
1964年  
エッチング/和紙  
20.5×13.5

58  
高橋 節郎  
円の中の海(夏)  
1987年  
鎏金  
H1.3、φ41.2

平成11年9月28日(火)ー平成11年12月20日(日)

1  
高橋 節郎  
古墳群映  
1977年  
鎏金  
182.0×172.0

2  
高橋 節郎  
触  
1975年  
漆版画/和紙  
55.8×82.6

3  
高橋 節郎  
武者(A)〜モノタイプ  
1961年  
漆版画/和紙  
44.3×63.2

4  
高橋 節郎  
円の中の松(寿松)  
1987年  
蒔絵  
H1.4、φ41.2

5  
高橋 節郎  
神戸所見  
墨彩/和紙  
60.6×45.6

6  
高橋 節郎  
北信濃 山村暮色  
1989年  
墨彩/和紙  
56.8×42.8

7  
高橋 節郎  
長崎の丘  
墨彩/和紙  
33.2×41.1

8  
高橋 節郎  
蟹気楼(空中都市)  
1961年  
漆絵  
187.8×181.6

9  
高橋 節郎  
宙  
1977年  
鎏金  
121.3×85.0

10  
高橋 節郎  
円の中のさくらんぼ  
1987年  
鎏金  
H1.3、φ41.3

11  
高橋 節郎  
紋  
1972年  
鎏金  
121.0×90.8

12  
高橋 節郎  
風船  
エッチング/和紙  
18.0×12.0

13  
高橋 節郎  
深海(B)  
エッチング/和紙  
12.0×12.0

14  
高橋 節郎  
獅子舞  
1964年  
エッチング/和紙  
15.3×15.0

15  
高橋 節郎  
森の小径  
1964年  
エッチング/和紙  
20.5×13.5

16  
高橋 節郎  
踊り(B)  
鎏金  
19.0×19.0

17  
高橋 節郎  
踊り(A)  
鎏金  
19.0×19.0

18  
高橋 節郎  
花の星座  
1949年  
彩研出蒔絵  
42.0×110.0

19  
高橋 節郎  
スケッチブックより 枯葉  
1982年  
鉛筆、水彩/和紙  
38.0×54.0

20  
高橋 節郎  
スケッチブックより 葉々  
1982年  
鉛筆、水彩/和紙  
38.1×54.0

21  
高橋 節郎  
古都所見 聖林寺  
1982年  
墨/和紙  
30.4×45.7

22  
高橋 節郎  
坤(A)  
1963年  
漆版画/和紙  
82.5×55.7

23  
高橋 節郎  
武者(B)  
漆版画/和紙  
44.4×67.3

24  
高橋 節郎  
踊(タンゴ)  
1966年  
漆版画/和紙  
56.1×82.6

25  
高橋 節郎  
態  
漆版画/和紙  
82.8×55.5

26  
高橋 節郎  
神戸  
1982年  
墨彩/和紙  
45.3×59.9

27  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス アイボリーブラック  
1953年  
銅箔/鉄、化学塗料  
1.3×14.2×11.8

28  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス カーマインレッド 1  
1953年  
銅箔/鉄、化学塗料  
1.2×13.9×11.6

29  
高橋 節郎  
鎏金線紋囊 琴弦  
1982年  
鎏金  
6.4、φ6.7

30  
高橋 節郎  
蒔絵棗 新月  
1982年  
蒔絵  
H6.7、φ6.0

31  
高橋 節郎  
日月の小宮 月  
金地  
4.7×6.1×12.3

32  
高橋 節郎  
日月の小宮 日  
金地  
4.8×7.0×10.9

33  
高橋 節郎  
鎏金線紋四方盆 琴弦 1  
1994年  
鎏金  
3.0×23.1×23.0

34  
高橋 節郎  
鎏金四方盆 花  
1994年  
蒔絵  
3.0×23.0×23.0

35  
高橋 節郎  
雲(色紙)  
1996年  
墨/紙  
27.5×24.5

36  
高橋 節郎  
風(色紙)  
1996年  
墨/紙  
27.5×24.5

37  
高橋 節郎  
岳(色紙)  
1996年  
墨/紙  
27.5×24.5

38  
高橋 節郎  
花(色紙)  
1996年  
墨/紙  
27.5×24.5

39  
高橋 節郎  
龍(色紙)  
1996年  
墨/紙  
27.5×24.5

40  
高橋 節郎  
古墳松韻  
1982年  
鎏金  
176.3×171.0

41  
高橋 節郎  
星座創記  
1975年  
鎏金  
175.9×173.0

42  
高橋 節郎  
古墳月彩  
1979年  
鎏金  
179.2×169.6

43  
高橋 節郎  
地久大恵 1  
1993年  
木芯乾漆  
50.0×9.0×24.0

44  
高橋 節郎  
昆虫記 IX  
1989年  
染付/陶  
1.1×32.3×28.1

45  
高橋 節郎  
昆虫記 VII  
1989年  
染付/陶  
1.1×32.3×28.0

46  
高橋 節郎  
昆虫記 VI  
1989年  
染付/陶

47  
高橋 節郎  
昆虫記 IV  
1989年  
染付/陶  
1.4×25.7×32.8

48  
高橋 節郎  
昆虫記 I  
1989年  
染付/陶  
1.5×27.0×34.8

49  
高橋 節郎  
夜の猫  
1963年  
エッチング/和紙  
14.5×14.5

50  
高橋 節郎  
踊り  
1954年  
鎏金/漆  
112.3×84.6

51  
高橋 節郎  
キャンディープレート エメラルドグリーン  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
6.0×7.8×9.0

52  
高橋 節郎  
キャンディープレート カーマインレッド  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.4×11.8×14.2

53  
高橋 節郎  
ラッキープレート ピンク  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.3×12.4×10.4

54  
高橋 節郎  
ラッキープレート グリーン  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.4×12.4×10.4

55  
高橋 節郎  
ラッキープレート パープル  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.0×12.6×10.3

56  
高橋 節郎  
ラッキープレート クリーム  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.1×12.5×10.3

57  
高橋 節郎  
ゴールドデリシャス エメラルドグリーン  
1953年  
銅箔/鉄、化学塗料  
1.3×14.1×11.8

58  
高橋 節郎  
聖橋  
墨彩/和紙  
1985年

59  
高橋 節郎  
エッグスタンド ブラウン  
1953年  
真鍮メッキ/金属、化学塗料  
14.0×6.0×5.0

60  
高橋 節郎  
エッグスタンド グレー  
1953年  
真鍮メッキ/金属、化学塗料  
24.2×8.65×6.1

61  
高橋 節郎  
夢・縄文の星座  
1996年  
鍍金、箔押  
176.0×86.0

62  
高橋 節郎  
夢・太古の星座  
1995年  
鍍金、箔押  
176.0×86.0

63  
高橋 節郎  
三角ユニット花器Ⅱ 黒  
1955年  
木胎漆器  
4.3×25.6×12.6

64  
高橋 節郎  
三角ユニット花器Ⅱ 赤  
1955年  
木胎漆器  
4.4×25.5×12.7

65  
高橋 節郎  
三角ユニット花器Ⅱ 黄2  
1955年  
木胎漆器  
4.6×25.4×12.7

66  
高橋 節郎  
三角ユニット花器Ⅱ 黄1  
1955年  
木胎漆器  
4.6×25.6×12.7

67  
高橋 節郎  
シルクハット レッド  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
7.3×12.4×10.2

68  
高橋 節郎  
シルクハット レモン  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
7.3×12.4×10.6

69  
高橋 節郎  
シルクハット バイオレット  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
7.6×12.3×10.5

70  
高橋 節郎  
エッグスタンド レッド  
1953年  
真鍮メッキ/金属、化学塗料  
14.5×6.2×5.8

71  
高橋 節郎  
埴輪  
1985年  
14.0×19.0、右15.3×21.0

72  
高橋 節郎  
街角  
墨彩/和紙  
1985年

73  
高橋 節郎  
標  
1977年  
鍍金  
121.3×85.0

74  
高橋 節郎  
邑里  
墨彩/和紙  
61.6×92.9

平成11年12月20日(月)ー平成12年3月31日(金)

1  
高橋 節郎  
峻岳  
1989年  
墨彩/和紙  
94.0×181.4

2  
高橋 節郎  
花農  
鍍金  
27.5×21.3

3  
高橋 節郎  
花のセレナード  
鍍金  
27.5×22.3

4  
高橋 節郎  
断層  
1962年  
漆絵  
188.1×182.8

5  
高橋 節郎  
杉の木の寓話  
1959年  
鍍金

6  
高橋 節郎  
古墳映像  
1976年  
鍍金  
175.5×173.2

7  
高橋 節郎  
古墳松韻  
1982年  
鍍金  
176.3×171.0

8  
高橋 節郎  
星座創記  
1975年  
鍍金  
175.9×173.0

9  
高橋 節郎  
嶽  
1984年  
墨/和紙  
93.0×184.0

10  
高橋 節郎  
霧晴れる  
1984年  
墨/和紙  
93.5×182.5

11  
高橋 節郎  
古墳借景  
1978年  
鍍金  
176.0×170.0

12  
高橋 節郎  
踊り(A)  
鍍金  
19.0×19.0

13  
高橋 節郎  
乾漆壺 17  
1989年  
乾漆  
H39.0、不定形

14  
高橋 節郎  
乾漆壺 15  
1989年  
乾漆  
H101.5、φ19.9

15  
高橋 節郎  
乾漆壺 12  
1989年  
乾漆  
H23.8、不定形

16  
高橋 節郎  
乾漆壺 11  
1989年  
乾漆  
H50.8、不定形

17  
高橋 節郎  
乾漆壺 5  
1989年  
乾漆  
H42.0、不定形

18  
高橋 節郎  
乾漆壺 20  
1989年  
乾漆  
H40.6、不定形

19  
高橋 節郎  
乾漆壺 1  
1989年  
乾漆  
H91.7、φ12.2

20  
高橋 節郎  
踊り(B)  
鍍金  
19.0×19.0

21  
高橋 節郎  
龍雲  
墨/和紙  
93.2×184.0

22  
高橋 節郎  
昆虫記 I  
1989年  
染付/陶  
1.5×27.0×34.8

23  
高橋 節郎  
昆虫記 IX  
1989年  
染付/陶  
1.1×32.3×28.1

24  
高橋 節郎  
夢・太古の星座  
1995年  
鍍金、箔押  
176.0×86.0

25  
高橋 節郎  
夢・縄文の星座  
1996年  
鍍金、箔押  
176.0×86.0

26  
高橋 節郎  
昆虫記 IV  
1989年  
染付/陶  
1.4×25.7×32.8

27  
高橋 節郎  
昆虫記 VIII  
1989年  
染付/陶  
1.1×32.3×28.0

28  
高橋 節郎  
昆虫記 VI  
1989年  
染付/陶  
1.5×35.0×27.1

29  
高橋 節郎  
円の中の杉(杉風)  
1987年  
鍍金  
H14.4、φ41.2

30  
高橋 節郎  
大和路  
1982年以前  
墨彩/紙  
28.5×44.0

31  
高橋 節郎  
飛鳥風景  
1982年以前  
墨彩/紙  
28.5×44.0

32  
高橋 節郎  
ゴッホの教会  
1998年  
墨彩/紙  
30.0×22.0

33  
高橋 節郎  
ゴッホの役場  
1998年  
水彩/紙  
30.0×22.0

34  
高橋 節郎  
小さな教会  
1998年  
水彩/紙  
30.0×22.0

- 35  
高橋 節郎  
古都の民家  
1982年以前  
墨彩/紙  
44.0×28.5
- 36  
高橋 節郎  
当麻寺  
1982年以前  
墨彩/紙  
44.0×28.5
- 37  
高橋 節郎  
鎗金線紋棗 琴弦  
1982年  
鎗金  
H6.4、φ 6.7
- 38  
高橋 節郎  
蒔絵棗 新月  
1982年  
蒔絵  
H6.7、φ 6.0
- 39  
高橋 節郎  
日月の小宮 月  
金地/漆  
4.7×6.1×12.3
- 40  
高橋 節郎  
日月の小宮 日  
金地  
4.8×7.0×10.9
- 41  
高橋 節郎  
鎗金線紋四方盆 琴弦 1  
1994年  
鎗金  
3.0×23.1×23.0
- 42  
高橋 節郎  
鎗金四方盆 花  
1994年  
蒔絵  
3.0×23.0×23.0
- 43  
高橋 節郎  
古都所見 聖林寺  
1982年  
墨彩/和紙  
30.4×45.7
- 44  
高橋 節郎  
古都所見 秋篠寺  
1982年以前  
墨彩/和紙  
45.6×29.8
- 45  
高橋 節郎  
我眉山  
墨彩/和紙  
110.0×60.0
- 46  
高橋 節郎  
雲  
墨彩/和紙  
125.0×60.5
- 47  
高橋 節郎  
椿  
墨彩/和紙  
90.0×50.0
- 48  
高橋 節郎  
梅  
墨彩/和紙  
90.0×50.0
- 49  
高橋 節郎  
円の中の松(寿松)  
1987年  
蒔絵  
H1.4、φ 41.2
- 50  
高橋 節郎  
邑里  
墨彩/和紙  
61.6×92.9
- 51  
高橋 節郎  
山寺  
1986年  
墨彩/和紙  
93.8×63.1
- 52  
高橋 節郎  
千手観音  
漆版画/和紙  
28.0×19.5
- 53  
高橋 節郎  
エッグスタンド ブラウン  
1953年  
真鍮メッキ/金属、化学塗料  
14.0×6.0×5.0

- 54  
高橋 節郎  
エッグスタンド グレー  
1953年  
真鍮メッキ/金属、化学塗料
- 55  
高橋 節郎  
三角ユニット花器Ⅱ 黒  
1955年  
木胎漆器  
4.3×25.6×12.6
- 56  
高橋 節郎  
三角ユニット花器Ⅱ 赤  
1955年  
木胎漆器  
4.4×25.5×12.7
- 57  
高橋 節郎  
三角ユニット花器Ⅱ 黄2  
1955年  
木胎漆器  
4.6×25.4×12.7
- 58  
高橋 節郎  
三角ユニット花器Ⅱ 黄1  
1955年  
木胎漆器  
4.6×25.6×12.7
- 59  
高橋 節郎  
シルクハット レッド  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
7.3×12.4×10.2
- 60  
高橋 節郎  
シルクハット レモン  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
7.3×12.4×10.6
- 61  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス エメラルドグリーン  
1953年  
銅箔/鉄、化学塗料  
1.3×14.1×11.8
- 62  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス アイボリーブラック  
1953年  
銅箔/鉄、化学塗料  
1.3×14.2×11.8

- 63  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス カーマインレッド 1  
1953年  
銅箔/鉄、化学塗料  
1.2×13.9×11.6
- 64  
高橋 節郎  
流雲  
1962年  
漆版画/和紙  
119.3×95.0
- 65  
高橋 節郎  
層煙  
1962年  
漆版画/和紙  
119.4×94.7
- 66  
高橋 節郎  
体  
1966年  
漆版画/和紙  
62.3×56.7
- 67  
高橋 節郎  
生  
漆版画/和紙  
62.6×55.9
- 68  
高橋 節郎  
踊(タンゴ)  
1966年  
漆版画/和紙  
56.1×82.6
- 69  
高橋 節郎  
シルクハット バイオレット  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
7.6×12.3×10.5
- 70  
高橋 節郎  
エッグスタンド レッド  
1953年  
真鍮メッキ/金属、化学塗料  
14.5×6.2×5.8
- 71  
高橋 節郎  
キャンディープレート エメラルドグリーン  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
6.0×7.8×9.0

- 72  
高橋 節郎  
キャンディープレート カーマインレッド  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.4×11.8×14.2
- 73  
高橋 節郎  
ラッキープレート ピンク  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.3×12.4×10.4
- 74  
高橋 節郎  
ラッキープレート グリーン  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.4×12.4×10.4
- 75  
高橋 節郎  
ラッキープレート パープル  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.0×12.6×10.3
- 76  
高橋 節郎  
ラッキープレート クリーム  
1953年  
真鍮メッキ/鉄、化学塗料  
1.1×12.5×10.3
- 77  
高橋 節郎  
都会の詩(A)  
漆版画/和紙  
42.0×33.0
- 78  
高橋 節郎  
都会の朝  
漆版画/和紙  
41.0×33.0
- 79  
高橋 節郎  
宇宙人  
漆版画/和紙  
30.0×25.5
- 80  
高橋 節郎  
裂  
漆版画/和紙  
82.5×55.8
- 81  
高橋 節郎  
破  
漆版画/和紙  
82.6×W56.1

- 82  
高橋 節郎  
洞 1  
1963年  
漆版画/和紙  
82.6×55.8
- 83  
高橋 節郎  
望  
1975年  
漆版画/和紙  
82.6×56.1

# 安田火災東郷青児美術館所蔵作品による東郷青児展

平成12年2月15日（火）—平成12年3月12日（日） 〈24日間〉 展示室5、9

1897年鹿児島市に生まれ東京で育った東郷青児は、前衛作家として華々しく美術界に登場した。24歳でフランスに渡り、31歳で帰国するまでの間には、未来派運動に参加した。帰国後にはシュルレアリスム的な表現を経て、次第に女性像への傾向を強める。東郷青児が大衆に「理屈なしに共鳴してもらえる絵」として選んだ女性像＝美人画は、広く一般の支持を得るところとなった。

本展では安田火災東郷青児美術館の協力を得、同館の所蔵作品より選んだ絵画と彫刻の代表作を通じて、東郷青児の芸術を振り返った。

【観覧料】 一般300円<250円> 高校・大学生200円<150円>

小・中学生無料 〈 〉内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館／豊田信用金庫／(財)とよしん育英財団

【協賛】 安田火災海上保険株式会社

【協力】 安田火災東郷青児美術館／豊田市美術館友の会

【出品点数】 50点

【入場者数】 19,817人

【印刷物】 ポスター：B2判 チラシ：A4判

【関連出版物】 『東郷青児展 出品目録』豊田市美術館、安田火災東郷青児美術館監修／豊田信用金庫、財団法人とよしん育英財団発行

【作品輸送・展示】 ヤマト運輸株式会社

【会場設営】 株式会社カトウスタヂオ

【担当学芸員】 青木正弘



ポスター

## 展示室5

1 東郷 青児  
日蝕  
1977年  
油彩/カンヴァス  
145.5×97.0

2 東郷 青児  
自画像  
1914年  
油彩/板  
32.8×23.6

3 東郷 青児  
コントラバスを弾く  
1915年  
油彩/カンヴァス  
153.0×75.4

4 東郷 青児  
巴里の女  
1922年  
油彩/カンヴァス  
52.0×33.0

5 東郷 青児  
バンティミーユの女  
1922年  
油彩/カンヴァス  
46.7×39.2

6 東郷 青児  
スペインの女優  
1922年  
油彩/カンヴァス  
53.2×45.4

7 東郷 青児  
村の祭  
1923年  
油彩/カンヴァス  
79.2×67.3

8 東郷 青児  
ピルスナー・ルーベ  
1923年  
油彩/カンヴァス  
53.4×46.0

9 東郷 青児  
明代像  
1922年  
油彩/カンヴァス  
26.8×21.7

10 東郷 青児  
ベッド  
1925年  
油彩/カンヴァス  
46.9×39.2

11 東郷 青児  
花をいける女  
1926年  
油彩/カンヴァス  
46.4×38.7

12 東郷 青児  
裸婦  
1926年  
油彩/カンヴァス  
49.8×63.3

13 東郷 青児  
ピエロ  
1926年  
油彩/カンヴァス  
90.8×63.4

14 東郷 青児  
ラケット  
1925年  
油彩/カンヴァス  
53.0×45.7

15 東郷 青児  
窓  
1929年  
油彩/カンヴァス  
97.0×64.0

16 東郷 青児  
盈子像  
1929年  
油彩/カンヴァス  
53.0×45.0

17 東郷 青児  
黒い手袋  
1933年  
油彩/カンヴァス  
119.2×68.2

18 東郷 青児  
婦人像  
1936年  
油彩/カンヴァス  
73.3×53.5

19 東郷 青児  
舞  
1938年  
油彩/カンヴァス  
116.5×79.8

20 東郷 青児  
紫  
1939年  
油彩/カンヴァス  
129.6×79.7

21 東郷 青児  
郷愁  
1947年  
油彩/カンヴァス  
131.4×97.7

22 東郷 青児  
乙女  
1950年  
油彩/カンヴァス  
91.5×118.2

23 東郷 青児  
扇子を持つ女人  
1951年  
油彩/カンヴァス  
99.6×79.6

24 東郷 青児  
赤いベルト  
1953年  
油彩/カンヴァス  
100.3×73.0

25 東郷 青児  
四重奏  
1955年  
油彩/カンヴァス  
162.2×130.6

26 東郷 青児  
朝  
1958年  
油彩/カンヴァス  
128.2×87.3

27 東郷 青児  
舟  
1958年  
油彩/カンヴァス  
159.8×95.5

# ランゲン夫妻の眼 初公開 欧州随一の日本美術コレクション

平成11年12月14日（火）—平成12年1月5日（水） 《15日間》

28  
東郷 青児  
野辺の花  
1959年  
油彩/カンヴァス  
144.8×111.7

29  
東郷 青児  
望郷  
1959年  
油彩/カンヴァス  
116.1×90.7

## 展示室9

30  
東郷 青児  
湯  
1953年  
油彩/カンヴァス  
160.8×129.0

31  
東郷 青児  
赤い砂  
1967年  
油彩/カンヴァス  
140.4×101.5

32  
東郷 青児  
モロッコの娘  
1967年  
油彩/カンヴァス  
127.7×86.5

33  
東郷 青児  
サハラの妻  
1969年  
油彩/カンヴァス  
161.9×97.0

34  
東郷 青児  
蒼ざめた夜  
1972年  
油彩/カンヴァス  
162.4×W113.0

35  
東郷 青児  
王家の谷  
1973年  
油彩/カンヴァス  
226.7×144.4

36  
東郷 青児  
タッシリ  
1974年  
油彩/カンヴァス  
226.5×181.5

37  
東郷 青児  
砂漠の花  
1975年  
油彩/カンヴァス  
181.0×227.0

38  
東郷 青児  
魚籃観音  
1962年  
油彩/カンヴァス  
117.5×73.9

39  
東郷 青児  
花炎  
1965年  
油彩/カンヴァス  
116.3×80.4

40  
東郷 青児  
干拓地  
1966年  
油彩/カンヴァス  
126.3×181.2

41  
東郷 青児  
若い日の思い出  
1968年  
油彩/カンヴァス  
145.6×97.2

42  
東郷 青児  
蝶  
1969年  
油彩/カンヴァス  
65.3×53.1

43  
東郷 青児  
鳥と少女  
1971年  
油彩/カンヴァス  
91.1×66.2

44  
東郷 青児  
古城  
1970年  
油彩/カンヴァス  
60.6×50.2

45  
東郷 青児  
こかげ  
1971年  
油彩/カンヴァス  
54.6×42.7

46  
東郷 青児  
グラン・コルニッシュ  
1975年  
油彩/カンヴァス  
122.2×59.4

47  
東郷 青児  
貴婦人  
1976年  
油彩/カンヴァス  
73.6×54.0

48  
東郷 青児  
男と女  
1972年  
ブロンズ  
49.0×70.0×40.5

49  
東郷 青児  
日蝕  
1976年  
ブロンズ  
57.0×138.3×78.3

50  
東郷 青児  
ケナの少女  
1973年  
油彩/カンヴァス  
92.0×66.6

ドイツのビクトル・ランゲン氏(1909-1990)は自動車の懸架装置の発明で知られる実業家で、美術愛好家としての造詣も深く、一代で西洋、東洋、日本にわたる600点余りのコレクションを築いた。

コレクションのほぼ三分の二を占める日本美術は、奈良から平安、鎌倉、室町、桃山、江戸時代にいたる彫刻や絵画を主とするもので、それぞれに優品を数えるが、とりわけ鎌倉から南北朝にかけての仏教絵画や仏像をはじめ、室町時代の水墨画、琳派や狩野派などの近世絵画に注目すべき作品が多く含まれている。

ヨーロッパにおける日本美術への理解を知り、海外所蔵の貴重な我が国文化財に触れる恰好の機会として、マリアヌヌ夫人が所蔵する日本美術コレクションの中から重要文化財級の作品を含む74点を本邦初公開した。

【観覧料】 一般1,000円<800円> 高校・大学生800円<600円>

小・中学生 500円<300円> <>内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館/朝日新聞社/名古屋テレビ放送

【協賛】 トヨタ自動車株式会社

【協力】 日本航空

【出品点数】 74点

【入場者数】 3,658人

【関連事業】

記念講演会 「ヨーロッパにおける日本美術鑑賞とランゲンコレクション」

講師：河合正朝(慶応義塾大学教授)

日時：平成11年12月18日(土) 午後2時—3時30分

会場：豊田市美術館 講堂

【印刷物】 ポスター：B2判 チラシ：A4判

【グラフィック・デザイン】 株式会社大塚巧藝社(ポスター、チラシ)

【作品輸送・展示】 ヤマト運輸株式会社

【会場設営】 株式会社カトウスタチオ

【担当学芸員】 北川智昭



ポスター



展示風景

特別展

特別展

1 阿弥陀聖衆来迎図  
鎌倉時代(14世紀)  
絹本着色 一幅  
113.0×52.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

2 勢至菩薩像  
鎌倉時代(13世紀)  
絹本着色 一幅  
66.0×25.6  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

3 紅玻璃阿弥陀如来像  
鎌倉時代(14世紀)  
絹本着色 一幅  
95.0×53.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

4 虚空蔵菩薩像(求聞持虚空蔵)  
鎌倉時代(14世紀)  
絹本着色 一幅  
69.7×65.2  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

5 普賢延命菩薩像  
鎌倉時代(14世紀)  
絹本着色 一幅  
102.0×45.8  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

6 愛染明王像  
南北朝時代(14世紀)  
絹本着色 一幅  
125.2×57.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

7 不動明王二童子図  
南北朝時代(14世紀)  
絹本着色 一幅  
107.5×49.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

8 大威徳明王八大童子像  
南北朝時代(14世紀)  
絹本着色 一幅  
115.0×63.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

9 閻魔天像(十二天像のうち)  
室町時代(15世紀)  
絹本着色 一幅  
109.0×39.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

10-11 羅刹天像・毘沙門天像(十二天像のうち)  
室町時代(15世紀)  
各絹本着色 二幅  
111.7×39.0(羅刹天)  
111.7×38.5(毘沙門天)  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

12 仏涅槃図  
鎌倉時代(14世紀)  
絹本着色 一幅  
158.0×106.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

13 神護寺経(魔焼乱経)  
平安時代(12世紀)  
紺紙金泥 一卷  
26.0×400.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

14 羅漢図  
室町時代(15世紀)  
絹本着色 一幅  
94.5×50.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

15 両界曼陀羅図  
室町時代(15世紀)  
各絹本着色 掛幅装 二幅  
97.0×83.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

16 三十番神像  
室町時代(16世紀)  
絹本着色 一幅  
84.0×41.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

17 高野四社明神像  
江戸時代(17世紀)  
絹本着色 一幅  
89.0×38.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

18 大日如来坐像(金剛界)  
南北朝時代(14世紀)  
寄木造 玉眼 彩色 一幅  
H53.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

19 天部立像  
鎌倉時代(14世紀)  
寄木造 玉眼 彩色 截金 一幅  
H63.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

20 吉祥天立像  
南北朝時代 貞和5年(1349年)  
寄木造 玉眼 彩色 一幅  
H182.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

21 弁才天坐像  
室町時代(15世紀)  
寄木造 玉眼 彩色 一幅  
H27.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

22 地藏菩薩立像  
鎌倉時代(13世紀)  
寄木造 玉眼 彩色・截金・金泥 一幅  
H50.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

23 僧形坐像  
平安時代(11~12世紀)  
寄木造 彫眼 彩色 一幅  
H66.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

24 狛犬  
平安時代(12世紀)  
一木造 彫眼 彩色 一幅  
H67.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

25 獅子像  
鎌倉時代(14世紀)  
寄木造 彫眼 彩色 一幅  
H28.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

26 水月観音図 伝良全筆  
室町時代(14世紀後半~15世紀初頭)  
絹本着色 一幅  
93.0×36.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

27 普賢菩薩・文殊菩薩図 甫雪等禪筆  
室町時代(16世紀)  
紙本墨画 二幅  
115.5×47.0  
落款「甫雪筆」 白文方印「等禪」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

28 騎獅文殊図 雪舟等楊筆  
室町時代(16世紀)  
紙本墨画 一幅  
94.0×33.0  
落款「雪舟筆」 白文方印「等楊」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

29 拾得図 伝相阿弥筆  
室町時代(16世紀)  
紙本墨画金泥(扇面) 一幅  
36.0×53.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

30 青桃園 殊牧筆  
室町時代(16世紀)  
紙本着色(扇面) 一幅  
33.0×55.0  
朱文方印「殊牧」 朱文方印「玉楽筆」「探幽」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

31 瓜茄子図 式部輝忠筆  
室町時代(16世紀)  
紙本着色 一幅  
H27.5×W45.0  
朱文重廓方印「輝忠」 白文方印「式部」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

32 白衣観音図 伝明兆筆  
室町時代(16世紀)  
紙本墨画 一幅  
92.0×31.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

33 猿猴図 伝小栗宗湛筆  
桃山時代(16世紀後半~17世紀初頭)  
紙本墨画 一幅  
93.0×48.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

34 狗子図 伝毛益筆  
朝鮮王朝時代(16世紀)  
絹本墨画 一幅  
29.5×40.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

35 猫図 伝毛益筆  
朝鮮王朝時代(16世紀)  
絹本墨画 一幅  
22.0×20.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

36 撥墨山水図 「等楊」印  
桃山時代(16世紀後半)  
紙本墨画 一幅  
22.0×28.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

37 牧牛図 伝狩野玉楽筆  
桃山時代(17世紀前半)  
紙本墨画(团扇) 一幅  
30.0×44.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

38 牧牛図 元伯筆  
江戸時代(17世紀)  
紙本墨画 一幅  
77.0×25.0  
落款「元伯筆」 朱文方印一顆  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

39 禅宗祖師図 伝狩野山楽筆  
江戸時代(17世紀)  
紙本墨画 二幅  
120.0×46.0  
朱文鼎印・朱文方印各一顆(南泉)  
朱文鼎印・朱文方印各一顆(徳山)  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

40 蛭子和尚図 雲谷等益筆 桂洲道倫賛  
江戸時代(17世紀)  
紙本墨画 一幅  
116.0×48.0  
白文瓢印「雲谷」 朱文方印「等益」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

41 芦葉達磨図 河村若之筆 木奄性瑠賛  
江戸時代(17世紀)  
絹本着色 一幅  
103.0×31.0  
落款「烟霞野衲若芝敬写」 朱文方印「釈印蘭溪」  
白文方印「若芝氏」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

42 玉室宗珀像  
江戸時代 寛永6年(1629年)  
絹本着色 一幅  
110.0×50.2  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

43 七福神図 白隠慧鶴筆  
江戸時代(18世紀)  
紙本着色 一幅  
40.0×56.0  
朱文方印「白隠」 朱文方印「慧鶴之章」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

44 寒山拾得図 遂翁元廬筆  
江戸時代(18世紀)  
紙本墨画 二幅  
各96.0×26.0  
各白文方印「元廬」・朱文方印「遂翁」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

45 一歌仙一首本歌仙絵断簡  
鎌倉時代(13世紀)  
紙本淡彩 一幅  
25.0×31.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

46 時代不同歌合絵断簡  
鎌倉時代(13世紀中期)  
紙本墨画 一幅  
27.1×44.4  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

47 東帯天神図  
室町時代(16世紀)  
絹本着色 一幅  
80.0×40.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

48 聖徳太子伝絵巻断簡  
南北朝時代(14世紀)  
紙本着色 一幅  
34.4×46.7  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

49 波舟図 宗達派  
江戸時代(17世紀中期)  
紙本金銀著色(扇面) 一幅  
17.2×56.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

50 和歌色紙 本阿弥光悦書 俵屋宗達絵  
江戸時代(17世紀初頭)  
紙本着色 一幅  
17.5×16.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

51 朝顔・柳雀図 宗雪筆  
江戸時代(17世紀後半~18世紀初頭)  
紙本着色 二幅  
各66.6×33.2  
落款「宗雪」(各幅) 朱文方印「宗雪」(柳雀図)  
朱文円印「宗雪」 朱文円印「伊年」(朝顔図)  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

52 秋草図 俵屋宗雪筆  
江戸時代(17世紀後半)  
紙本着色 一幅  
93.0×42.7  
朱文円印「伊年」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

53 菊に流水図 伝尾形光琳筆  
江戸時代(18世紀初頭)  
紙本金銀著色(团扇) 一幅  
32.5×40.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

54 秋草図 伝渡辺始興筆  
江戸時代(18世紀前半)  
紙本金地著色(团扇) 一幅  
22.4×23.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

# —四季を綾なすきれの美—宮脇綾子アプリケ展

平成11年3月30日(火) — 5月16日(日) 《43日間》 展示室 8

55  
花鳥図 伝狩野山雪筆  
江戸時代(17世紀前半)  
紙本着色 二幅  
各127.0×54.0  
各朱文円印・方印各一顆  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

56  
孔子・麒麟・桐に鳳凰図 狩野常信筆  
江戸時代(18世紀)  
絹本着色 三幅  
各126.0×51.5  
各落款「常信筆」各朱文方印「養朴」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

57  
住吉明神図 狩野探幽筆  
江戸時代(17世紀中期)  
絹本着色 一幅  
101.3×45.5  
落款「探幽斎法眼藤原守信筆」朱文円印「法眼探幽」白文富嶽印「白蓮子」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

58  
四季山水花鳥図(滝に桜花図) 狩野立信筆  
江戸時代(19世紀)  
絹本着色 一幅  
131.0×56.5  
落款「大蔵卿永應法眼藤原立信筆」朱文円印「立信」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

四季山水花鳥図(牡丹に山鳥図) 狩野中信筆  
絹本着色 一幅  
131.0×56.5  
落款「式部卿董川法眼藤原中信筆」朱文円印「中信印記」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

四季山水花鳥図(芙蓉に小禽図) 狩野房信筆  
絹本着色 一幅  
131.0×56.5  
落款「春貞藤原房信筆」朱文方印「狩野氏」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

四季山水花鳥図(雪景富士に桜山図) 狩野永信筆  
絹本着色 一幅  
131.0×56.5  
落款「玉圃藤原永信筆」朱文重廓方印「永信」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

59  
風俗図 高嵩谷筆  
江戸時代(18世紀末)  
絹本着色 一幅  
36.1×53.8  
落款「高嵩谷画」白文方印「高嵩之印」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

60  
俳画人物図 与謝蕪村筆  
江戸時代(18世紀)  
紙本墨画淡彩 一幅  
30.5×50.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

61  
天保九如図 浦上春琴筆 頼山陽賛  
江戸時代 文政11年(1828年)  
絹本着色 一幅  
147.0×54.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

62  
熊野寒行図 日根對山筆  
江戸時代 嘉永6年(1853年)  
絹本着色 一幅  
106.0×56.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

63  
京洛社寺名所図巻 円山応挙・松村呉春筆  
江戸時代(19世紀初頭)  
絹本淡彩 二巻  
31.9×1,791.3(甲巻)、31.8×1,841.2(乙巻)  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

64  
風俗図巻  
江戸時代(18世紀初頭)  
紙本着色 一巻  
52.0×2,097.6  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

65  
二美人図 渡辺南岳筆  
江戸時代(18世紀末~19世紀初頭)  
紙本着色 一幅  
125.9×39.0  
落款「南岳」白文方印「巖印」「維石氏」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

66  
昆虫行列図 山形桑真筆  
江戸時代(19世紀前半)  
絹本着色 一幅  
34.0×91.0  
落款「応挙図」朱文長方印「桑真真写」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

67  
鯉魚図 蠟崎波鶯筆  
江戸時代 天保12年(1841年)  
絹本着色 一幅  
41.0×66.0  
落款「天保十二丑初秋於竹路齋製波鶯」朱文  
楕円印「波鶯」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

68  
花鳥図  
江戸時代(18世紀後半)  
絹本着色 一幅  
36.0×51.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

69  
四季草花図屏風  
江戸時代(17世紀前半)  
紙本金地著色 六曲一双  
各隻156.3×340.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

70  
源氏物語図屏風  
江戸時代(17世紀初頭)  
紙本金地著色 六曲一双  
各隻156.2×358.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

71  
波濤水禽図屏風  
江戸時代(17世紀前半)  
紙本金地著色 六曲一双  
各隻160.0×361.0  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

72  
扇面流図屏風  
江戸時代(17世紀中期)  
紙本金地著色 六曲一双  
95.8×267.8  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

73  
駒迎図屏風 渡辺始興筆  
江戸時代(18世紀前半)  
紙本着色 六曲一双  
各隻152.7×357.5  
朱文長円印「渡辺氏」白文方印「始興之印」  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

74  
地藏菩薩坐像  
平安時代(12世紀)  
寄木造 彫眼 彩色・截金・一幅  
H66.5  
マリアヌス・ランゲン氏蔵

40歳にしてアプリケによる創作活動を始めた宮脇綾子は、魚や野菜、そして野に咲く草花など身近なものをモチーフに、古布を用いて数々の美しいアプリケを制作した。

本展示会では豊田市美術館の所蔵品に、新しく寄贈を受けた作品を加え約200点を展示。初公開の作品や《布置刺繍(ぬのおきししゅう)》《縞魚型文様集(しまうおかたもんようしゅう)》など、今まで公開される機会の少なかった作品も出品。特に人気の高い《はりえ日記》については70巻すべてを紹介した。

【観覧料】 一般 800円<600円> 高校・大学生 600円<500円>  
小・中学生 400円<300円> < >内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館／朝日新聞社／名古屋テレビ放送

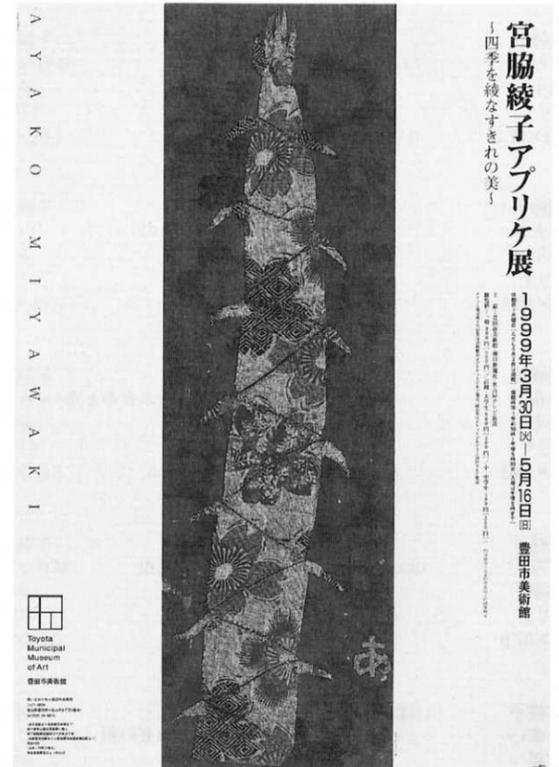
【出品点数】 202点

【入場者数】 10,569人

【印刷物】 ポスター：B2判 チラシ：A4判

【会場設営】 株式会社カトウスタヂオ

【担当学芸員】 田境志保



ポスター



展示作品

特別展

企画展

1 宮脇綾子 かぶの花 1976年 アプリケ 108.3×57.2	10 宮脇綾子 山うど 1976年 アプリケ 26.7×23.6	19 宮脇綾子 皮のするめ 1972年 アプリケ 112.5×67.5	28 宮脇綾子 百日草 1953年 アプリケ 28.0×152.0
2 宮脇綾子 どくだみ 1965年 アプリケ 39.0×29.5	11 宮脇綾子 小鯛のひもの 1978年 アプリケ 81.0×31.0	20 宮脇綾子 掘りたての馬鈴薯 1980年 アプリケ 36.5×30.5	29 宮脇綾子 鶴亀模様の鯛 1979年 アプリケ 45.3×82.4
3 宮脇綾子 菜の花 1950年 アプリケ 22.5×28.3	12 宮脇綾子 花になったふきのとう 1975年 アプリケ 59.5×W29.5	21 宮脇綾子 芽の伸びたこんにゃく芋 1985年 アプリケ 94.0×34.0	30 宮脇綾子 さよりとペゴニア 1979年 アプリケ 35.2×57.5
4 宮脇綾子 こごみ 1986年 アプリケ 25.5×37.0	13 宮脇綾子 かわいい毛虫 1986年 アプリケ 32.0×21.2	22 宮脇綾子 小魚の群れ 1985年 アプリケ 30.7×46.7	31 宮脇綾子 あやめ 1962年 アプリケ 39.2×99.5
5 宮脇綾子 ぜんまい 1957年 アプリケ 102.8×126.8	14 宮脇綾子 みつばとねぎの根 1973年 アプリケ 13.0×24.0	23 宮脇綾子 筍 1978年 アプリケ 97.2×72.5	32 宮脇綾子 鈴豆 1989年 アプリケ 54.0×90.0
6 宮脇綾子 ふきのとうの花 1979年 アプリケ 35.2×29.7	15 宮脇綾子 どくだみ 1969年 アプリケ 34.5×18.0	24 宮脇綾子 筍 1977年 アプリケ 97.2×72.5	33 宮脇綾子 すずめ 1948年 アプリケ 53.0×13.0
7 宮脇綾子 芽キャベツ 1977年 アプリケ 68.0×33.5	16 宮脇綾子 ガラス瓶の中の椿 1978年 アプリケ 32.7×W25.8	25 宮脇綾子 はちく 1975年 アプリケ 44.4×13.5	34 宮脇綾子 うぐい 1980年 アプリケ 38.0×36.0
8 宮脇綾子 春 1957年 アプリケ 34.0×44.0	17 宮脇綾子 するめ 1958年 アプリケ 32.5×37.5	26 宮脇綾子 根曲り(根曲り竹) 1964年 アプリケ 90.0×59.0	35 宮脇綾子 びわ 1982年 アプリケ 34.0×43.0
9 宮脇綾子 いちご 1980年 アプリケ 31.0×38.0	18 宮脇綾子 新ごぼう 1976年 アプリケ 41.0×33.5	27 宮脇綾子 切った玉ねぎ 1965年 アプリケ 31.5×28.5	36 宮脇綾子 一卵性玉ねぎ 1985年 アプリケ 84.0×33.0

37 宮脇綾子 かたつむり 1967年 アプリケ 30.0×39.2	46 宮脇綾子 とうもろこし 1983年 アプリケ 42.2×32.0	54 宮脇綾子 神戸の夜景 1962年 アプリケ 23.2×25.7	63 宮脇綾子 干しがれい 1957年 アプリケ 103.0×177.0
38 宮脇綾子 つゆくさ 1964年 アプリケ 32.0×27.0	48 宮脇綾子 柿 1948年 アプリケ 24.2×29.2	55 宮脇綾子 かれい 1955年 アプリケ 32.0×40.5	64 宮脇綾子 冬瓜 1955年 アプリケ 43.4×29.7
39 宮脇綾子 二十日大根 1961年 アプリケ 30.5×39.5	48 宮脇綾子 鴨(背) 1953年 アプリケ 51.5×41.0	56 宮脇綾子 かぼちゃ(刺し子) 1972年 アプリケ 43.0×29.5	65 宮脇綾子 冬瓜 1981年 アプリケ 48.5×34.0
40 宮脇綾子 たち魚とやがら 1961年 アプリケ 24.6×96.3	49 宮脇綾子 鴨(腹) 1953年 アプリケ 51.5×41.0	57 宮脇綾子 かやつり草 1964年 アプリケ 60.0×30.0	66 宮脇綾子 パイナップル アプリケ 38.0×27.0
41 宮脇綾子 枝豆 1979年 アプリケ 39.0×29.0	49 宮脇綾子 れんこん 1978年 アプリケ 114.8×66.5	58 宮脇綾子 いちじく 1978年 アプリケ 42.0×32.0	67 宮脇綾子 すいかの切り口 1978年 アプリケ 44.0×35.0
42 宮脇綾子 れんこん 1982年 アプリケ 103.0×44.0	50 宮脇綾子 えんどう 1977年 アプリケ 13.5×44.6	59 宮脇綾子 メロン 1982年 アプリケ 38.3×51.4	68 宮脇綾子 ほおずき 1975年 アプリケ 41.5×23.5
43 宮脇綾子 芽の出たさつまいも 1987年 アプリケ 32.5×46.0	51 宮脇綾子 はぜ 1969年 アプリケ 21.0×35.0	60 宮脇綾子 かぼちゃ 1987年 アプリケ 35.5×53.0	69 宮脇綾子 やもり 1961年 アプリケ 28.5×38.2
44 宮脇綾子 夏水仙 1964年 アプリケ 37.0×24.0	52 宮脇綾子 めざし 1977年 アプリケ 26.3×23.2	61 宮脇綾子 ねこじゃらし 1964年 アプリケ 57.5×27.5	70 宮脇綾子 甘夏みかんと柚子 1978年 アプリケ 34.0×34.5
45 宮脇綾子 のうぜんかつら 1972年 アプリケ 23.0×26.7	53 宮脇綾子 むつごろう 1977年 アプリケ 16.7×41.0	62 宮脇綾子 枯れた枝豆 1978年 アプリケ 42.0×30.2	71 宮脇綾子 吊った唐辛子 1963年 アプリケ 37.5×29.8

72 宮脇綾子 はもの干もの 1978年 アブリケ 75.5×31.0	81 宮脇綾子 下仁田ねぎ 1986年 アブリケ 49.2×30.2	91 宮脇綾子 からす瓜 1983年 アブリケ 40.5×29.5	100 宮脇綾子 白菜 1975年 アブリケ 39.1×29.9
73 宮脇綾子 なす 1960年 アブリケ 26.5×50.0	82 宮脇綾子 干柿 1955年 アブリケ 59.3×89.5	92 宮脇綾子 吊った干しえび 1983年 アブリケ 76.8×59.0	101 宮脇綾子 伊勢えび 1982年 アブリケ 82.5×58.2
74 宮脇綾子 ざくろの実と花 1978年 アブリケ 25.5×38.0	84 宮脇綾子 東ねた唐辛子 1967年 アブリケ 17.8×44.5	93 宮脇綾子 たこ 1965年 アブリケ 94.5×71.6	102 宮脇綾子 甘鯛 1960年 アブリケ 35.5×44.0
75 宮脇綾子 夫婦冬瓜 1975年 アブリケ 33.5×65.4	85 宮脇綾子 紫玉ねぎ 1966年 アブリケ 25.5×33.5	94 宮脇綾子 日野菜 1970年 アブリケ 32.5×19.5	103 宮脇綾子 鯉に椿の花をそえて 1973年 アブリケ 33.8×54.2
76 宮脇綾子 さんまと干柿 1963年 アブリケ 30.5×48.0	86 宮脇綾子 魚三匹と唐辛子 1982年 アブリケ 31.0×32.5	95 宮脇綾子 椎茸 1975年 アブリケ 90.0×35.5	104 宮脇綾子 京人参 1977年 アブリケ 60.5×36.5
77 宮脇綾子 木曾路の月 1971年 アブリケ 25.5×22.7	87 宮脇綾子 きんめ鯛 1979年 アブリケ 26.2×52.5	96 宮脇綾子 ふぐ 1986年 アブリケ 40.0×55.5	105 宮脇綾子 ごぼう 1986年 アブリケ 49.5×43.2
78 宮脇綾子 まんじゅしゃげ 1978年 アブリケ 44.7×29.6	88 宮脇綾子 奈良の柿 1964年 アブリケ 29.2×24.0	97 宮脇綾子 赤い蟹 1981年 アブリケ 29.5×57.5	106 宮脇綾子 皮はぎ 1985年 アブリケ 27.3×38.4
79 宮脇綾子 彼岸花 1982年 アブリケ 55.5×31.5	89 宮脇綾子 ひょうたん唐辛子 1984年 アブリケ 34.5×44.5	98 宮脇綾子 たいやき 1989年 アブリケ 35.0×36.5	107 宮脇綾子 あんこう 1975年 アブリケ 44.6×29.8
80 宮脇綾子 縞のひょうたん 1980年 アブリケ 59.0×29.5	90 宮脇綾子 散歩道でみつけた草 1986年 アブリケ 46.5×31.6	99 宮脇綾子 鮭 1973年 アブリケ 107.0×37.0	108 宮脇綾子 いい形いい布 1986年 アブリケ 90×157.2

109  
宮脇綾子  
うちわの中のようになど  
1967年  
アブリケ  
32.7×25.6

110  
宮脇綾子  
せみ  
1974年  
アブリケ  
29.0×23.0

111  
宮脇綾子  
布置刺繍  
アブリケ  
製本/1冊

112-115  
宮脇綾子  
縞魚型文様集  
折本/4冊

116-123  
宮脇綾子  
木綿藍型染干柿  
折本/8冊

124-131  
宮脇綾子  
木綿縞乾柿型集  
折本/8冊

132-202  
宮脇綾子  
はりえ日記  
折本/70冊

# 7人の作家 Silent Friendship -1960-90's : 7 artists-

平成11年6月29日(火) - 9月19日(日) 《72日間》

1995年の開館以来「我々が生きている時代の美術」を1つの柱に活動を進めてきた豊田市美術館が、これまでコレクションの対象としてきた作家の中から1960年代を経験した7人を選び、その多様な表現を平面、立体、インスタレーションの26点によって概観した展覧会。

コンセプチュアル・アート(概念芸術)が国際的な広がりを見せた1960年代に独自の表現を切り拓き、今では故人となったジェームズ・リー・バイヤース、ピーノ・パスカリ、プリンキー・パレルモ。現在も国際的なアート・シーンで活躍を続けるダニエル・ビュレン、イミ・クネーベル、ジュゼッペ・ペノーネ、トニー・クラッグ。それぞれの形で私たちに訴えかける7人の作家の強い個性は、改めて次代の美術の可能性を示唆するものである。

本展では、これらの作家一人一人の初期から最晩年、あるいは新作までの作品を対比させることで、1960年代に見られた美術の広がりや今日までの展開を辿ろうと試みた。

【観覧料】 一般1,000円<800円> 高校・大学生800円<600円>

小・中学校500円<300円> <>内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館

【協力】 エメリー・ワールドワイド

【出品作品】 26点

【入場者数】 8,270人

【印刷物】 ポスター:B1判、B2判 チラシ:A4判

カタログ:A4判変形(20.6×28.5cm/119ページ)

【グラフィック・デザイン】 平野遼太郎

【作品展示】 ヤマト運輸株式会社

【会場設営】 株式会社カトウスタチオ

【担当学芸員】 北川智昭 北谷正雄



ポスター



カタログ



展示風景

- 1  
ダニエル・ビュレン  
定まらないフォルムの絵画  
1966年  
アクリル/ストライプの入った麻布  
200.0×200.0  
豊田市美術館
- 2  
ジェームズ・リー・バイヤース  
美徳  
1978年  
絹  
420.0×420.0  
ジェームズ・G・パトラー氏、ロサンゼルス/モーガン・トーマス氏、パークレー
- 3  
ジェームズ・リー・バイヤース  
問いかける立体が部屋の中を支配する  
1986、89年  
大理石、金箔  
198.0×27.0×27.0  
豊田市美術館
- 4  
ジェームズ・リー・バイヤース  
無垢への扉  
1986、89年  
大理石、金箔  
198.0×198.0×27.0  
豊田市美術館
- 5  
トニー・クラッグ  
スペクトラム  
1979年  
拾集されたプラスチックの破片  
250.0×500.0  
豊田市美術館
- 6  
トニー・クラッグ  
ベトリ皿から生まれた文化  
1987年  
ブロンズ  
150.0×150.0×12.0  
個人蔵、東京
- 7  
トニー・クラッグ  
分泌  
1996-97年  
ポリスチレン、ガラス繊維、穀子  
245.0×65.0×210.0、120.0×165.0×245.0  
豊田市美術館
- 8  
イミ・クネーベル  
善良な子供  
1987年  
亜鉛板、銅線  
374.0×128.0×64.0  
豊田市美術館

- 9  
イミ・クネーベル  
戦闘 No.4  
1991年  
ラッカー/硬質繊維板  
360.0×480.0  
カルメン・クネーベル夫人、デュッセルドルフ
- 10  
イミ・クネーベル  
蛍光サンドイッチ No.1  
(アイボリー・ブラック、蛍光塗料、チタニウム・ホワイト)  
1992年  
アクリル、合板  
249.5×169.5×1.8  
作家蔵
- 11  
イミ・クネーベル  
蛍光サンドイッチ No.2  
(クローム・レモン・イエロー、蛍光塗料、カドミウム・レッド)  
1992年  
アクリル、合板  
249.5×169.5×1.8  
作家蔵
- 12  
イミ・クネーベル  
蛍光サンドイッチ No.3  
(カドミウム・レッド、蛍光塗料、フタロシアニン・グリーン)  
1992年  
249.5×169.5×1.8  
アクリル、合板  
作家蔵
- 13  
イミ・クネーベル  
蛍光サンドイッチ No.4  
(バリアン・ブルー、蛍光塗料、ターコイズ・グリーン)  
1992年  
アクリル、合板  
249.5×169.5×1.8  
作家蔵
- 14  
イミ・クネーベル  
蛍光サンドイッチ No.5  
(カドミウム・オレンジ、蛍光塗料、イエロー・レモン)  
1992年  
アクリル、合板  
249.5×169.5×1.8  
作家蔵
- 15  
プリンキー・パレルモ  
8つの四角形のあるコンポジション  
1964年  
油彩、鉛筆/カンヴァス  
95.7×110.9×2.3  
ボン美術館  
(オルガ&ステラ・クネーベル姉妹寄託作品)

- 16  
プリンキー・パレルモ  
無題  
1965年  
油彩、鉛筆/カンヴァス  
200.0×18.0×2.0  
ボン美術館  
(オルガ&ステラ・クネーベル姉妹寄託作品)
- 17  
プリンキー・パレルモ  
無題  
1967年  
ボールペン、絵具/厚紙  
48.0×48.0  
個人蔵、東京
- 18  
プリンキー・パレルモ  
灰色の楕円  
1970年  
油彩/カンヴァス、木  
13.0×26.5×2.0  
個人蔵、デュッセルドルフ
- 19  
プリンキー・パレルモ  
黒い箱  
1970年  
アクリル、黒炭/綿布、木  
15.0×15.0×5.0  
個人蔵、デュッセルドルフ
- 20  
プリンキー・パレルモ  
無題  
1970年  
綿布、漂白した綿布、絹、木  
200.0×200.0  
豊田市美術館
- 21  
ピーノ・パスカリ  
ミサイル-平和の鳩  
1965年  
ブリキ板、塗料、木  
500.0×100.0×100.0  
豊田市美術館
- 22  
ピーノ・パスカリ  
キリンの斬首  
1966年  
カンヴァス、木  
インスタレーション・サイズ  
豊田市美術館
- 23  
ピーノ・パスカリ  
ブラシの蚤  
1968年  
アクリル・ブラシ/金属  
インスタレーション・サイズ  
ヴァレンティーノ・パルビエラト氏、ヴィチェンツァ

24  
ジュゼッペ・ペノーネ  
まぶた  
1989-90年  
木炭、合成繊維、石膏  
3.5-4m×1.2-1.6m、18点  
豊田市美術館

25  
ジュゼッペ・ペノーネ  
木の門  
1993-95年  
ヒマラヤ杉  
250.0×120.0×120.0  
作家蔵

26  
ジュゼッペ・ペノーネ  
伝播  
1995-97年  
パラフィン、クリスタル・ガラス、プレキシガラス、  
ドローイング、木  
22.0×100.0×1200.0  
作家蔵

## 村上華岳展

平成11年11月2日(火)ー12月5日(日) 《30日間》 展示室8

明治、大正期から昭和初期にかけて京都や神戸で活躍した日本画家、村上華岳(1888-1939)。1918(大正7)年に国画創作協会の創立に参加し、新しい日本画を創造すべく活動した。しかし喘息の発作など健康を害するようになり、制作に対する理想と現実との隔たりにも悩まされ、次第に画壇から遠ざかるようになる。

画業の後半、華岳は神仏や身近にある六甲の自然の姿を描き続けた。宗教的な崇高性を内包しつつ人の香を失わない作品は、画家としての華岳の特質であり大きな魅力である。

村上華岳の歿後60年にあたる本展覧会では、初期から絶筆までの作品、そのほか書、下絵、素描、書簡などによって画業を辿り、彼の見つめ続けたものに迫った。

【観覧料】 一般1,000円<800円> 高校・大学生800円<600円>

小・中学校500円<300円> < >内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館／中日新聞社／中部日本放送

【出品作品】 121点

【入場者数】 6,325人

【関連事業】

記念講演会 「村上華岳の芸術と生涯」

講師：木村重圭氏(倉敷芸術科学大学教授)

日時：1999年11月6日(土) 午後2時ー3時30分

会場：豊田市美術館 講堂

【印刷物】 ポスター：B1判、B2判 チラシ：A4判

カタログ：A4判変形(29.7×22.4cm/164ページ)

出品目録：A3判(二つ折り)

【グラフィック・デザイン】 平野淳太郎

【作品輸送・展示】 ヤマト運輸株式会社

【会場設営】 株式会社カトウスタチオ

【担当学芸員】 成瀬美幸 田境志保



ポスター



カタログ



展示風景

1  
村上華岳  
襪  
1907(明治40)年  
彩/絹本  
京都市立芸術大学芸術資料館

2  
村上華岳  
驢馬に夏草  
1908(明治41)年  
彩/絹本  
大宮市立漫画会館

3  
村上華岳  
二月乃頃  
1911(明治44)年  
彩/絹本  
京都市立芸術大学芸術資料館

4  
村上華岳  
田植の頃  
1912(大正1)年  
彩/絹本  
京都国立近代美術館

5  
村上華岳  
釈迦成道図(模本)  
1912(大正1)年  
墨/紙本  
京都市立芸術大学芸術資料館

6  
村上華岳  
夜桜之図  
1913(大正2)年  
彩/絹本  
京都国立近代美術館

7  
村上華岳  
列仙伝(一六幅)の内 黄初平  
1915(大正4)年  
墨、彩/紙本  
財団法人中野美術館

8  
村上華岳  
列仙伝(一六幅)の内 介琰  
1915(大正4)年  
墨、彩/紙本  
財団法人中野美術館

9  
村上華岳  
列仙伝(一六幅)の内 張果  
1915(大正4)年  
墨、彩/紙本  
財団法人中野美術館

10  
村上華岳  
列仙伝(一六幅)の内 沈義  
1915(大正4)年  
墨、彩/紙本  
財団法人中野美術館

11  
村上華岳  
月ヶ瀬  
1915(大正4)年  
彩/紙本  
田辺市立美術館

12  
村上華岳  
春日耕牛図  
1916(大正5)年  
彩/絹本  
京都国立近代美術館

13  
村上華岳  
阿弥陀之図  
1916(大正5)年  
彩/絹本  
京都市美術館

14  
村上華岳  
阿弥陀(下絵)  
1916(大正5)年  
墨、朱、彩/紙本  
京都市美術館

15  
村上華岳  
タゴール像  
1916(大正5)年  
コンテ、墨/紙本  
個人蔵

16  
村上華岳  
操り人形道成寺  
1916(大正5)年  
彩/紙本  
個人蔵

17  
村上華岳  
聖者の死(下絵)  
1918(大正7)年  
墨、彩/紙本  
京都市美術館

18  
村上華岳  
少婦舞踊図  
1918(大正7)年  
彩/絹本  
霞中庵 竹内栖鳳記念館

19  
村上華岳  
雪解の庭  
1918(大正7)年  
彩/絹本  
愛媛県美術館

20  
村上華岳  
踊  
1918(大正7)年  
彩/絹本  
個人蔵

21  
村上華岳  
文楽人形  
1918(大正7)年  
彩/絹本  
霞中庵 竹内栖鳳記念館

22  
村上華岳  
妓女舞踊図  
1918(大正7)年  
彩/絹本  
霞中庵 竹内栖鳳記念館

23  
村上華岳  
春燈懶婦之図  
1919(大正8)年  
彩/紙本  
個人蔵

24  
村上華岳  
日高河清姫図  
1919(大正8)年  
彩/絹本  
東京国立近代美術館

25  
村上華岳  
女の顔  
1919(大正8)年  
木炭、鉛筆/紙本  
個人蔵

26  
村上華岳  
山科春景  
1919(大正8)年  
彩/絹本  
茨城県近代美術館

27  
村上華岳  
裸婦図  
1920(大正9)年  
彩/絹本  
山種美術館

28  
村上華岳  
裸婦図(下絵)  
1920(大正9)年  
墨、彩/紙本  
京都市立芸術大学芸術資料館

29  
村上華岳  
秋林  
1921(大正10)年  
彩/絹本  
個人蔵

30  
村上華岳  
拈華の菩薩  
1922(大正11)年  
墨/紙本  
個人蔵

31  
村上華岳  
魔障之図  
1923(大正12)年  
墨/紙本  
愛知県美術館

32  
村上華岳  
説法の図  
1924(大正13)年  
彩/紙本  
個人蔵

33  
村上華岳  
八重椿  
1924(大正13)年  
彩/絹本  
個人蔵

34  
村上華岳  
鱗と鰐  
1924(大正13)年  
彩/絹本  
個人蔵

35  
村上華岳  
鱸  
1924(大正13)年  
彩/絹本  
何必館・京都現代美術館

36  
村上華岳  
松山雲煙  
1925(大正14)年  
墨、彩/絹本  
個人蔵

37  
村上華岳  
海産妍色  
1925(大正14)年  
彩/絹本  
大阪市立近代美術館建設準備室

38  
村上華岳  
雪中椿花  
1926(大正15)年  
彩/紙本  
霞中庵 竹内栖鳳記念館

39  
村上華岳  
水盤菊花図  
1927(昭和2)年  
彩/絹本  
個人蔵

40  
村上華岳  
朝顔之図  
1927(昭和2)年  
彩/絹本  
何必館・京都現代美術館

41  
村上華岳  
観世音菩薩施無畏印像  
1928(昭和3)年  
彩/絹本  
兵庫県立近代美術館

42  
村上華岳  
墨牡丹之図  
1930(昭和5)年  
墨/絹本  
京都国立近代美術館

43  
村上華岳  
月夜之図  
1930(昭和5)年頃  
彩/紙本  
霞中庵 竹内栖鳳記念館

44  
武庫秋色  
1930-35(昭和5-10)年頃  
墨、彩/紙本  
大阪市立近代美術館建設準備室

45  
村上華岳  
寒岫蕭林之図  
1931(昭和6)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

46  
村上華岳  
春山晴露図  
1932(昭和7)年  
彩/紙本  
個人蔵

47  
村上華岳  
翠巒飛鷺  
1932(昭和7)年  
墨/紙本  
京都市美術館

48  
村上華岳  
寒瀑  
1932(昭和7)年  
墨/絹本  
個人蔵

49  
村上華岳  
樹下禪觀之図  
1932(昭和7)年  
墨、彩/紙本  
姫路市立美術館

50  
村上華岳  
牡丹遊蝶図  
1932(昭和7)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

51  
村上華岳  
墨牡丹之図  
1932(昭和7)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

52  
村上華岳  
青楓露澗  
1933(昭和8)年  
彩/紙本  
山種美術館

53  
村上華岳  
瞻部樹下悉達太子禪定之図  
1933(昭和8)年  
彩/紙本  
豊田市美術館

54  
村上華岳  
椿花小鳥之図  
1933(昭和8)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

55  
村上華岳  
墨牡丹  
1933(昭和8)年頃  
墨、彩/紙本  
霞中庵 竹内栖鳳記念館

56  
村上華岳  
椿  
1934(昭和9)年  
彩/紙本  
個人蔵

57  
村上華岳  
細柳早春之図  
1934(昭和9)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

58  
村上華岳  
寒岫松籟図  
1934(昭和9)年  
彩/紙本  
メナード美術館

59  
村上華岳  
菩薩半跏像  
1934(昭和9)年  
彩/紙本  
個人蔵

60  
村上華岳  
夜摩天像  
1934(昭和9)年  
彩/紙本  
個人蔵

61  
村上華岳  
空山欲雪図  
1934(昭和9)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

62  
村上華岳  
秋の山  
1935(昭和10)年  
彩/紙本  
個人蔵

63  
村上華岳  
山空蕭條之図  
1935(昭和10)年  
墨/紙本  
個人蔵

64  
村上華岳  
荒原晚照図  
1935(昭和10)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

65  
村上華岳  
竹間懸月  
1935(昭和10)年  
墨、彩/紙本  
何必館・京都現代美術館

66  
村上華岳  
蓮花跏座之像  
1935(昭和10)年  
彩/紙本  
個人蔵

67  
村上華岳  
菩提樹下禪定之図  
1935(昭和10)年  
彩/紙本  
個人蔵

68  
村上華岳  
暹羅舞踊図  
1935(昭和10)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

69  
村上華岳  
寒林野鳥  
1936(昭和11)年  
彩/紙本  
霞中庵 竹内栖鳳記念館

70  
村上華岳  
曼殊室利菩薩  
1936(昭和11)年  
墨、彩/紙本  
何必館・京都現代美術館

71  
村上華岳  
牡丹花遊蝶之図  
1936(昭和11)年  
彩/紙本  
個人蔵

72  
村上華岳  
円窓深巖濺瀑図  
1936(昭和11)年  
墨/紙本  
個人蔵

73  
村上華岳  
山澗含春図  
1936(昭和11)年  
彩/紙本  
豊田市美術館

74  
村上華岳  
崔嵬月光図  
1936(昭和11)年  
墨/紙本  
個人蔵

75  
村上華岳  
觀世音菩薩 半身尊像  
1936(昭和11)年  
彩/紙本  
個人蔵

76  
村上華岳  
瞿曇釈迦牟尼尊樹下禪定図  
1936(昭和11)年  
彩/紙本  
個人蔵

77  
村上華岳  
釈迦尊仏立図像  
1937(昭和12)年  
彩/紙本  
個人蔵

78  
村上華岳  
火中蓮華図  
1937(昭和12)年  
彩/紙本  
個人蔵

79  
村上華岳  
洞窟老子  
1937(昭和12)年  
彩/紙本  
田辺市立美術館

80  
村上華岳  
牡丹之図  
1937(昭和12)年  
墨/紙本  
メナード美術館

81  
村上華岳  
秋露啼鳥図  
1937(昭和12)年頃  
彩/紙本  
個人蔵

82  
村上華岳  
仏陀国之聖迦云爾  
1938(昭和13)年  
墨/紙本  
個人蔵

83  
村上華岳  
不動尊像  
1938(昭和13)年  
彩/紙本  
個人蔵

84  
村上華岳  
牡丹花図  
1938(昭和13)年  
墨/紙本  
個人蔵

85  
村上華岳  
椿  
1938(昭和13)年  
彩/紙本  
東京国立近代美術館

86  
村上華岳  
奇峰  
1938(昭和13)年  
彩/紙本  
個人蔵

87  
村上華岳  
壁崖  
1938(昭和13)年  
彩/紙本  
個人蔵

88  
村上華岳  
翠巒飛鳥  
1938(昭和13)年  
彩/紙本  
個人蔵

89  
村上華岳  
雲上散華之図  
1938(昭和13)年  
彩/紙本  
大阪市立近代美術館建設準備室  
前期

90  
村上華岳  
拈華觀音像  
1939(昭和14)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

91  
村上華岳  
維摩詰図  
1939(昭和14)年  
墨/紙本  
個人蔵

92  
村上華岳  
紅焰不動  
1939(昭和14)年  
彩/紙本  
個人蔵

93  
村上華岳  
雲中散華  
1939(昭和14)年  
彩/紙本  
個人蔵

94  
村上華岳  
散華  
1939(昭和14)年  
彩/紙本  
愛知県美術館

95  
村上華岳  
嵩頭宿鸞  
1939(昭和14)年  
墨/紙本  
個人蔵

96  
村上華岳  
秋巖峭樹  
1939(昭和14)年  
彩/紙本  
個人蔵

97  
村上華岳  
北山仙境  
1939(昭和14)年  
墨/紙本  
個人蔵

98  
村上華岳  
松関石門図  
1939(昭和14)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

99  
村上華岳  
松岳  
1939(昭和14)年  
彩/紙本  
個人蔵

100  
村上華岳  
巖山松樹之図  
1939(昭和14)年  
墨、彩/紙本  
個人蔵

101  
村上華岳  
牡丹(絶筆)  
1939(昭和14)年  
墨/紙本  
個人蔵

102  
村上華岳  
春衣行路  
1935(昭和10)年  
墨/紙本  
何必館・京都現代美術館

103  
村上華岳  
孤月澄  
1938(昭和13)年  
墨/紙本  
何必館・京都現代美術館

104  
村上華岳  
反古集  
1910-30年代  
墨/紙本  
豊田市美術館

105-120  
村上華岳  
毛利三郎宛書簡  
封書、葉書  
何必館・京都現代美術館

121  
村上華岳  
阿弥陀図(花生)  
1917(大正6)年  
陶  
個人蔵

# 空き地

平成12年3月7日(火)～5月7日(日) 《55日間》 展示室8

空き地というさまざまなイメージを喚起する言葉に触発された11人の個性豊かな日本の現代美術家の作品と、佐倉密氏の多彩な現代美術コレクションを核に、心躍る精神の遊び場「空き地」を創出しようという展覧会。赤瀬川原平、池野浩彰、イチハラヒロコ、榎忠、大岩オスカル幸男、岡崎和郎、小川信治、小沢剛、川俣正、須田悦弘、福田美蘭といった国内外で活躍する作家の各ブースと佐倉密氏所蔵45作家69作品のコレクション・ブース等によって展示をおこなった。

【観覧料】 一般1,000円<800円> 高校・大学生800円<600円>

小・中学校500円<300円> < >内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館

【協力】 大日本印刷株式会社、プリハード株式会社、株式会社シャコー、株式会社星光商会、コンカビジネスマシン株式会社

【出品作品】 115点

【入場者数】 8,947人

【関連事業】

・実験映像上映

内容：「チェーン・ワールド」

原案・監督：小川信治

日時：①平成12年3月18日(土) 午後3時～

②平成12年4月15日(土) 午後3時～

③平成12年5月6日(土) 午後3時～

会場：豊田市美術館 講堂

【印刷物】 ポスター：B1判、B2判 チラシ：A4判

カタログ：A5判(21×15cm/152ページ) + 展示記録(21×15cm/36ページ)

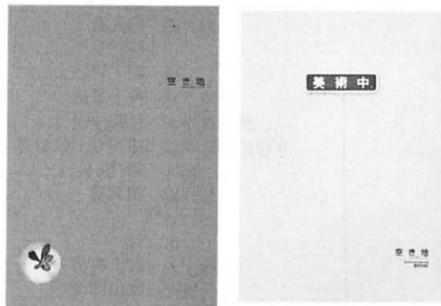
【グラフィック・デザイン】 有限会社バナナ・ウォーカー

【会場設営】 株式会社カトウスタジオ

【担当学芸員】 都筑正敏 能勢陽子



ポスター



カタログ



展示風景

1  
イチハラヒロコ  
恋みくじ  
1999年  
ミクストメディア  
西田画廊蔵

2  
イチハラヒロコ  
「美術中。」  
1999年  
ミクストメディア  
9.7×37×9  
佐倉 密氏蔵

3  
須田 悦弘  
雑草  
2000年  
木に彩色  
作家蔵

4  
川俣 正  
タワークレーン・プロジェクト  
1990年  
マケット、パネル、ビデオ  
作家蔵

5  
福田 美蘭  
床に置く絵  
2000年  
パネルにアクリル絵具、額縁  
240.5×195  
作家蔵

6  
福田 美蘭  
泉  
2000年  
アクリル板、シート、蛍光灯、自動調光機  
183.2×100.4×17  
作家蔵

7  
福田 美蘭  
壁から出てくる絵  
2000年  
パネルにアクリル絵具、額縁  
147.3×72  
作家蔵

8  
福田 美蘭  
開ける絵  
2000年  
パネルにアクリル絵具、額縁、鉄、ゴムバンド  
182×227  
作家蔵

9  
福田 美蘭  
監視員のイス  
2000年  
イス、カンヴァスにアクリル絵具  
イス：83.5×39×45 絵画：37×26  
作家蔵

10  
福田 美蘭  
フレーム  
2000年  
ビーズ、ステンレスパネ線  
242.5×199.5  
作家蔵

11  
福田 美蘭  
天窓から  
2000年  
額：シートにプリント 絵画：FFシートにプリント  
(4種)  
額：410×410 絵画：φ280  
作家蔵

12  
福田 美蘭  
掛かる絵  
2000年  
パネルにアクリル絵具、額縁、蝶番  
227.2×182  
作家蔵

13  
福田 美蘭  
婦人像  
2000年  
パネルにアクリル絵具、額縁、CPU(コンピュータ)、  
モーター、リニアレール  
118.7×108.5×14.7  
作家蔵

14  
福田 美蘭  
リングとオレンジ  
2000年  
布にデジタル印刷、油性マジック、額縁  
94×114  
作家蔵

15  
池野 浩彰  
無題(オレンジスクリーン)  
2000年  
壁に水性塗料  
480×480  
作家蔵

16  
大岩オスカル幸男  
動物園  
1997年  
油彩・カンヴァス  
127×333  
作家蔵

17  
大岩オスカル幸男  
僕の白い車  
1999年  
油彩・カンヴァス  
127×444  
作家蔵

18  
大岩オスカル幸男  
エコシステム  
2000年  
油彩・カンヴァス  
127×222  
作家蔵

19  
大岩オスカル幸男  
サンライズ1  
1999年  
油彩・カンヴァス  
91×91  
ギャラリーキャプション蔵

20  
大岩オスカル幸男  
サンライズ2  
1999年  
油彩・カンヴァス  
91×91  
作家蔵

21  
大岩オスカル幸男  
サンセット  
1999年  
油彩・カンヴァス  
91×91  
作家蔵

22  
岡崎 和郎  
マハ  
1986年  
紙に針穴、羽毛、水彩  
20.2×39.6  
佐倉 密氏蔵

23  
岡崎 和郎  
HISASHI  
1995年  
石膏に彩色  
3.6×22×4.9  
佐倉 密氏蔵

24  
岡崎 和郎  
電球  
1966/2000年再制作  
電球  
13×7×7  
作家蔵

25  
榎 忠  
秘密基地 You're on call at the "HUSH-HUSH"  
2000年  
鉄  
作家蔵

26  
小沢 剛  
グローブ・ジャングル  
2000年  
鉄、紙、他  
392×305.4×305.4  
作家蔵

27  
小沢 剛  
グローブ・ジャングルのためのプラン・ドローイング  
2000年  
紙に鉛筆、インク、他  
32×71.8(2点組)  
作家蔵

28  
小沢 剛  
中退した幼稚園に行って二回泣きそうになった  
2000年  
紙にウォーターカラー・ペンシル  
78×101  
作家蔵

29  
小沢 剛  
空き地  
2000年  
紙にターマートグラフ  
32×23  
作家蔵

30  
小川 信治  
WITHOUT YOU (レカミエ夫人)  
1999年  
紙にアクリル絵具  
23×31  
加藤 久豊氏蔵

31  
小川 信治  
WITHOUT YOU (手紙を読む女)  
1999年  
紙にアクリル絵具  
30.7×22.3  
加藤 令吉氏蔵

32  
小川 信治  
WITHOUT YOU (幼な児の礼拝)  
1999年  
紙にアクリル絵具  
25.6×21.4  
伊藤 孝夫氏蔵

33  
小川 信治  
WITHOUT YOU (フェルメール)  
1999年  
紙に鉛筆、油  
60.7×45.6  
作家蔵

34  
小川 信治  
WITHOUT YOU (ひわの聖母)  
1999年  
紙に鉛筆、油  
75.6×57.3  
大村 邦男氏蔵

35  
小川 信治  
WITHOUT YOU (キリストの洗礼)  
1999年  
紙にアクリル絵具  
35×24.5  
利岡 誠夫氏蔵

36  
小川 信治  
WITHOUT YOU (テンペスタ)  
1999年  
紙にアクリル絵具  
29×25.6  
小川 香代氏蔵

37  
小川 信治  
WITHOUT YOU (我に触れるな)  
1999年  
紙にアクリル絵具  
44×34.2  
山田 結氏蔵

38  
小川 信治  
WITHOUT YOU (パラスとケンタウロス)  
1999年  
紙にアクリル絵具  
30×21.4  
宇佐美 浩一氏蔵

39  
小川 信治  
WITHOUT YOU (ぶらんこの絶好のチャンス)  
2000年  
キャンバスに油絵具  
89.5×71.5  
ギャラリーセラー

40  
小川 信治  
WITHOUT YOU (受胎告知1)  
2000年  
紙にアクリル絵具  
28.3×39.5  
個人蔵

41  
小川 信治  
WITHOUT YOU (受胎告知2)  
2000年  
紙にアクリル絵具  
28.3×39.5  
個人蔵

42  
小川 信治  
WITHOUT YOU (泉)  
2000年  
紙にアクリル絵具  
44.5×23  
相沢 圭子蔵

43  
赤瀬川 原平  
宇宙の罐詰  
1964/1999年再制作  
罐詰  
7.7×7.7×6.4  
作家蔵

44  
赤瀬川 原平  
ハイレッド罐詰  
1964年  
罐詰、他  
(大) 7.7×7.7×6.4 (小) 5.7×5×5  
名古屋市美術館寄託

#### 佐倉 密コレクション

45  
会田 誠  
DANぼ (原画)  
1995年

46  
会田 誠  
無題  
1997年

47  
会田 誠  
3枚の絵はがき

48  
イチハラヒロコ  
「机。皿。リンゴ。」  
1996年

49  
イチハラヒロコ  
「ガラス細工のくま。」  
1996年

50  
榎 忠  
SELF-PORTRAIT  
1970年

51  
大岩オスカル幸男  
シャドウキャット  
1999年

52  
岡崎 和郎  
瀧口 修造—Arrow Finger  
1968/1998年再制作

53  
岡崎 乾二郎  
ずぼっ、泥の深みに、僕の足がのめりこみました。  
足を引き抜くと、どどど泥が流れ込み、僕の靴は見えなくなりました。  
1995年

54  
小川 信治  
WITHOUT YOU (ロミオとジュリエット)  
1995年

55  
小沢 剛  
なすび画廊—小沢 剛展  
1994年

56  
小沢 剛  
なすび画廊—草間 彌生展  
1996年

57  
小沢 剛  
なすび画廊—福田 美蘭展  
1994年

58  
小沢 剛  
なすび画廊—村上 隆展  
1994年

59  
小沢 剛  
なすび画廊—村上 隆展  
1996年

60  
小沢 剛  
なすび画廊—マルティプル  
1994年

61  
河口 龍夫  
関係—種子・旅のために  
1989年

62  
斎藤 公平  
サッカーボール  
1999年

63  
斎藤 公平  
寺山  
1994/1998年

64  
坂井 淑恵  
金魚  
1999年

65  
佐藤 勲  
WIDEAWAKE, YELLOW=GREEN=SILVER98  
1998年

66  
須田 真弘  
another map (AS-3)  
1992年

67  
鷺見 鷹  
青紀 I  
1991年

68  
曾根 裕  
UFOの写生 (1995.11.26 Chiang Mai)  
1995年

69  
太郎千恵蔵  
Gundam IV  
1992年

70  
徳富 満  
Value #2  
1993年

71  
中野渡 尉隆  
"バイドロス"の後部駆動全反転ユニット (断面図)  
1994/2000年再制作

72  
中野渡 尉隆  
"バイドロス" 走行テスト 1996.6.3  
1996年

73  
中原 浩大  
Lego Car KLC-G type 001  
1991年

74  
中原 浩大  
タミヤカード  
1991年

75  
中原 浩大  
Setta 1

76  
中原 浩大  
Egg House  
1996年

77  
中村 達也  
LOVE ME DO!—RICO—  
1997年

78  
中村 達也  
Twinkle, Twinkle, Lucky star!  
1997年

79  
中村 達也  
ポパイ—オリーブ  
1998年

80  
中村 哲也  
螺鈿潜水艦  
1998年

81  
中村 哲也  
不知火 (小)  
1998年

82  
中村 哲也  
1/35レプリカ・カスタム  
1999年

83  
中村 哲也  
タイタニック  
1998年

84  
中本 裕史  
TAKE OFF SERIES "CA" (constellation air take)  
1999年

85  
中本 裕史  
実車で制作するためのマケット—ボルシェー  
1999年

86  
奈良 美智  
Snow man  
1994年

87  
花代  
moroioia nina  
1994年

88  
パレコ木下  
カラオケミーティング  
1997年

- 89  
文田 牧人  
Execution Kit  
1993年
- 90  
文田 牧人  
エビ天パフェ  
1993年
- 91  
眞島 竜男  
プロペラ  
1994年
- 92  
眞島 竜男  
サボテン・エンジン  
1998年
- 93  
丸山 直文  
"Work" No.3  
1993年
- 94  
ミスター  
ライター  
1997年
- 95  
ミスター  
ヤクルティー  
1997年
- 96  
ミスター  
ロッキー  
1997年
- 97  
ミスター  
Lucky Day  
1997年
- 98  
ミスター  
Sunday's  
1997年
- 99  
村上 隆  
Stamper X  
1992年
- 100  
村上 隆  
まんが道  
1993年
- 101  
村上 隆  
DATE PAINTING  
1993年
- 102  
森岡 友樹  
女子高生ファイルNo.1「海岸にて候」  
1997年
- 103  
森岡 友樹  
「いいのかな」シリーズより  
1997年
- 104  
森村 泰昌  
面喰い(めんくらい)  
1996年
- 105  
吉本 作次  
雲  
1992年
- 106  
吉本 作次  
Christmas  
1995年
- 107  
吉本 作次  
1999年
- 108  
中西 夏之、武満 徹、岡崎 和郎、荒川 修作、  
多田 美波、赤瀬川 原平、加納 光於、  
野中 ユリ、瀧口 修造  
漂流物 標本函  
1974年
- 109  
ステファン・クーラー  
A SHARE OF MY DREAM  
1996年
- 110  
マルセル・デュシャン  
Bouche-Evier  
1964年
- 111  
C. S. リボウィッツ  
t-shirt bear for candyass carnival  
1992年
- 112  
C. S. リボウィッツ  
fat+ugly  
1993年
- 113  
佐倉 密の拾得物27

特別出品

- 114  
柳 幸典  
Ground Fish Print (Point F)  
1988年  
黒インク/縮布  
234.5×318  
ナガミネプロジェクト蔵
- 115  
会田 誠  
あぜ道  
1991年  
パネル、和紙、岩顔料、アクリル絵具  
73×52  
ミヅマ・アート・ギャラリー蔵

## 豊田市美術館所蔵作品数一覧

分野	種別	国外作家	国内作家	合計
美術	絵画	24	307	331
	水彩・素描	16	83	99
	版画	43	387	430
	彫刻・立体	51	51	102
	写真	0	35	35
	その他	5	2	7
	資料	8	63	71
デザイン		256	0	256
工芸		0	29	29
資料		45	152	197
小計		448	1,109	1,557
宮脇晴	絵画・水彩・素描		88	88
宮脇綾子	アプリケ		188	188
小計			276	276
小堀四郎	絵画・水彩・素描		95	95
高橋節郎	漆工芸・墨彩・その他		372	372
合計		448	1,852	2,300

(平成11年3月31日現在)

平成11年度

購入作品

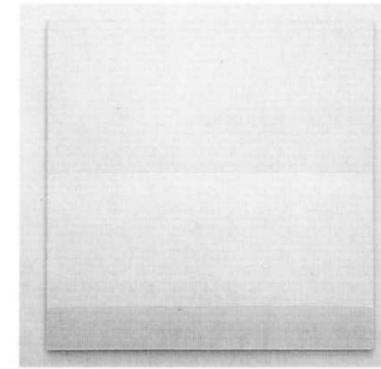
寄贈作品

■購入作品  
国外作家

《美術/絵画》



ゲオルク・バゼリッツ  
Gerog BASELITZ  
羊  
1964年  
油彩/カンヴァス  
159.0×129.0



ブリンキー・パレルモ  
Blinky PALERMO  
無題  
1970年  
綿布、漂白した綿布、絹、木  
200.0×200.0

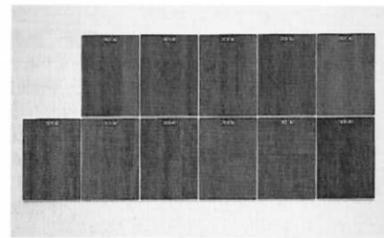


A.R.ペンク  
A.R.PENCK  
密林の理性あるもの  
1966年  
油彩/カンヴァス  
147.0×197.0

《美術/彫刻・立体》



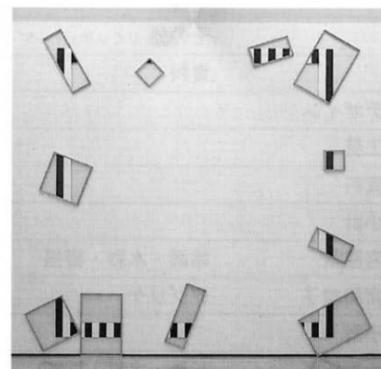
トニー・クラッグ  
Tony CRAGG  
無題 (棚の上に置いた5本のボトル)  
1982年  
プラスチック・ボトル  
26.0×60.5×11.0



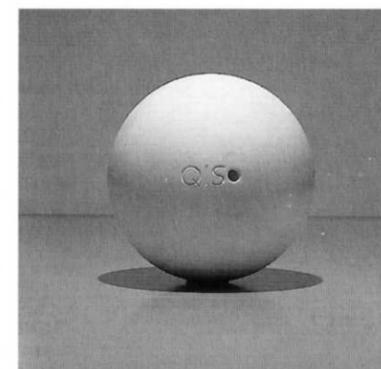
アリギエロ・ボエッティ  
Alighiero BOETTI  
オノニモ  
1972-73年  
油彩/カンヴァス  
70.0×100.0



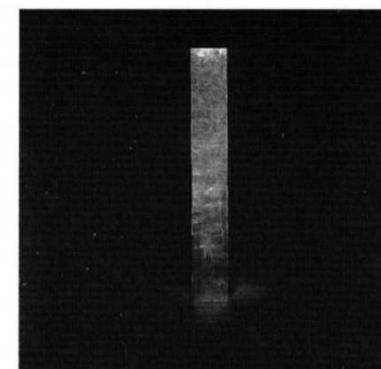
アルベルト・ブッリ  
Albert BURRI  
赤 プラスティック  
1964年  
画布にプラスチック、燃焼  
60.0×50.0



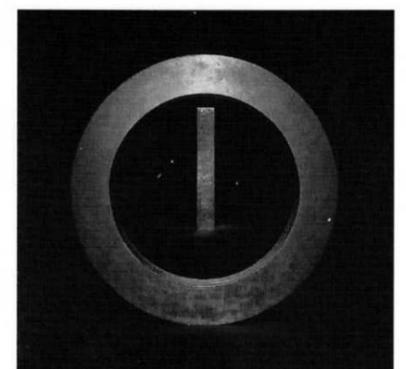
ダニエル・ビュレン  
Daniel BUREN  
フレームの中のフレーム #42  
1988年  
カッティング・シート、ガラス、木



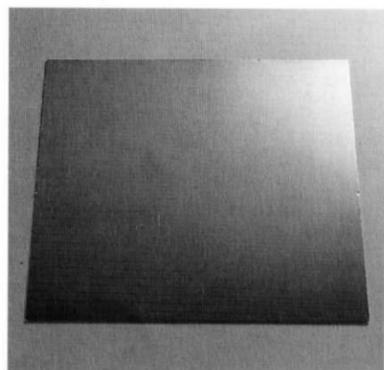
ジェームズ・リー・バイアース  
James LEE BYARS  
球形の本 (Q Is Point)  
1990年  
大理石  
φ 68.0



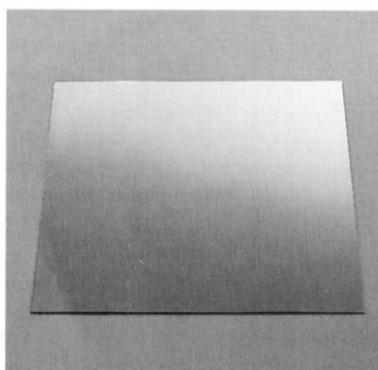
ジェームズ・リー・バイアース  
James LEE BYARS  
問いかける立体が部屋の中を支配する  
1986, 1989年  
大理石、金箔  
189.0×27.0×27.0



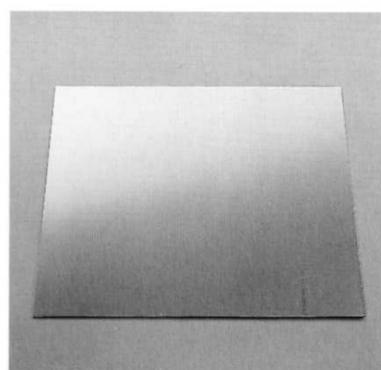
ジェームズ・リー・バイアース  
James LEE BYARS  
無垢への罪  
1986, 89年  
大理石、金箔  
φ 198.0, 27.5 (前景の作品)



スタンリー・ブラウン  
Stanley BROUWN  
1×1フット上の1/10×1/10エル  
1991年  
アルミニウム・シート  
26.0×26.0×0.1



スタンリー・ブラウン  
Stanley BROUWN  
1×1フット上の1/10×1/10ステップ  
1991年  
アルミニウム・シート  
26.0×26.0×0.1

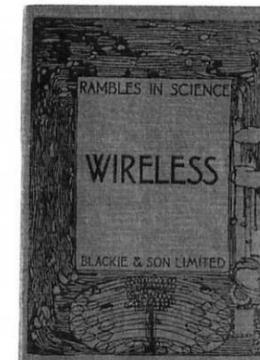


スタンリー・ブラウン  
Stanley BROUWN  
1×1フット上の1/10×1/10メートル  
1991年  
アルミニウム・シート  
26.0×26.0×0.1

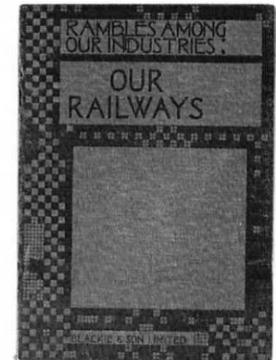


ジュゼッペ・ペノーネ  
Giuseppe PENONE  
息吹 7  
1978年  
テラコッタ  
168.0×72.0×65.0

《デザイン》



チャールズ・レニー・マッキントッシュ  
Charles Rennie MACKINTOSH  
『自然科学閑談：無線電信』  
1922年  
印刷/紙  
17.7×12.3



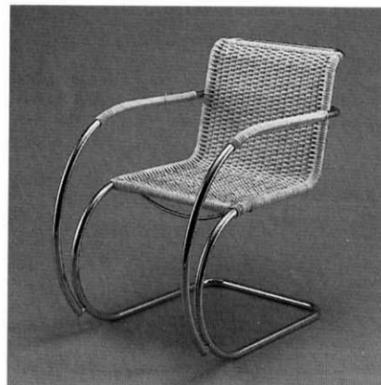
チャールズ・レニー・マッキントッシュ  
Charles Rennie MACKINTOSH  
『現代の産業閑談：現代の鉄道』  
1925年  
布  
17.7×12.3

購入作品  
寄贈作品

購入作品  
寄贈作品



チャールズ・レニー・マッキントッシュ  
Charles Rennie MACKINTOSH  
ウィンディヒルのホールのハイバック・チェア  
1901年  
檜  
133.7×73.2×54.5



ルードヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ  
Ludwig Mies VAN DER ROHE  
S533RF  
1927年  
82.0×56.0×84.0  
\*カッシーナ社による再制作



ペーター・ペーレンス  
Peter BEHRENS  
ゴブレットグラス (10ヶ)  
1899年

ペーター・ペーレンス作品一覧

1  
ゴブレットグラス・セット  
1899年  
ガラス  
(高さのみ) 15.5、10.9、20.7、13.3、21.0、9.8、  
13.6、20.7、12.5、17.9

2  
ワイングラス  
1903年  
ガラス  
H20.5、φ 6.8

3  
ビール兼ウォーター・グラス  
1900-01年  
ガラス  
H13.5、φ 7.6

4  
ビール兼ウォーター・グラス  
1902年  
ガラス  
H13.3、φ 7.1

5  
ミート皿とデザート皿  
1901年  
陶器  
H16.2、φ 1.6

6  
花瓶  
1900年  
陶器  
H20.5、φ 13.5

7  
花瓶  
1900年  
陶器  
H21.2、φ 15.9

8  
花瓶  
1904年  
陶器  
H21.0  
9

花瓶  
1900年  
陶器  
H23.1、φ 11.0

10  
花瓶  
1900年  
陶器  
H22.3、φ 10.5

11  
花瓶  
陶器  
8.5×18.8

12  
水差し  
陶器  
27.9×22.5

13  
スプーン  
1900-01年  
銀  
21.9×4.0

14  
スプーンとナイフ  
1902年  
白金  
21.5×5.0、25.5×2.0、20.0×4.9

15  
ナイフとフォーク  
1904年  
銀  
21.0×2.7、25.5×2.5

16  
テーブルスプーンとモカスプーン  
1904年  
銀  
25.5×4.5、10.7×2.0

17  
ナイフ、フォーク、スプーン  
1904年  
銀  
21.2×2.5、24.7×2.7、21.7×4.5

18  
スプーン  
1910年  
銀  
39.0×8.4

19  
コーヒー Spoon とシュガー Spoon  
1930年  
銀  
13.5×3.0、7.6×3.7

20  
コーヒーサービス・セット  
1904年  
錫  
25.5×17.3、φ 10.0・16.3×17.0、φ 9.2・  
10.6×11.2、φ 7.3・10.8×13.3、φ 8.4

21  
コーヒーサービス・セット  
1904年  
錫  
21.0×19.0、φ 11.0・10.5×9.0、φ 6.5・  
10.8×12.8、9.0・9.6×10.3、φ 8.0

22  
ストーブの囲い  
1910-12年  
鉛、木  
69.4×108.3

23  
テーブルクロス  
1901年  
麻  
172.0×138.0

24  
ナプキン  
1904年  
木綿  
38.0×36.3

25  
ドア金具  
1901年  
真鍮  
32.8×7.5×15.5

26  
ドア金具  
1914年  
真鍮  
11.5×18.2

27  
ドア金具  
1930年  
合成樹脂  
10.8×7.0

28  
床用タイル  
1904年  
タイル  
16.9×16.9×2.1

29  
壁用タイル  
1904年  
タイル  
14.6×14.6×1.1

30  
グロテスクローマン字体によるアルファベッ  
トのヴァリエーション  
1910年  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
24.4×51.2

31  
「ドイツ産業展」のドームハウジユッテの平面図  
1922年  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
34.5×52.0

32  
「ドイツ産業展」のドームハウジユッテのための  
聖餐盃のデザイン  
1922年  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
38.4×27.9

33  
「ドイツ産業展」のドームハウジユッテのための  
説教壇のデザイン  
1922年  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
29.3×22.3

34  
「ドイツ産業展」のドームハウジユッテの煉瓦壁  
の立面図  
1922年  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
106.3×73.6

35  
「ドイツ産業展」のドームハウジユッテのための  
カーゴイルのデザイン  
1922年  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
48.7×47.5

36  
アレクサンダー・ホフマン邸のデザイン  
1924年  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
27.4×50.7

37  
照明器具のデザイン  
1926年  
鉛筆/トレーシング・ペーパー  
37.5×43.0

38  
アダム百貨店の透視図  
1929年  
青写真/紙  
47.7×109.0

39  
K.レヴィン邸の立面図 (第8頁)  
1929年  
青写真/紙  
30.5×69.3

40  
K.レヴィン邸の立面図 (第10頁)  
1929年  
青写真/紙  
31.2×73.2

41  
K.レヴィン邸の立面図 (第11頁)  
1929年  
青写真/紙  
31.0×70.3

42  
K.レヴィン邸の立面図 (東西正面)  
1929年  
青写真/紙  
42.5×89.2

43  
K.レヴィン邸の立面図 (通り正面、庭正面)  
1929年  
青写真/紙  
42.0×84.8

44  
K.レヴィン邸の立面図 (建築申請図面)  
1930年  
青写真/紙  
41.7×67.2

45  
マンネスマンバイブ製造会社の管理棟の立面図  
(ライン河正面)  
1911年  
青写真/紙  
49.0×90.0

46  
マンネスマンバイブ製造会社の管理棟の立面図  
(南側正面)  
1911年  
青写真/紙  
48.4×65.7

47  
マンネスマンバイブ製造会社の管理棟の立面お  
よび断面図  
1937年  
青写真/紙  
60.8×99.5

48  
「ドイツ工作連盟展」のポスター  
1914年  
リトグラフ/紙  
90.5×64.0

49  
接吻  
1898年  
リトグラフ/紙  
19.2×15.0

50  
冬の風景  
1899年  
木版・印刷/紙  
46.8×32.8

51  
ビスマルク  
1915年  
木版・印刷/紙  
26.0×21.7

52  
『オットー・エリッヒ・ハルトレーベン詩集』のブック・デザイン  
1893年  
紙  
18.7×12.8、14点

53  
『オットー・エリッヒ・ハルトレーベン詩集；蛙』のブック・デザイン  
1898年  
紙  
19.0×13.0

54  
『オットー・エリッヒ・ハルトレーベン詩集；ナイチンゲールのいる緑の木』のブック・デザイン  
1898年  
紙  
19.7×13.0

55  
『オットー・エリッヒ・ハルトレーベン詩集；アルキュオネー』のブック・デザイン  
1903年  
紙  
16.1×11.9

56  
『カレンダー・ブック；多彩な鳥』のブック・デザイン  
1898年  
紙  
21.8×18.5

57  
『藪の中の牧神』のブック・デザイン  
1899年  
紙  
18.5×12.2

58  
『ティル・オイレンシュペーゲル』のブック・デザイン  
1898年  
紙  
20.0×14.3

59  
『マンフレート』のブック・デザイン  
1903年  
紙  
30.0×23.0

60  
『アイヒェンドルフの詩による混声コーラスのための六つの精神詩』のブック・デザイン  
1903年  
紙  
30.0×20.7

61  
『ペーター・ペーレンスの家—芸術と生活の試み』のブック・デザイン  
1901年  
紙  
28.5×19.6

62  
『自由言語1907』のブック・デザイン  
1907年  
紙  
22.8×15.9

63  
『自由言語1902』のブック・デザイン  
1902年  
紙  
22.8×15.9

64  
『ドイツ芸術の記録』のブック・デザイン  
1901年  
紙  
31.5×24.2

65  
『リヒャルト・デーメル』の詩選集』のブック・デザイン  
1900年  
紙  
14.0×10.0

66  
『線と形展』のカタログ・デザイン  
1903-04年  
紙  
23.3×19.5

67  
『ハンブルク—アメリカ航路、アウグステ・ピクトリア女王汽船』のブック・デザイン  
1905年  
紙  
22.5×14.5

68  
『ドイツの世紀末展』のカタログ・デザイン  
1906年  
紙  
32.7×24.0

69  
『ペーレンスのイタリック体と装飾』のブック・デザイン  
1908年  
紙  
28.3×22.2

70  
『工藝』のブック・デザイン  
1908年  
紙  
19.7×14.9

71  
『仏独語ポケット辞典』のブック・デザイン  
紙  
14.0×9.8

72  
『仏独語ポケット辞典』のブック・デザイン  
紙  
15.3×10.0

73  
『新ドイツ芸術新聞』第5巻、1909年、29号のブック・デザイン  
1909年  
紙  
29.3×22.0

74  
『ドイツの芸術教育』のブック・デザイン  
1908年  
紙  
23.5×16.5

75  
『レクラム世界文庫』のブック・デザイン  
1900年  
紙  
14.5×10.0

76  
『ビールの木の熟した果実』のブック・デザイン  
紙  
14.0×9.2

77  
『朗読集』のブック・デザイン  
紙  
14.0×10.0

78  
『シャルロッテ・フォン・シュタインに宛たゲーテの書簡集』のブック・デザイン  
紙  
14.0×9.2

79  
『ペーター・ペーレンス』のブック・デザイン  
1913年  
紙  
32.6×26.5×2.7

80  
『ルネサンスの絵画と人々』のブック・デザイン  
1913年  
紙  
21.8×17.5

81  
『ドイツ工作連盟報告書』のブック・デザイン  
1919年  
紙  
24.5×18.0

82  
『マンネスマンパイプ製造会社管理棟落成式回想録』のブック・デザイン  
1912年  
紙  
33.0×38.5

83  
『ベルリン発電所開設25周年記念論文集』のブック・デザイン  
1909年  
紙  
33.0×38.0

84  
電気湯沸かし器  
1909年  
真鍮、藤、木  
18.8×22.0×12.0

85  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
20.3×20.7、φ 15.5

86  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
24.8×21.6、φ 15.9

87  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
23.5×21.9、φ 14.9

88  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
23.5×21.7、φ 16.8

89  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
23.5×22.9、φ 14.8

90  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木

91  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
21.9×18.6、φ 12.0

92  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
21.3×19.3、φ 13.5

93  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木

94  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
22.0×20.1、φ 13.0

95  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木

96  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
19.0×20.7、φ 13.5

97  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
21.0×20.3、φ 11.5

98  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
21.0×20.0、φ 16.3

99  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
20.0×17.9、φ 12.0

100  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木

101  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木

102  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
18.5×17.0、φ 13.8

103  
AEG社  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木

104  
AEG社  
電気湯沸かし器  
1909-32年  
真鍮、藤、木  
36.0×39.5、φ 25.5

105  
壁面用扇風機  
1908年  
金属  
34.0、φ 30.0

106  
卓上扇風機  
1908年  
金属  
H36.0、φ 34.5

107  
卓上扇風機  
1908年  
金属  
38.0×32.0

108  
卓上扇風機  
1908年  
金属  
H37.2、φ 29.7

109  
卓上扇風機  
1908年  
金属  
28.5×26.5

110  
卓上扇風機  
1908年  
金属  
28.5×26.5

111  
卓上扇風機  
1908年  
金属  
H27.9、φ 27.0

112  
卓上扇風機  
1908年  
金属  
H28.3、φ 30.5

113  
卓上扇風機  
1908年  
金属  
40.0×33.0

114  
卓上扇風機  
1908年  
金属

115  
卓上扇風機  
1929年  
金属  
H40.0、φ 34.0

116  
卓上扇風機  
1936年  
金属  
H25.0、φ 25.0

117  
扇風機付卓上ランプ  
1914年  
金属  
H43.8、φ 24.9

118  
電気暖房器具  
1920-30年  
真鍮  
69.0×54.0×30.0

119  
電気暖房器具  
1930年  
金属  
48.2×34.0×17.5

120  
電気柱時計  
1910年  
カン  
78.1×26.5×17.9

121  
同期式電気時計  
1910年  
真鍮  
D11.0、φ 32.0

122  
同期式パワーバック電気時計  
1910年  
D10.7、φ 27.7

123  
パンフレット“ドイツ造船展1908”  
1908年  
紙  
17.7×12.4

124  
パンフレット“石英ランプ”  
1908年  
紙  
15.3×12.0

125  
AEG社の封筒  
紙  
29.5×33.2

126  
AEG白熱電球のポスター  
1910年  
紙  
81.5×63.9

127  
AEGニトラ=ランプのポスター  
1916年  
紙  
81.8×64.7

128  
C'sar Domela  
電気掃除機“ヴァンパイア”のポスター  
1927年  
紙  
99.9×70.5

129  
宣伝用リーフレット“ヴァンパイア”  
1929年  
紙  
14.5×11.2

130  
広告紙“AEG航空機”  
1917年  
紙  
35.0×25.5

131  
広告紙“AEG航空機”  
1917年  
紙  
35.0×25.5

132  
紙“AEG金属製品”  
1924年  
紙  
35.0×25.5

133  
エミール・フォン・ドブラー  
ベルリン発電所の報告書、第1巻 第6号  
1905年  
紙  
24.0×16.5

134  
ベルリン発電所の報告書(年報)、第2巻  
1906年  
紙  
24.0×16.5

135  
ベルリン発電所の報告書(年報)、第3巻  
1907年  
紙  
24.0×16.5

136  
ベルリン発電所の報告書(年報)、第4巻  
1908年  
紙  
24.0×16.5

137  
ベルリン発電所の報告書(年報)、第9巻  
1913年  
紙  
23.3×16.0

138  
ベルリン発電所の報告書(年報)、第11巻  
1915年  
紙  
23.5×16.0

139  
AEG社  
電気卓上時計  
1931年  
金属  
11.0×19.0×8.5

140  
AEG社  
コーヒーメーカー  
1926年  
金属  
41.0×24.5

141  
AEG社  
コーヒーメーカー  
1926年  
金属  
40.0×24.0

142  
AEG社  
コーヒーメーカー  
1933年  
金属  
37.8×25.0

143  
AEG社  
携帯用電気アイロン  
1930年  
金属  
7.0×13.8×5.8

144  
AEG社  
ヘアアイロン電熱器  
1914年  
陶器  
10.0×15.0×7.0

145  
AEG社  
二股ソケット付電球  
1910年  
金属  
19.5×27.0、φ 10.0

146  
AEG社  
電気掃除機“ヴァンパイア”  
1929年  
金属  
121.0×32.5×38.0

147  
AEG社  
トースター  
1930-40年  
金属  
17.0×17.9×12.0

148  
AEG社  
ヘッドライヤー  
1915年  
金属  
25.0×24.0×13.5

149  
AEG社  
電気行火  
1930-40年  
繊維  
41.5×30.0

150  
AEG社  
電気行火  
1928年  
陶器  
H20.7、φ 5.7

151  
AEG社  
靴下修繕用照明器具  
1930-40年  
合成樹脂  
H10.0、φ 6.0

152  
AEG社  
AEGスベアカートリッジ5本入り  
1930-40年  
金属  
H5.0、φ 1.0

153  
AEG社  
AEG電気メーターの金属製容器(赤)  
金属  
H17.5、φ 16.3

154  
AEG社  
AEG電気メーターの金属製容器(青)  
金属  
H18.0、φ 16.3

155  
AEG社  
絶縁テープの金属製容器(青)  
金属  
H3.2、φ 11.0

156  
AEG社  
容器  
1928年  
合成樹脂  
H12.8、φ 13.0  
157  
AEG社  
角型灰皿  
陶器  
2.5×13.0×13.0

158  
AEG社  
六角形灰皿  
1930-40年  
陶器  
H4.5、φ 16.0

159  
AEG社  
定規  
金属  
30.5×3.0

160  
AEG社  
ペーパーナイフ  
1920-30年  
スチール  
2.3×23.0

AEG関連会社および競争会社の宣伝広告関連作品

161  
パンフレット“ドイツ帝国鉄道の電気機関車”  
1929年  
紙  
21.0×15.0

162  
広告紙“国立自動車会社”  
1915年  
紙  
35.0×25.5

163  
広告紙“国立自動車会社”  
1917年  
紙  
3.0×25.5

164  
コンチネンタルタイヤのポスター  
1900-05年  
紙  
130.9×83.7

165  
グレッツォール社製アイロンの看板  
金属  
51.5×6.9

166  
ベーター・ペーレンス関連資料  
書籍  
45点

167  
ベーター・ペーレンス及びAEG連資料  
写真  
1,605点

■購入作品  
国内作家

《美術/絵画》



加藤 晨明  
KATO Sinmei  
閑  
1996年  
膠彩/紙  
202.0×132.5



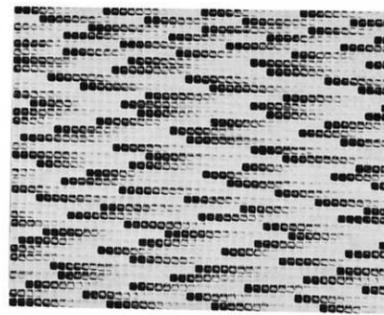
岸田 劉生  
KISHIDA Ryusei  
自画像  
1913年  
油彩/カンヴァス  
45.6×38.0



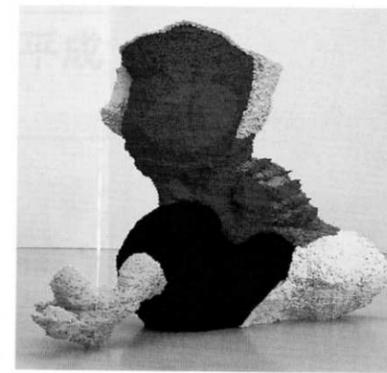
中村 彝  
NAKAMURA Tsune  
欄機のある静物  
1923年  
油彩/カンヴァス  
32.5×23.7



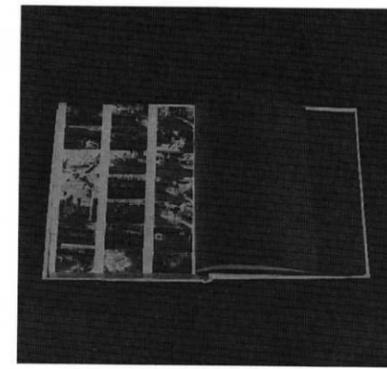
村上 友晴  
MURAKAMI Tomoharu  
十字架の道  
1994年  
油彩・アクリル/紙(14点組)  
各31.8×23.0



李 禹煥  
LEE Ufan  
点より  
1978年  
膠彩/カンヴァス  
181.5×227.2



中原 浩大  
NAKAHARA Kodai  
無題(レゴ・モンスター)  
1990年  
レゴ・ブロック  
280.0×320.0×210.0

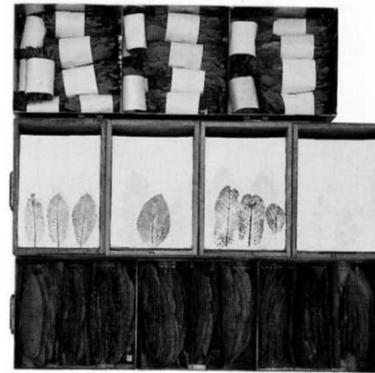


野村 仁  
NOMURA Hitoshi  
Ten-Year Photobook 又は 視覚のブラウ  
ン運動  
1972年—  
ゼラチン・シルバー・プリント  
26.0×23.0×3.8



三木 富雄  
MIKI Tomio  
EAR  
1965年  
アルミニウム  
170.0×138.0×33.5

《工芸》



若林 奮  
WAKABAYASHI Isamu  
胡桃の葉  
1994-96年  
胡桃の葉、銅、紙、インク、鉄、アルミニウム  
インスタレーション・サイズ

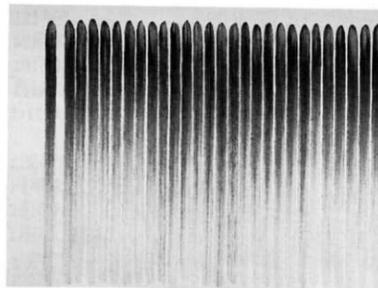


小川 喜数  
OGAWA Kisu  
清韻  
1987年  
和紙  
180.0×175.0



小川 喜数  
OGAWA Kisu  
一閑張筥(和紙工芸資料)  
1935-44年  
和紙、漆  
90.5×64.0

《美術/彫刻・立体》



李 禹煥  
LEE Ufan  
線より  
1981年  
膠彩/カンヴァス  
194.0×259.0



安藤 菊男  
ANDO Kikuo  
猫と女  
1977年  
ブロンズ  
78.0×42.0×58.0



内田 和孝  
UCHIDA Kazutaka  
地球の丸み—月夜  
1997年  
安山岩  
268.0×83.0×45.0



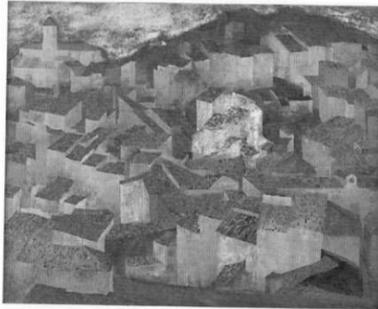
河井 寛次郎  
KAWAI Kanjiro  
碧釉扁壺  
1964年  
195.0×21.0×21.0



藤井 達吉  
FUJII Tatsukichi  
漆絵紅梅六曲屏風  
1955年頃  
170.5×354.0

購入作品  
寄贈作品

〈美術/絵画〉



池田 知嘉子  
IKEDA Chikako  
昼の旅  
1981年  
160.0×130.0



曾 剣雄  
SO Hayao  
アトリエの友達  
1996年  
162.1×130.0

■寄贈作品  
国内作家

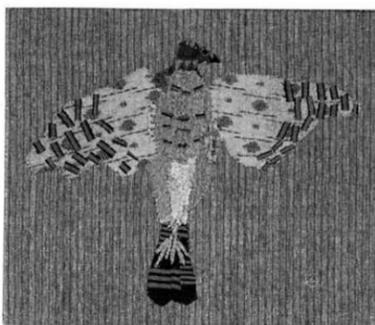


曾 剣雄  
SO Hayao  
十月の歌  
1997年  
162.1×130.3



曾 剣雄  
SO Hayao  
舞  
1998年  
162.1×130.3

〈その他〉



宮脇 綾子  
MIYAWAKI Ayako  
鷹  
1950年  
43.8×50.5

## 平成11年度作品貸出実績

※会期が複数年度にまたがる巡回展は、平成11年度分のみを記した。

作家名	作品名	展覧会名(期間) 会場	会期
島田 章三	子供の領分	島田章三展(平成11年1月5日-5月16日:3館巡回) 平塚市美術館	平成11年4月10日-5月16日
今村 紫紅	秋風五丈原	日本美術院創立100周年記念展 高松市美術館	平成11年4月3日-4月18日
宮脇 綾子	ひなげし 他18点	布からのメッセージ 諏訪市美術館	平成11年4月22日-5月30日
草間 彌生	No.AB. Chair 無題(イス)	草間彌生 ニューヨーク 東京 東京都現代美術館	平成11年4月29日-7月4日
M.C.エッシャー	物見の塔 邂逅 爬虫類	こどもとおとなの美術入門 ふしぎな美術 群馬県立近代美術館	平成11年7月13日-9月14日
ルネ・マグリット	無謀な企て	PUPPEN KÖPER AUTOMATEN-Phantasmen der Moderne Kunstsammlung Nordrhein-Westfalen	平成11年7月24日-10月17日
コンスタンティン・ブランクーシ	青年のトルソⅡ	エコール・ド・バビとその時代(平成11年8月13日-11月28日:2館巡回) 笠間日動美術館 名古屋市美術館	平成11年8月13日-9月26日 平成11年10月2日-11月28日
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	アーガイル・ストリート・ティールームの ハイバックチェア 他7点	チャールズ・レニー・マッキントッシュとイギリスのモダンデザイン 群馬県立近代美術館	平成11年8月5日-10月5日
ウィリアム・モリス	いちご泥棒 ロセッティのアームチェア		
クリストファー・ドレッサー	シュガーボウル		
岸田 劉生	麗子洋装之図(青果持テル) 鯉坊主	再発見、日本の姿:キーワードはデロリ 郡山市立美術館	平成11年9月11日-10月24日
ジェームス・アンソール	愛の園	James Ensor Retrospective Musees royaux des Beaux-Art de Begique	平成11年9月24日-平成12年1月21日
高松 次郎	赤ん坊の影 No.122	高松次郎<影>の絵画とドローイング 国立国際美術館	平成11年10月21日-12月5日
富田 溪仙	吉野彩雨	子規と写生-近代文人の絵画世界 愛媛県美術館	平成11年10月29日-11月28日
オスカー・ココシュカ	絵筆を持つ自画像	顔 絵画を突き動かすもの-20世紀美術のダイナミクス(平成12年1月12日-3月20日:2館巡回) 国立西洋美術館	平成12年1月12日-2月13日
アルベルト・ジャコメッティ	ディエゴの胸像	京都国立近代美術館	平成12年2月22日-3月20日
草間 彌生	No.AB.	Yayoi Kusama Serpentine Gallery	平成12年1月15日-4月13日
コンスタンティン・ブランクーシ	雄鳥	造形による“折り”-コンスタンティン・ブランクーシが求めた光と影- 枚方市民ギャラリー	平成12年1月21日-2月2日
高橋 節郎	古墳群映 他69点	ねりまの美術2000-高橋節郎 練馬区立美術館	平成12年2月06日-3月20日
速水 御舟	菊に猫	近代の花鳥画展 名都美術館	平成12年2月15日-3月20日
コンスタンティン・ブランクーシ	眠る幼児	小さな小さな展覧会-色とかたちに会いに行こう- 福井市美術館	平成12年2月26日-3月29日

[1] 講座

①美術講座\*

美術館学芸員による展示及び所蔵作品についての美術講座を開催

- ・日時 午後2時～午後3時  
平成11年7月10日(土)  
「川俣正 ワーク・イン・プログレス:プロジェクト・イン・豊田」  
8月14日(土) 「7人の作家」  
11月13日(土) 「村上華岳」  
12月11日(土) 「北山善夫と絵画」  
平成12年3月11日(土) 「空き地展ギャラリー・トーク」
- ・会場 美術館講堂及び展示室
- ・入場料 無料(ただし、当日の観覧券が必要)

②漆実技講座\*

漆の魅力を体験できる実技講座を開催

- ・日時 平成11年11月13日、14日、20日、21日  
A:午後0時～午後2時、  
B:午後3時～午後5時の2コース(各12名)
- ・会場 高橋節郎館アトリエ
- ・参加料 実費

[3] 啓発活動

ビデオシアター

映像による作家の生きた情報を提供し、作品鑑賞の手助けとした。また芸術性の高い映画を紹介した。

- ・日時 午後2時～  
平成11年5月8日(土) 「ダムタイプ PH」  
6月12日(土) 「ヤン・シュワンクマイエル短編集」  
9月11日(土) 「KAWAMATA PROJECTS」  
10月9日(土) 「イワン雷帝」  
監督:セルゲイ・エイゼンシュタイン  
1月8日(土) 「戦艦ポチョムキン」  
監督:セルゲイ・エイゼンシュタイン  
2月12日(土) 「ダムタイプ OR」
- ・会場 美術館講堂
- ・入場料 無料(ただし、当日の観覧券が必要)

[4] 芸術文化活動

美術館コンサート\*

・日時、内容

日時	内容
平成11年4月24日	ソプラノとピアノ
平成11年6月20日	金管五重奏とピアノ
平成11年8月1日	歌とピアノ
平成11年10月31日	ハーブとヴァイオリン
平成11年12月19日	歌、リコーダーとピアノ
平成12年2月27日	ハーブとフルート

※時間は、いずれも午後2時～午後3時30分

- ・会場 美術館講堂
- ・入場料 無料(ただし、当日の観覧券が必要)

[5] カタログ制作

①企画展

カタログ名	規格	ページ数	販売価格	発行
7人の作家	A4判変形 (21.0×29.0cm)	120P	2,500円	平成11年6月
村上華岳	A4判変形 (29.9×22.7cm)	140P	2,800円	平成11年11月
空き地	A5判変形 (24.0×17.0cm)	140P	2,500円	平成12年3月

※ランゲン夫妻の眼展の「ランゲン夫妻の眼」は朝日新聞社が編集・発行したもの(136P、2,000円)を販売した。

②所蔵品によるテーマ展示

カタログ名	規格	ページ数	販売価格	発行
Tadashi Kawamata Work in Progress	B5判	87P	1,000円	平成11年7月
ペーター・ペーレンス Collection vol.6	A4判変形 (29.7×22.7cm)	40P	1,000円	平成11年10月

[6] 視聴覚資料一覧

①ビデオソフト(VHS)

国内美術	国外美術	工芸	デザイン	教育普及	一般・その他	計
20	46	16	4	3	19	108

②レーザーディスク

	タイトル	巻・号	サブタイトル	制作・発行
1	霧の画家 牧野義雄			豊田市美術館
2	漆芸作家高橋節郎の世界			豊田市美術館
3	豊田市美術館(概要)			豊田市美術館
4	平成7-8年度自主企画展の記録			豊田市美術館
5	平成9年度自主企画展の記録			豊田市美術館
6	平成10年度自主企画展の記録			豊田市美術館
7	平成11年度自主企画展の記録			豊田市美術館

③ハイビジョン

	タイトル	巻・号	サブタイトル	制作・発行
1	漆芸作家高橋節郎の世界			豊田市美術館
2	永遠の美クリムトの女性肖像画			豊田市美術館
3	エゴン・シーレ			豊田市美術館
4	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動1	新古典主義 理性の美	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
5	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動2	ロマン主義 情熱の美	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
6	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動3	バルビゾン派 自然との対話	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
7	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動4	レアリスム 時代を生きる	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
8	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動5	アカデミズム 主流派の美学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
9	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動6	ジャポニスム 日本との出会い	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
10	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動7	印象派 光の中へ	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
11	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動8	新印象派 点描の科学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
12	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動9	象徴主義 幻想の美学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
13	19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動10	ボン＝タヴェン派とナビ派	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
14	シカゴ美術館コレクション		新しい自然の発見 ロマン派から	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
15	シカゴ美術館コレクション		光の賛歌 フランス印象派の華	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
16	シカゴ美術館コレクション		光と闇 後期印象派の精髓	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
17	シカゴ美術館コレクション		20世紀美術の曙	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
18	シカゴ美術館コレクション		アメリカ美術のメッセージ	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
19	連作の魅力		ポプラ(モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
20	連作の魅力		積み藁(モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
21	連作の魅力		ルーアン大聖堂(モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
22	連作の魅力		踊り子(ドガ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
23	連作の魅力		浴女(ドガ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
24	連作の魅力		浴女たち(ルノワール)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
25	連作の魅力		ひまわり(ゴッホ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
26	連作の魅力		太陽と星空(ゴッホ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
27	連作の魅力		楽園タヒチ(ゴーギャン)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
28	連作の魅力		サント・ヴィクトワール山(セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
29	連作の魅力		くだもの(セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
30	連作の魅力		水浴図(セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会

[7] 蔵書数一覧

	国内美術	国外美術	工芸	デザイン	教育普及	一般・その他	計
購入	1,780	2,231	776	944	392	385	6,508
寄贈	2,686	1,340	297	174	95	484	5,076
計	4,466	3,571	1,073	1,118	487	869	11,584

## [8] 広報用印刷物制作

種類	規格	発行部数	発行
施設のご案内	21.0×10.5cm(21.0×42cm変形つ折り)	10,000部	平成11年12月
展覧会のご案内2000-2001	21.0×8.5cm(21.0×42.5cm5つ折り)	40,000部	平成12年3月
豊田市美術館NEWS Vol.6	A4判(3つ折り)	5,000部	平成11年6月
豊田市美術館NEWS Vol.7	A4判(3つ折り)	5,000部	平成11年11月

## [9] 小・中学校美術館学習

市内すべての小学6年生と中学2年生を対象に実施。小学校52校は、平成11年9月～12月、中学校20校は平成12年1月～2月に来館し、合計8,016人の児童・生徒が常設展を観覧した。

### ●学習プログラム

- ①施設と主な作品の説明(10分)
- ②観覧マナーの説明(5分)
- ③「豊田市美術館紹介ビデオ」上映(10分)
- ④観覧(クラス単位で行動/60分)

## [10] 博物館実習

・実習期間 平成11年8月4日(水)～10日(火)  
※土・日曜日を除く。計5日間  
午前10時30分～午後5時

### ・カリキュラム

	実習内容
1日目	ガイダンス、館内見学
	美術館の役割
	豊田市美術館の収集活動
2日目	美術館の管理・運営
	実習ノート作成
	企画展の立案から実施
3日目	作品調査・展示プラン～模型作成
	実習ノート作成
	展示プラン作成
4日目	美術教育および普及活動について
	実習ノート作成
	作品調査作成
5日目	作品調査提出
	実習ノート作成
	美術品の取扱い・保存・展示
5日目	図書資料管理
	実習のまとめ
5日目	実習ノート作成

・実習生 12人(9大学)

## 利用実績

### [1] 観覧者数

#### ①月別観覧者数

年	月	企画展			常設展			
		日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	
11	4	26	4,782	184	26	643	25	
	5	15	5,532	369	27	1,216	45	
	6	2	133	67	20	1,642	82	
	7	27	3,071	114	27	609	23	
	8	26	3,161	122	26	487	19	
	9	17	1,905	112	26	1,535	59	
	10	0	—	—	28	4,303	154	
	11	25	4,766	217	25	2,399	96	
	12	17	3,681	101	23	675	30	
	12	1	3	1,736	579	26	2,770	107
		2	0	—	—	25	10,329	413
		3	23	2,732	119	28	10,146	362
合計	181	31,499	174	307	36,754	120		

#### ②年度別観覧者数

年度	企画展			常設展			合計		
	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均
7年度	57	50,600	888	119	20,881	175	119	71,481	601
8年度	148	59,858	404	311	36,444	117	311	96,302	310
9年度	235	35,479	151	302	29,686	98	302	65,165	216
10年度	191	33,476	175	302	23,655	78	302	57,131	189
11年度	181	31,499	174	307	36,754	120	307	68,253	222
合計	812	210,912	260	1,341	147,420	110	1,341	358,332	267

※平成7年11月11日開館  
※平成8年7月23日(218日目)来館者10万人達成  
※平成9年11月9日(621日目)来館者20万人達成  
※平成11年5月14日(1,073日目)来館者30万人達成

#### ③観覧者・ギャラリー等入場者累計

年度	観覧者数	ギャラリー入場者	合計
7年度	71,481	—	71,481
8年度	96,302	23,581	119,883
9年度	65,165	18,089	83,254
10年度	57,131	22,696	79,827
11年度	68,253	23,269	91,522
合計	358,332	87,635	445,967

#### ④企画展観覧者数

開催期間	展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)	1日平均(人)
平成11年4月1日～11年5月16日	宮脇綾子アブリケ展※	41	10,314	252
11年6月29日～11年9月19日	7人の作家	72	8,270	115
11年11月2日～11年12月5日	村上華岳展	30	6,325	211
11年12月14日～12年1月5日	ランゲン夫妻の眼	15	3,858	257
12年3月7日～12年3月31日	空き地	23	2,732	119

※=常設特別展示

## [2] ギャラリー利用状況

開催期間	開催日数	展覧会名	人数(人)
平成11年 3月30日～4月4日	6	境界展	379
4月6日～4月11日	6	NUDE展	411
4月13日～4月18日	6	空 水野千鶴子	569
4月27日～5月9日	13	かとうさとる展	1,790
5月11日～5月16日	6	林慎治展	600
5月18日～5月23日	6	4人展	387
5月25日～5月30日	6	第3回三河水墨画展	592
6月1日～6月13日	12	田山原LAND展	565
6月15日～6月20日	6	1999トヨタ自動車洋画部作品展	539
6月29日～7月4日	6	井上五郎油彩展	563
7月6日～7月18日	12	97-01 #4	753
7月27日～8月1日	6	三後勝弘展	1,148
8月3日～8月15日	12	川崎豊史・斉藤ヒロシ2人展	899
8月27日～8月29日	3	能装束展	361
9月14日～9月19日	6	An Innocent Expression	853
9月21日～9月26日	6	宮川洋一展	1,047
9月28日～10月3日	6	日英アート・フォーラム	992
10月5日～10月10日	6	市古肅亮個展	991
10月12日～10月17日	6	FOOT PROOF 1999 菅定展	975
10月19日～10月24日	6	榎本裕展	765
10月26日～10月31日	6	第5回三河・名古屋形象派展	880
平成12年 1月7日～1月16日	10	第2回豊田市障害者作品展	929
1月23日～2月13日	19	第49回豊田美術展	4,632
3月14日～3月26日	12	三浦篤正展	721
3月28日～4月2日	6	第7回私にも描けました展	928
合計	195		23,269

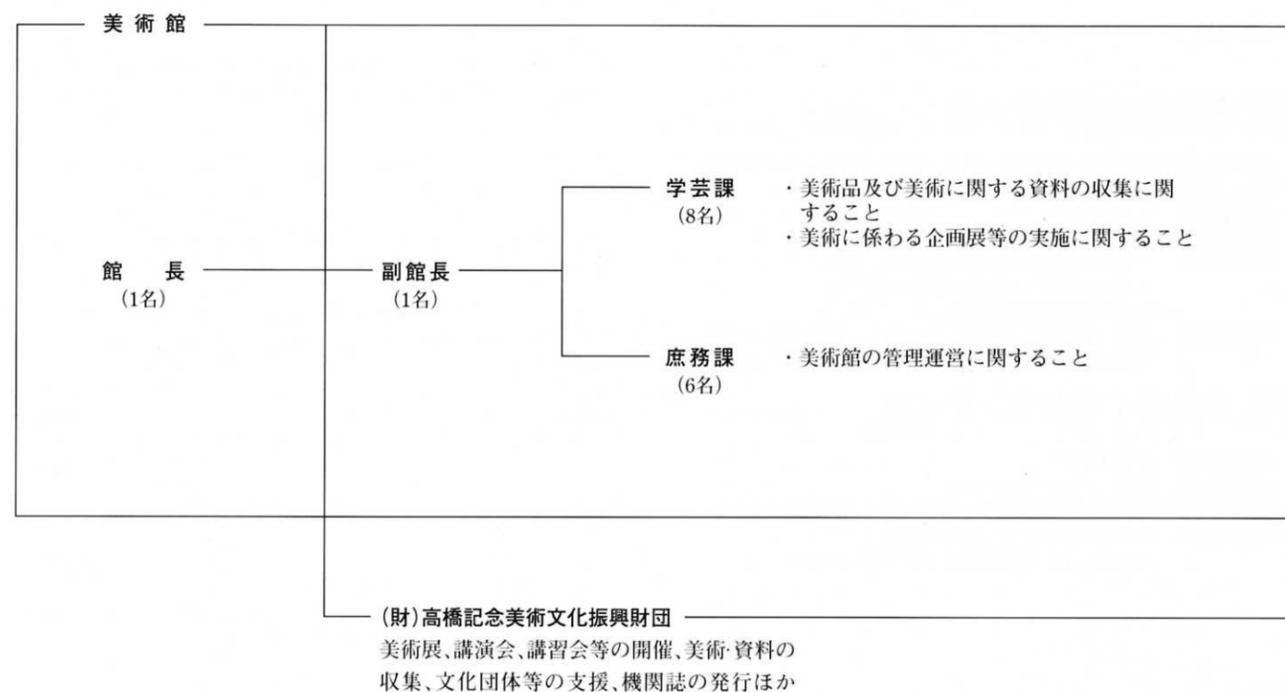
※第49回豊田美術展 展示室8 5,298人 延べ 9,930人

## [3] 図書閲覧室

年 月	利用人数
平成11年4月	152人
5月	309人
6月	155人
7月	258人
8月	288人
9月	237人
10月	184人
11月	201人
12月	177人
平成12年1月	160人
2月	197人
3月	268人
合計	2,586人
1日平均	8人

## 組織

### [1] 組織図 ※平成11年4月1日現在



※美術館の職員は、教育委員会の権限に属する次の事務を補助執行する。

- ・豊田市美術館の利用に関すること
- ・豊田市美術館の管理運営に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の収集、保管及び展示に関すること
- ・美術の調査研究に関すること
- ・美術の啓発に関すること

※(財)高橋記念美術文化振興財団の事務局は、豊田市美術館内に置き、美術館の職員は財団の業務を兼務する。

## [2] 美術品選定委員会

①委員 6名 ※平成11年4月1日現在

②開催日 平成11年7月29日(木)

## [3] 美術館ボランティア

高齢者や障害者が気軽に来館できるよう1階エントランスに待機し、介助や案内を行った。

①制度開始 平成7年11月

②登録人数 29人 ※平成11年4月1日現在

③活動内容  
・高齢者及び障害者等の介助、誘導  
・館内の案内(作品の解説は除く)  
・庶務業務の補助ほか

④活動方法 活動する日数、時間は自由とし、毎月25日までに翌月の活動予定を予定表に記入し、活動する。

## [4] 作品ガイドボランティア

①制度開始 平成9年7月

②登録人数 18人 ※平成11年4月1日現在

③活動内容 常設展、企画展のギャラリー・トーク(作品ガイド)

④活動方法 毎日午後2時から(木曜日は除く)  
来館者へは、案内看板と館内放送で周知する。

## 関係法規

### 豊田市美術館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法(昭和26年法律第285号)第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館(以下「美術館」という。)を豊田市小坂本町8丁目5番地1に設置する。

(事業)

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

- 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
- 美術に関する専門的な調査研究を行うこと。
- 美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 美術に関する講演会、講習会等を開催すること。
- 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、教育委員会が必要と認めた事業。

(観覧料)

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、次に掲げる者は、この限りでない。

- 小学校就学前の者
- 常設展示を観覧しようとする中学生及び小学生又はこれらに準ずる者

(利用の許可)

第5条 別表第2に掲げる施設(以下「施設」という。)を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

- 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟覧等(以下「美術品等の利用」という。)をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
- 教育委員会は、美術館の管理上必要があると認めるときは、前2項の許可に条件を付することができる。

(利用の不許可)

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。

- 利用目的に違反すると認めるとき。
- 商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めるとき。
- 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- その他管理上支障があると認めるとき。

(許可の取消し等)

第7条 教育委員会は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者(以下「利用者」という。)が次の各号のいずれかに該当するときは、又は公益上特に必要があると認めるときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

- この条例又はこれに基づく教育委員会規則の規定に違反したとき。
- 許可に付された条件に違反したとき。
- 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合においても、市は、その責めを負わないものとする。

(使用料)

第8条 利用者(第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。)は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

(観覧料等の減免)

第9条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

(観覧料等の不還付)

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(権利の譲渡等の禁止)

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはな

らない。

(設備の承認及び原状回復)

第12条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。

2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。

3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

(入館の制限)

第13条 教育委員会は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認められた者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

(損害賠償)

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でない認めるときは、この限りでない。

(委任)

第15条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、平成7年11月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

(準備行為)

2 この条例の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

別表第1(第4条関係)

豊田市美術館観覧料

区 分	単 位	観 覧 料 (円)	
		個 人	20人以上の団体
常設展示	一 般 1人1回	300	250
	大学生又は高校生 1人1回	200	150
常 設 特 別 展 示	1人1回	2,000円以内で市長がその都度	
企 画 展 示	1人1回	定める額	

備考

1 「一般」とは、満15歳以上の者(「大学生又は高校生」及び中学生又はこれに準ずる者を除く。)をいう。

2 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

別表第2(第5条、第8条関係)

豊田市美術館使用料

1 ギャラリー使用料

区 分	利用目的	単 位	使 用 料 (円)
ギャ ラ リ ー	美術に関する展覧会等の開催	1 日	12,000

2 茶室使用料

区 分	利用目的	使 用 料 (円)		
		午 前 (9:00~13:00)	午 後 (13:00~17:00)	夜 間 (17:00~21:00)
茶 室	茶会の開催	5,000	5,000	5,000

**豊田市美術館管理規則**

(趣旨)

第1条 この規則は、豊田市美術館条例(平成7年条例第1号。以下「条例」という。)第15条の規定に基づき、豊田市美術館(以下「美術館」という。)の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館日及び開館時間)

第2条 美術館の開館日は、次に掲げる日を除く日とする。

(1) 月曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たる日を除く。)

(2) 12月28日から翌年1月4日まで

2 美術館の開館時間は、午前10時から午後5時30分までとする。ただし、茶室にあっては、午前9時から午後9時までとする。

3 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等(条例第3条第1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。)の展示会場(以下「展示会場」という。)へ入場できる時間(次項において「入場時間」という。)は、午前10時から午後5時までとする。

4 前3項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に開館日、開館時間及び入場時間を変更することができる。

(観覧券の交付)

第3条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者(条例第4条各号に規定する者、第10条の規定により観覧料の全額を免除される者及び第11条に規定する優待券及び招待券により観覧しようとする者を除く。)は、観覧料の納付と引換えに豊田市美術館観覧券(様式第1号。以下「観覧券」という。)の交付を受けるものとする。

(観覧券の提示)

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

(利用の手続)

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用許可を受けようとする者又は同条第2項の規定により美術品等の利用許可を受けようとする者(以下「申請者」という。)は、豊田市美術館利用許可申請書(様式第2号。以下「申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の場合において、条例第5条第2項の美術品等の利用の申請者は、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得た書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得た書面をそれぞれ必要に応じて添付しなければならない。

3 申請者は、前2項の申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(利用許可書の交付)

第6条 教育委員会は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書(様式第3号。以下「許可書」という。)を申請者に交付する。

(利用期間)

第7条 施設を引き続き利用することのできる期間(以下「利用期間」という。)は、12日間とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

(利用の変更)

第8条 利用許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書(様式第4号)に許可書を添えて教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により利用の変更を許可したときは、豊田市美術館利用変更許可書(様式第5号。以下「変更許可書」という。)を利用者に交付する。

3 前項の規定により利用の変更を許可された場合において、既納の使用料の額が変更後の使用料の額に対して不足額を生じるときは、利用者は、直ちに当該不足額を納入しなければならない。

(利用許可の取消し)

第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術

館利用許可取消申請書(様式第6号)に許可書又は変更許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書(様式第7号)を利用者に交付する。(観覧料等の減免)

第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。

(1) 豊田加茂広城市町村圏内の中学校若しくは小学校又はこれらに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒又は児童の引率者が美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

(2) 豊田加茂広城市町村圏内の高等学校又はこれに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒及びこれらの者の引率者が美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

(3) 豊田加茂広城市町村圏内に住所を有する者で次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けているもの及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

ア 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条第4項に規定する身体障害者手帳

イ 戦傷病者特別援護法(昭和38年法律第168号)第4条に規定する戦傷病者手帳

ウ 厚生大臣の定めるところにより交付された療育手帳

(4) 豊田加茂広城市町村圏内に住所を有する者で次に掲げる証書のいずれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

ア 老人保健法施行規則(昭和58年厚生省令第2号)第5条に規定する医療費受給者証

イ 市町村が実施する母子家庭等医療費支給事業において当該母子家庭等医療費の受給者に対し交付する受給者証

(5) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事に施設を利用する場合 使用料の全額

(6) その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合 その都度教育委員会が定める額

2 前項(第3号及び第4号を除く。)の規定により観覧料の減免を受けようとする者は観覧日の前7日までに豊田市美術館観覧料減免申請書(様式第8号)を、使用料の減免を受けようとする者は第5条第1項に規定する申請書の提出に併せて豊田市美術館使用料減免申請書(様式第9号)を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要ないと認めるときは、この限りでない。

3 教育委員会は、観覧料の減免申請を承認したときは豊田市美術館観覧料減免承認書(様式第10号)を、使用料の減免申請を承認したときは豊田市美術館使用料減免承認書(様式第11号)を交付する。

(優待券等)

第11条 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

(観覧料等の還付)

第12条 条例第10条ただし書の規定による観覧料及び使用料の還付は、別表第2に定める基準によるものとする。

(利用責任者)

第13条 利用者は、美術館の施設及び美術品等の利用に係る規律を保持するため、あらかじめ利用責任者を定めておかななければならない。(事前打合せ)

第14条 利用者は、事前に係員と利用方法その他必要な事項について打合せを行わなければならない。ただし、教育委員会が特に必要ないと認めるときは、この限りでない。

(利用後の届出等)

第15条 利用者は、利用が終わったときは、直ちにその旨を届け出て、係員の点検を受けなければならない。

(利用者の遵守事項)

第16条 利用者は、次に定める事項を守らなければならない。

(1) 利用許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。

(2) 次条各号に規定する行為をしないこと。

(3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。

(4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を与え、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。

(5) 係員の指示に従うこと。

(入館者の遵守事項)

第17条 入館者は、次に定める事項を守らなければならない。

(1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。

(2) 図書閲覧室その他館内の所定の場所以外で図書、文献その他の閲覧等をしないこと。

(3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をしないこと。

(4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。

(5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。

(6) 許可を受けないで美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をしないこと。

(7) その他美術館の運営に支障を来す行為をしないこと。

(委任)

第18条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この規則は、平成7年11月11日(以下「施行日」という。)から施行する。

(準備行為)

2 この規則の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

別表第1(第5条関係)

利用申請期間

利用区分	期 間
施設の利用	利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から1月31日までの間
	利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から4月30日までの間
	利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から7月31日までの間
	利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から10月31日までの間
茶 室	利用日の属する月の前12月から利用日の前7日までの間
美術品等の利用	利用日の属する月の前6月から利用日までの間

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

別表第2(第12条関係)

観覧料還付の基準

区 分	還 付 率
災害その他観覧料を納付した者の責めに帰することができない事由によって観覧ができなくなった場合	100%
その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合	その都度教育委員会が定める還付率

使用料還付の基準

区 分	還 付 率
災害その他利用者の責めに帰することができない事由による取消し	100%
利用日前30日までに取消申請がなされた場合	90%
利用日前20日までに取消申請がなされた場合	60%
利用日前10日までに取消申請がなされた場合	30%
その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合	その都度教育委員会が定める還付金

## 沿革

- 昭和54(1979)年7月 市民意識調査で、市民の20%が美術館の建設を望む結果
- 59(1984)年3月 第4次豊田市総合計画(1984—1990)の文化施設整備で、(仮称)豊田市美術館の建設を発表
- 平成2(1990)年4月 (仮称)豊田市美術館構想委員会を設置
- 3(1991)年3月 (仮称)豊田市美術館構想委員会が(仮称)豊田市美術館構想を答申
- 4月 (仮称)豊田市美術館美術品収集委員会(平成6年8月に同選定委員会に改称)を設置
- 9月 (仮称)豊田市美術館・高橋節郎記念館基本計画を策定
- 4(1992)年3月 (仮称)豊田市美術館建設基本設計を策定
- 5(1993)年3月 (仮称)豊田市美術館建設実施設計を策定
- 6月 建設工事着工
- 10月 ヴァチカン美術館との友好交流提携に調印
- 6(1994)年6月 デトロイト美術館との友好交流提携に調印
- 7(1995)年3月 豊田市美術館条例公布
- 6月 建設工事竣工
- 11月 豊田市美術館開館
- 8(1996)年7月 入館者10万人を達成
- 11月 豊田市都市景観賞(主催:豊田市)
- 9(1997)年11月 入館者20万人を達成
- 11月 建築業協会賞(主催:(社)建築業協会)
- 10(1998)年2月 愛知まちなみ建築賞(主催:愛知県)
- 4月 博物館登録
- 12月 中部建築賞(主催:中部建築賞協議会)
- 11(1999)年5月 入館者30万人を達成

---

豊田市美術館年報No.4 (平成11年度)

---

2001年3月31日発行

編集・発行：豊田市美術館

〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

Tel.0565-34-6610 (代表)

制作：東名印刷株式会社

---